

第三次川越市総合計画実施計画

(平成 25 年度～平成 27 年度)

将 来 都 市 像

ひと、まち、未来、みんなでつくる いきいき川越

平成 25 年 3 月

川 越 市



川越市マスコットキャラクター ときも



基本構想の理念



- 市民と行政の協働によるまちづくり
- ふれあい、支え合いの安全・安心なまちづくり
- 歴史・文化を生かしたまちづくり
- 人と環境にやさしいまちづくり
- 活力に満ちた魅力あふれるまちづくり



目 次

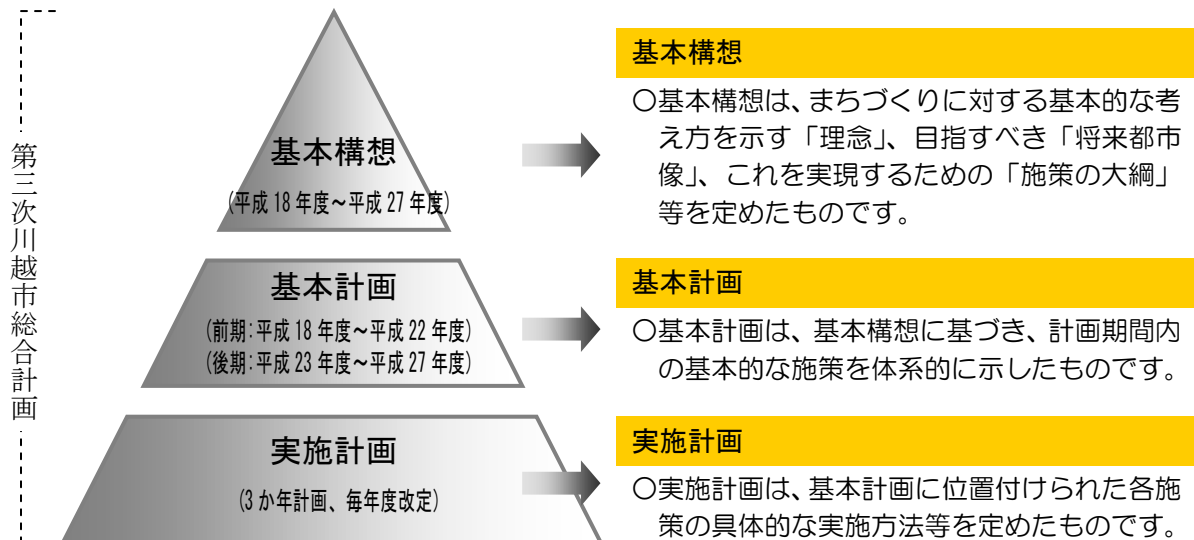
第三次川越市総合計画実施計画について	1
今後の財政見通しについて	3
小江戸かわごえ重点戦略	5
分野別計画	15
第三次川越市総合計画後期基本計画施策体系	16
章別計画事業費	17
新規に掲載した事業等	18
共通章	21
第 1 章 保健・医療・福祉	35
第 2 章 教育・文化・スポーツ	57
第 3 章 都市基盤・生活基盤	83
第 4 章 産業・観光	123
第 5 章 環境	141
第 6 章 地域社会と市民生活	161
川越市の個別計画等一覧	185
課別事業一覧	197

第三次川越市総合計画実施計画（平成 25 年度～平成 27 年度）について

1 総合計画上の位置付け

実施計画は、第三次川越市総合計画において、次のとおり位置付けられています。

《計画の構成》



2 実施計画の目的

第三次川越市総合計画の基本構想の理念及び都市づくりの目標の実現を目指して、基本計画に位置付けられた各施策の具体的な実施方法を定める実施計画を策定します。

この計画は、向こう 3 年間における主要事業の方向性を定めるとともに、予算編成の指針として、効率的、計画的かつ重点的な施策の推進を図ることを目的とします。

3 実施計画の期間

この計画の期間は、平成 25 年度～平成 27 年度の 3 年間です。

なお、実施計画は、3 か年の計画期間としていますが、情勢変化等に柔軟に対応できるよう、毎年度見直しを行うものとします。

4 実施計画の対象事業

この計画の対象とする事業は、第三次川越市総合計画の基本計画に位置付けられた下記の事業とします。

- (1) 各施策を具体化するための重要なソフト事業
- (2) 主に投資的経費※を含む事業

※投資的経費とは、公共施設等の建設工事、公共用地の取得などその支出の効果が資本の形成に向けられ、将来に残るもののために支出される経費のこと。

- (3) 新規事業

5 重点事業

- (1) 小江戸かわごえ重点戦略とは、第三次川越市総合計画後期基本計画の計画期間内において、集中的・重点的に取り組む施策を体系化したものです。
- (2) 重点事業の選定に当たっては、小江戸かわごえ重点戦略の関連施策の中から、特に重要性・優先性の高い事業を選定しています。
- (3) 対象事業の位置付けについては、ソフト事業は、毎年度、見直しを行いますが、投資的経費を含む事業は事業完了まで固定とする予定です。

6 実施計画書

- (1) 実施計画事業は、第三次川越市総合計画後期基本計画の章別・各施策単位に掲載しています。
- (2) 施策の指標は、第三次川越市総合計画後期基本計画に掲げた目標値等を掲載しています。
- (3) 実施計画事業の内容について
 - ① 事業費として平成 25 年度当初予算額を掲載しています。また、平成 26 年度及び平成 27 年度については計画額を掲載しています。
 - ② 重点事業に該当する事業につきましては、**重点**と表記しています。
 - ③ 予算事業は、原則として実施計画事業と同一の名称及び内容となっています。ただし、事業内容の明確化を図るため、例外的に予算事業から区分して実施計画事業として掲載している事業があります。

7 留意事項

- (1) 計画額は、実施計画策定段階における主要事業を推進するための予定事業費です。そのため、予算査定の過程において、厳しい財政状況や計画策定後の事業の進捗等を踏まえ、更に精査を行います。
- (2) 事業費は、特に表示のない場合を除き、すべて千円単位としています。
- (3) 組織名並びに予算科目等については、変更される場合があります。

今後の財政見通しについて

本市は、これまで歳入の根幹となる市税収入を安定的に確保してきましたが、今後は少子高齢化を背景とした生産年齢人口の減少や先行き不透明な経済状況の影響で、これまでと同様の税収を確保することが困難であると懸念されます。

歳出においても、本市は高齢化が急速に進むことが予測されるため、扶助費は確実に増加し、また公債費負担の上昇の可能性もあるなど、ますます財政構造の硬直化が進み、更に厳しい財政状況が見込まれています。

これまでの財政状況やこのような社会状況を踏まえ、一定条件に基づく今後 5 年間ににおける一般会計の財政収支は、次のように推計されます。

今後 5 年間の財政収支の試算（一般会計）

単位：百万円

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
歳入	市税	53,301	53,244	52,126	51,792	51,470
	国・県支出金	20,811	20,938	20,665	21,261	21,893
	市債	13,296	10,210	7,452	7,452	7,452
	その他	15,756	15,863	15,868	15,156	15,136
	歳入合計	103,164	100,255	96,111	95,661	95,951
歳出	人件費	21,219	21,285	21,314	20,829	20,723
	公債費	10,383	10,143	9,672	10,320	10,816
	扶助費	24,954	25,830	26,662	27,493	28,373
	普通建設事業費	15,614	11,881	8,272	8,272	8,271
	その他	34,290	34,662	35,035	35,148	35,413
	歳出合計	106,460	103,801	100,955	102,062	103,596
収支差額		△3,296	△3,546	△4,844	△6,401	△7,645

「平成 24 年度川越市中期財政計画」を基に作成

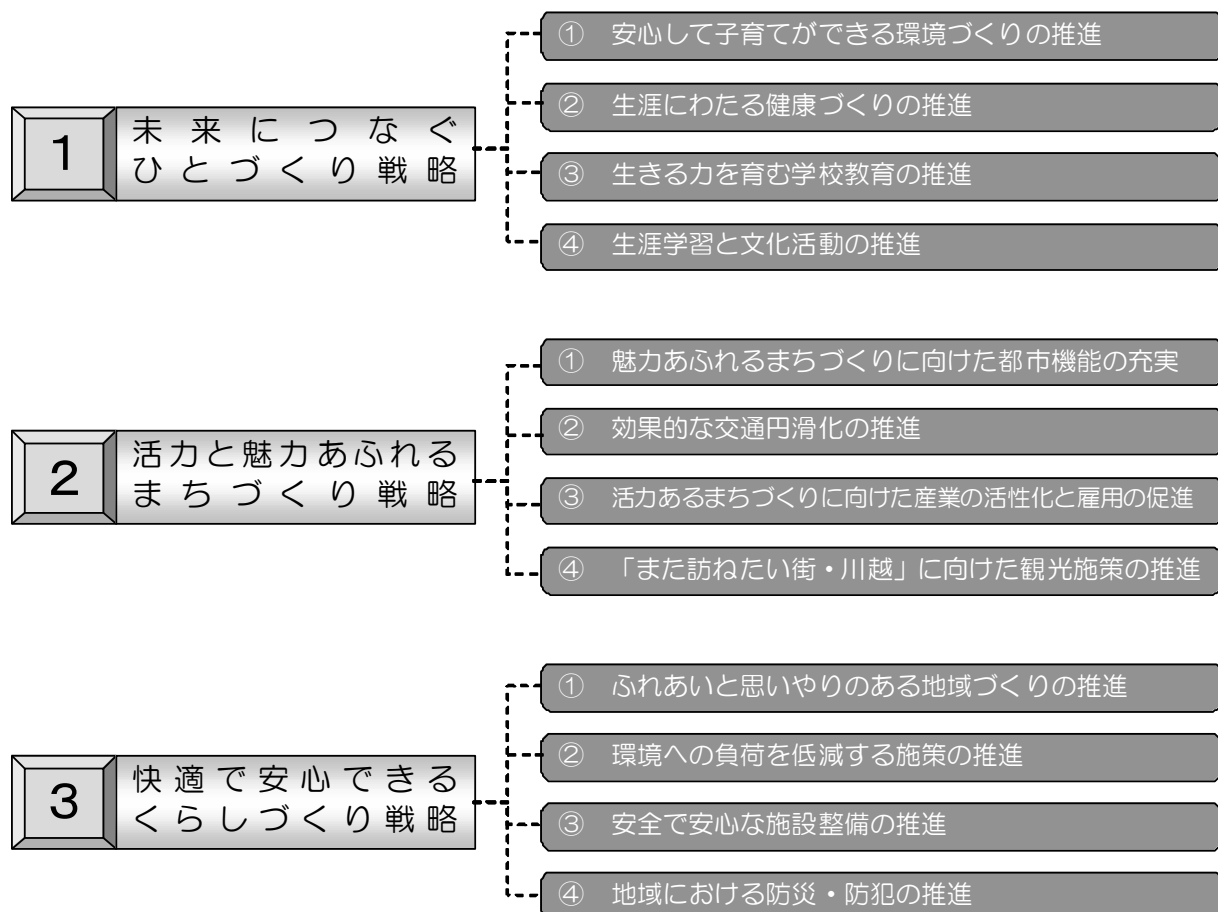
歳入については、歳出の扶助費の増加や投資的経費に係る事業実施に対する負担・補助分が見込まれるものの、生産年齢人口の減少や景気低迷等の影響により、税収は減少する傾向にあります。

歳出については、人件費は職員退職手当のピークが過ぎたことなどから平成 27 年度以降は減少傾向で推移するものの、扶助費は増加する傾向にあり、また、公債費は平成 26 年度から減少しますが、平成 28 年度以降は増加に転じるものと見込まれています。

このような歳入歳出の見通しから、上の表のような収支差額が発生し、本市の財政は今後も厳しい状況が続くと見込まれます。

小江戸かわごえ重点戦略

(体系図)



小江戸かわごえ重点戦略

1 未来につなぐひとづくり戦略

川越のまちの歴史と伝統は、そこに暮らす人々によって守り、育てられ、現代の私たちに受け継がれています。このすばらしいまちの魅力を更に高め、また、未来に引き継ぐためには、まちづくりの主役である「ひとづくり」に取り組むことが求められています。

「未来につなぐひとづくり戦略」では、子どもを安心して産み育てる環境づくりと学校教育の充実とともに、市民の健康づくりや生涯学習・文化振興を推進します。

① 安心して子育てができる環境づくりの推進

○子育て短期支援（No.15）

平成 23 年 8 月から市内児童養護施設等に委託し、トワイライトステイ事業を開始しています。平成 25 年度については、夜間の一時保育を目的としたショートステイ事業を新たに実施します。

○児童福祉事務（No.16）

平成 23 年度に児童虐待防止 SOS センターを開設し、総合的な児童虐待防止に向け、相談体制を強化しています。平成 25 年度には、暴力を使わない子育てを保護者に伝える C S P 研修事業を開始します。

- ・ C S P = Common Sense Parenting の略。被虐待児の保護者向けのペアレントトレーニングのプログラム。

○民間保育所補助等（No.18）

待機児童の解消を図るため、民間保育所の建設費補助を行い、定員増を図ります。平成 22 年度は 5 園、平成 23 年度は 1 園、平成 24 年度は 3 園の建設費補助を行いました。平成 25 年度も、3 園の民間保育所の建設費補助を行います。

○保育所耐震化事業（No.21）

児童の安全を確保するため、耐震補強が必要な市立保育園舎（3 園）について、耐震改修を実施します。平成 23 年度から平成 24 年度までに 2 園の補強工事が完了しました。平成 25 年度も引き続き、1 園の補強工事を行います。

○ひかり児童園整備（No.22）

施設の老朽化や利用者の増加に伴う狭あい化が進むあけぼの・ひかり児童園の移転・改築を進めます。平成 25 年度は、施設整備に係る導入機能などの検討を進めるとともに、測量等の基礎調査を行います。

○こども医療費支給（No.23）

子育て家庭の負担を軽減し、子どもが必要とする医療を受けられるよう、平成 24 年 10 月診療分から通院に対する支給対象を小学校 3 年生までから 6 年生までに拡大しました。引き続き、中学校 3 年生までの拡大を目指します。

② 生涯にわたる健康づくりの推進

○予防接種の推進（No.36）

平成 24 年度に、成人用（高齢者）肺炎球菌ワクチンの接種費用の助成を開始しました。引き続き、予防接種法等に基づき、各種予防接種の推進を図ります。

○スポーツ教室・大会等の充実（No.66）

生涯スポーツ時代にふさわしい魅力ある大会を開催していきます。小江戸川越マラソン大会については、市民のスポーツや健康づくりへの関心を高めるため、更なる充実に努めていきます。

○なぐわし公園整備（No.118）

平成 24 年度に、資源化センターからの余熱を利用した温水利用型健康運動施設である「なぐわし公園 P i K O A（ピコア）」がオープンしました。引き続き、第 2 期事業区域の整備を進めていきます。

③ 生きる力を育む学校教育の推進

○オールマイティーチャーター配置（No.48）

子どもたちの心の教育や学力の向上、いじめの未然防止、少人数学級編制等、各学校における様々な課題の解決に向けた取組を推進するため、平成 25 年度からオールマイティーチャーター配置事業として市費採用の臨時講師を新たに配置します。

○生徒指導の充実・強化（No.49）

生徒指導体制を強化し、児童一人一人に細やかな指導・支援を行うため、市内小・中学校にスクールボランチ（生徒指導推進員）を引き続き配置します。

また、子どもたちをインターネット上における、いじめ等から守るため、平成 25 年度から市立の中学校及び高等学校を対象にネットパトロール事業を本格実施します。

④ 生涯学習と文化活動の推進

○文化事業の推進（No.59）

平成 25 年度は、引き続き市民公募演奏会の支援を行うとともに、川越市文化芸術によるまちづくり補助金制度により、市民活動団体と連携・協働したイベントを開催します。

また、平成 26 年 1 月に読売新聞社主催の「棋聖戦」の開催を予定しています。これに伴い市民による実行委員会を組織し、囲碁を幅広い年齢層に親しんでもらうための各種イベントを開催します。

○地域振興ふれあい拠点施設運営管理（No.60）

西部地域振興ふれあい拠点施設（仮称）が市民にとって使いやすく、にぎわいの創出が図られる施設となるよう準備を進めていきます。平成 25 年度は、埼玉県と協議しながら指定管理者の選定や備品類の調達準備を行います。

小江戸かわごえ重点戦略

2 活力と魅力あふれるまちづくり戦略

本市は、古くから交通の要衝として、また、物資の集積地として栄えてきました。現在も首都圏という立地条件以外にも豊かな自然環境やバランスの取れた産業構造を有するなど、都市として発展する上で高い可能性を有しています。

「活力と魅力あふれるまちづくり戦略」では、都市機能の充実や道路交通の円滑化により埼玉県南西部地域の拠点都市としての機能を向上させるとともに、優れた産業基盤と川越のブランド力を生かした産業の活性化を推進します。

① 魅力あふれるまちづくりに向けた都市機能の充実

○川越駅西口駅前広場改修（No.73）

平成 25 年度中の完成を目指し、駅前広場の改修工事と歩行者用デッキの設置工事を実施します。また、エレベーター、シェルター及び公衆用トイレなどの設置も行います。

○本川越駅周辺地区整備（No.75）

平成 23 年度までに本川越駅西口駅前広場用地及びアクセス道路用地の一部を取得しました。平成 25 年度は、駅前広場やアクセス道路の設計を行うとともに、引き続き用地の取得等を進めていきます。

○中央通り地区整備（No.76）

平成 23 年度までに土地区画整理事業の都市計画決定、事業計画決定、仮換地指定等の手続きを行い、順次、用地取得と建物等の移転を進めてきました。平成 25 年度は、引き続き、これらを進めるとともに、区画街路築造工事等を実施します。

○新河岸駅周辺地区整備（No.81）

本地区のまちづくりの課題の解消に向け、引き続き、東西駅前広場、東西駅前通り、寺尾大仙波線の一部を道路・街路手法により展開します。平成 25 年度は、高階まちづくりプランを策定し、新河岸駅を中心とした東西駅前広場や骨格道路等の整備を優先し、物件調査や用地取得などを推進します。

○斎場整備推進（No.180）

平成 24 年度は、新斎場建設に向けて都市計画決定の手続きや基本設計等を行いました。平成 25 年度は、建設用地の取得及び造成工事を実施するとともに、建物等の設計を行います。あわせて、新斎場周辺の環境整備を推進します。

② 効果的な交通円滑化の推進

○幹線道路（市道）整備（No.89）

国道及び県道を補完し、主要集落間の連絡機能や公共施設へのアクセス機能を有する市道 1・2 級幹線道路の整備を行います。狭あい区間の拡幅整備等により通行支障箇所を改善し、幹線道路の機能強化を図るため、平成 25 年度は都市計画道路

寺尾大仙波線など 7 路線の整備を実施します。

○市内循環線（No.93）

脇田町地内の都市計画道路（通称アカシア通り）については、平成 11 年度に事業認可を受けた主要幹線道路であり、引き続き、整備を推進します。

宮下町地内の主要地方道川越上尾線以南については、事業の認可取得に向けて、引き続き、用地測量等を実施します。

○本川越駅前通線（No.94）

本川越駅から喜多院方面を結ぶ都市計画道路について、東京川越線までは平成 11 年度に完成し、東京川越線以東は交差点との接続部分が平成 15 年度に完成しています。引き続き、平成 25 年度は、市道 0005 号線までの未整備区間（約 200m）の整備を推進します。

○川越駅南大塚線（No.95）

川越駅西口から南大塚駅を結ぶ都市計画道路について、平成 25 年度には国道 16 号と交差する旭町 1 丁目交差点の改良工事を実施します。また、その他の区間についても、引き続き、事業の推進を図ります。

○交通政策推進（No.102）

北部市街地に位置する一番街周辺の交通対策について、引き続き検討を進めるとともに、平成 24 年度に実施したコミュニティサイクルの社会実験については、平成 25 年度以降も継続する予定です。更に、平成 25 年度は、交通空白地域におけるデマンド型交通システムの実証実験を行います。

③ 活力あるまちづくりに向けた産業の活性化と雇用の促進

○地域振興ふれあい拠点施設整備（No.122）

埼玉県との共同事業により、西部地域振興ふれあい拠点施設（仮称）を整備します。市施設としてはホールや市民ニーズの高い市民活動支援センターを建設します。さらに、県施設や民間施設などの複合施設の整備を推進します。平成 24 年度に工事に着工し、平成 26 年度中の完成を目指します。

○就労支援（No.125）

平成 24 年度に埼玉労働局とアクションプランによる協定を結び、平成 24 年 10 月に「川越しごと支援センター」を設置しました。引き続き、就労支援セミナーの開催や、中高年者や若者に対する就職支援などの充実を図ります。

○園芸特産振興（No.128）

生産量が低迷している川越ブランドであるさつま芋の生産拡大のために、栽培や保管庫の設置、販路の拡大等の支援の検討を行います。安定した農業経営の確立のため、共同での農作業の機械化等に対して支援します。

また、庭先販売農家の P R や朝市の開催などにより、地域での消費拡大や P R を図ります。

○商店街振興対策補助（No.129）

市内商店街の振興を図るため、商店街が共同で設置する施設や実施する事業に対する補助を行います。

また、商店街等の空き店舗の利活用を促進するため、市内商店街等空き店舗情報登録制度を充実させるとともに、平成 25 年度から新たに補助制度を創設します。

④ 「また訪ねたい街・川越」に向けた観光施策の推進

○河越館跡整備（No.63）

第 1 期の史跡整備工事が完了し、平成 21 年 11 月に国指定史跡河越館跡史跡公園として開園しました。引き続き、河越流鏑馬行事などを実施することで河越館跡の周知を行いながら、第 2 期整備に向けて準備を進めます。

○都市景観事務（No.82）

景観法に基づく景観計画による都市景観形成地域への移行に向け、引き続き、住民協議や条例制定などの手続きを進めていきます。また、歴史まちづくり法に基づく歴史的風致維持向上計画により、エリア内での良好な景観の形成に向けた支援を行うため、新築修景に対する助成制度などについて検討します。

○観光振興計画推進（No.134）

平成 25 年度は、若者の来訪客増による地域活性化を目指し、本市近隣の観光専門課程を有する大学と連携した調査活動を行います。

○観光施設（No.135）

仲町観光案内所、鍛冶町広場の活用事業を推進するとともに、旧小林斗あん宅跡地の活用事業を検討します。旧山崎家別邸について、平成 25 年度は、維持管理業務と並行しながら本格的な公開による活用に向けた設計業務を実施します。

小江戸かわごえ重点戦略

3 快適で安心できるくらしづくり戦略

核家族化や少子高齢化が進むことにより、地域社会における人と人とのふれあいや思いやりが希薄になっています。日常生活においては、災害発生時の避難や支援に対する不安、地域住民のマナーの低下、地域での活動に対する担い手不足など、地域社会の課題へ市民、各種団体、事業者、行政が協働して取り組むことが求められています。

「快適で安心できるくらしづくり戦略」では、市民同士の支え合いや環境に配慮した施策を推進するとともに、安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。

① ふれあいと思いやりのある地域づくりの推進

○仮称自治基本条例の制定（No.1）

市民等の意見を取り入れながら仮称自治基本条例について検討します。また、市民等で構成する検討組織の立ち上げなども検討していきます。

○協働の推進（No.2）

平成 20 年度に「川越市協働指針」を策定しました。この指針に基づき創設した川越市協働推進事業制度等により、協働事業を推進します。また、市ホームページの充実、地域活動拠点の充実などにも取り組みます。

② 環境への負荷を低減する施策の推進

○仮称森林公園整備（No.113）

武蔵野の自然を保全するとともに、貴重な自然を次世代に受け継ぐため、仮称森林公園計画を推進します。平成 25 年度には、これまでの公園計画の見直しを行い、実現性のある事業手法を検討します。

○新エネルギー推進（No.142）

地球温暖化対策を推進するため、引き続き、自ら居住する住宅に太陽光発電システムや太陽熱利用機器を設置する市民に対して補助を行います。

○ごみ減量等推進（No.143）

家庭用の生ごみ処理機器の購入に対して、補助金を交付するとともに、集合住宅に設置した生ごみ処理機器の維持管理を行います。不用衣類や小型家電製品の拠点回収事業も実施します。

また、ごみ処理の有料化については、引き続き、検討を進めていきます。

○緑化推進（No.150）

緑豊かなまちづくりを推進するため、緑の募金からの交付金による市内公共施設の緑化を進めるとともに、市民花壇への花苗配布や生け垣設置への補助、屋上緑化・壁面緑化への補助を行うことで緑化を推進します。

また、緑のカーテン事業については、引き続き、緑のカーテン講座や緑のカーテンコンテストなどを実施し、積極的に普及啓発を進めていきます。

③ 安全で安心な施設整備の推進

○本庁舎耐震化事業（No.8）

災害時に防災中枢拠点となる本庁舎の耐震化については、平成 25 年度から耐震改修工事に着手し、平成 26 年度の完了を目指します。

○仮称大東市民センター整備（No.10）

平成 24 年度に建設工事に着手し、平成 26 年春の完成を目指します。また、平成 25 年度は、開館に必要な備品や式典などの準備を行います。

○小学校大規模改造（No.53）

老朽化した小学校施設設備の改修を推進するため、大規模改造工事を計画的に実施します。平成 25 年度は、小学校 2 校の大規模改造工事を行います。

○中学校大規模改造（No.54）

老朽化した中学校施設設備の改修を推進するため、大規模改造工事を計画的に実施します。平成 25 年度は、中学校 2 校の大規模改造工事を行います。

○歩道整備（市道）（No.100）

通学路等の優先度の高い箇所の歩道整備を行います。平成 25 年度は、市道 3 路線、延長約 370mの歩道について整備を実施します。

○安全安心通学路対策（No.176）

通学路の安全を確保するため、通学路整備計画に基づき通学路の整備を実施します。平成 22 年度から、5 箇年の計画として、引き続き推進します。

④ 地域における防災・防犯の推進

○防災施設設置管理（No.163）

東日本大震災の経験から、避難所の備蓄物資の見直しや拡充を推進していくとともに、老朽化した防災行政無線の改修を検討します。

○防災事務（No.164）

地域における自主防災組織の育成や強化を進め、組織結成率の向上と活動の強化を行います。また、地域住民と協力し、災害時要援護者の避難支援体制の整備を進めます。更に、平成 25 年度には、東日本大震災を踏まえた地域防災計画の全面改訂を行います。

○防犯のまちづくり推進（No.174）

適切な役割分担のもと自治会を中心とした地域における自主防犯活動を引き続き支援します。地域団体等のネットワーク化を図り、成果の向上や安定した活動を支える基盤づくりを進めます。

また、平成24年度に制定した川越市空き家等の適正管理に関する条例に基づき、地域の環境がよりよいものになるよう取り組みます。

分野別計画

【分野別計画の見方】
各事業の記載内容の凡例は次のとおり

重点事業の場合に表示

事業種別の表示（ソフト事業または投資的事業）

事業番号

事業の所管課

該当事業の予算科目

実施計画事業名称

事業No.	000	事業課	0000課	重点		
事業名	000センター整備			種別 投資的事業		
予算科目	款 00費	項 000費	目 000センター建設費			
事業目標・概要	市民が利用しやすい施設を整備するため、地域の拠点となる000センターの建設を推進します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○造成工事 ○基本設計		○用地取得 ○実施設計		○建設工事 ・ 本体建設工事 ・ 外構整備工事 ○備品購入	
	予算額 1,000 千円		計画額 100,000 千円		計画額 —	

年度別の事業費
1年次は当初予算額、2年次及び3年次は計画額

事業概要等

計画額未定の場合は「—」を表示

年度別の主な事業内容
2年次以降の事業内容は、毎年度見直しを行います

第三次川越市総合計画 後期基本計画施策体系

後期基本計画の施策体系は、共通する1つの章と分野別の6章、21節、59施策となります。

	章	節	施策
共通	0 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進	1 協働によるまちづくり	1 市民参加と協働の推進
		2 行財政改革の強力な推進	1 新たな行財政運営システムの構築 2 効率的な社会資本整備の推進 3 財源の確保 4 電子市役所の推進
		3 広域行政の推進	1 広域行政の推進
分野別	1 とともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち	1 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり	1 児童福祉の推進 2 高齢者福祉の推進 3 障害者福祉の推進 4 地域福祉の推進 5 社会保障の推進
		2 生涯を通じた健康づくりと安全なまちづくり	1 健康づくりの推進 2 保健衛生・医療体制の充実
		3 安心できる生活を支えるしくみづくり	1 保健・医療・福祉の連携
	2 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち	1 活力ある地域を創る生涯学習の推進	1 生涯学習環境の整備・充実 2 生涯にわたる学習活動の推進
		2 個性を生かす学校教育の推進	1 豊かな人間性をはぐくむ教育の推進 2 教育環境の整備・充実
		3 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造	1 芸術文化活動の充実 2 文化財の保存・活用
		4 多文化共生と国際交流・協力の推進	1 多文化共生と国際交流・協力の推進
		5 生涯スポーツの推進	1 生涯スポーツの推進
	3 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	1 都市の魅力の創出	1 計画的なまちづくり 2 都市拠点の整備 3 地域生活拠点の整備 4 景観に配慮したまちづくり
		2 交通ネットワークの構築	1 道路交通体系の整備 2 交通円滑化方策の推進 3 公共交通機関の充実
		3 自然と調和した基盤づくり	1 治水事業の推進 2 水道水の安定供給 3 公共下水道等の整備 4 水辺と森林の整備 5 公園の整備と充実 6 快適な住宅・住環境の整備
	4 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち	1 地域経済の活性化と産業振興	1 地域振興拠点の整備と新しい産業の育成 2 雇用の促進と労働環境の改善 3 農業の振興 4 商業の振興 5 工業の振興
		2 観光による地域振興	1 新たな観光事業の推進 2 観光環境の整備
	5 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち	1 総合的かつ計画的な環境行政の推進	1 計画的な環境事業の推進 2 環境活動参加のためのしくみづくり
		2 循環型社会の構築	1 地球温暖化対策の推進 2 ごみの減量化、資源化 3 廃棄物の適正処理
		3 環境保全対策の推進	1 自然環境の保全 2 生活環境の保全
	6 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち	1 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成	1 地域コミュニティ活動の推進 2 平和で思いやりのある地域社会づくり 3 男女共同参画社会の実現 4 青少年健全育成の推進
		2 安全で安心な暮らしの確保	1 防災体制の整備 2 消防・救急体制の整備 3 防犯対策の推進 4 交通安全対策の推進 5 消費者対策の推進 6 葬祭事業の充実

章 別 計 画 事 業 費

(単位：千円)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	合 計
共通施策	1, 373, 136	1, 900, 420	1, 050, 675	4, 324, 231
第 1 章 保健・医療・福祉	5, 183, 515	5, 699, 034	5, 082, 831	15, 965, 380
第 2 章 教育・文化・スポーツ	910, 468	2, 391, 492	2, 908, 704	6, 210, 664
第 3 章 都市基盤・生活基盤	9, 180, 302	11, 834, 402	12, 711, 917	33, 726, 621
第 4 章 産業・観光	3, 474, 577	9, 746, 413	1, 772, 301	14, 993, 291
第 5 章 環境	657, 342	716, 459	878, 308	2, 252, 109
第 6 章 地域政策と市民生活	1, 326, 119	3, 418, 526	4, 748, 813	9, 493, 458
合 計	22, 105, 459	35, 706, 746	29, 153, 549	86, 965, 754

※年度別事業内容の欄に事業費の記載のある事業について、章ごとに合計した事業費を掲載しています。

新 規 に 掲 載 し た 事 業

章	節	施策	事業名	部局名	課名
2	3	1	地域振興ふれあい拠点施設運営管理	文化スポーツ部	文化芸術振興課
3	2	3	鉄道等整備改善対策	都市計画部	交通政策課
6	2	4	自転車駐車場施設整備	市民部	防犯・交通安全課

事業名称を変更した事業

章	節	施策	事業名	部局名	課名
0	2	1	地方分権の推進 →「広域行政の推進」から名称変更	政策財政部	政策企画課
0	2	2	社会資本マネジメント推進 →「社会資本活用整備」から名称変更	政策財政部	政策企画課
1	1	1	保育所整備事業 →「保育所建設事業」から名称変更	こども未来部	保育課
2	2	1	オールマイティーチャーター配置事業 →「少人数学級のための臨時講師配置」から名称変更	学校教育部	学校管理課
3	1	1	仮称地域まちづくり条例の制定 →「仮称川越市まちづくり条例の制定」から名称変更	都市計画部	都市計画課
3	2	2	交通政策推進 →「都市交通政策推進」から名称変更	都市計画部	交通政策課
4	1	4	歴史的建造物活用推進 →「旧川越織物市場保存活用・旧鶴川座保存活用」から名称変更	都市計画部	都市景観課

事業完了・事業見直しにより実施計画から除いた事業

章	節	施策	事業名	部局名	課名
2	2	2	小学校耐震化推進	教育総務部	教育財務課
2	2	2	中学校耐震化推進	教育総務部	教育財務課
3	3	2	流域対策指導	建設部	河川課
3	3	2	請求収納管理事務	経営管理部	給水サービス課
5	2	2	ごみ減量等啓発	環境部	資源循環推進課

共 通 章

(基本目標)

**協働によるまちづくりと
健全で効率的な行財政運営の推進**

共通章

協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進

第1節 協働によるまちづくり

施策1 市民参加と協働の推進

1	仮称自治基本条例の制定	重点	政策企画課
2	協働の推進	重点	市民活動支援課
3	広聴事務		広聴課

第2節 行財政改革の強力な推進

施策1 新たな行財政運営システムの構築

4	総合計画事務		政策企画課
5	地方分権の推進		政策企画課
6	行政改革の推進		行政改革推進課

施策2 効率的な社会資本整備の推進

7	庁舎建設検討		政策企画課
8	本庁舎耐震化事業	重点	管財課
9	社会資本マネジメント推進		政策企画課
10	仮称大東市民センター整備	重点	市民センター推進室

施策3 財源の確保

11	市税等収納事務		収税課
12	収納対策事務		収納対策室

施策4 電子市役所の推進

13	電子市役所の推進		情報統計課
----	----------	--	-------

第3節 広域行政の推進

施策1 広域行政の推進

14	川越都市圏まちづくり		政策企画課
----	------------	--	-------

共通章 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進
第1節 協働によるまちづくり

章	節	施策	施策の名称
0	- 1	- 1	市民参加と協働の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
情報の共有が十分であるとする市民の割合（％）	25.4	35.9	50.0

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 市民参加のしくみづくり ① 住民自治の拡充や市政への市民参加を推進するため、自治基本条例や住民投票条例の制定を目指します。 ② 市政への市民参加を更に進めるため、意見公募手続、各種審議会等の委員公募などについて充実を図るとともに、市政モニター制度など新たなしくみづくりについて検討します。 2 情報の共有化 ① 市民参加によるまちづくりを進めるため、さまざまなメディアを活用して行政情報を分かりやすく積極的に提供するように努めます。 ② 市民意見箱、市民意識調査、市政懇談会、タウンミーティング等に加え、事業単位でのアンケート調査の実施などにより、市民ニーズ、意見、満足度等の把握に努め、広聴機能の充実を図ります。 3 行政の透明性の向上 ① 行政運営の透明性を確保するため、施策に対する説明責任の確保を図ります。 ② 公正で信頼される市政を推進するため、オンブズマン制度の充実を図ります。 4 協働のしくみづくり ① 協働を全庁的に推進していくため、職員の育成と行政体制の整備に努めます。 ② 協働による事業を展開していくための情報交換や相互交流など、市民活動を支援する場の確保に努めます。 ③ 市民、自治会等の公共的団体、NPO、企業、大学等との協働による事業展開を図ります。 ④ 地域住民が主体となったまちづくりを推進するため、地域内分権も視野に入れた新たなしくみづくりを検討します。

事業No	1	事業課	政策企画課	重点
事業名	仮称自治基本条例の制定			種別 ソフト事業
予算科目	款 総務費	項 総務管理費	目 企画費	
事業目標・概要	住民自治を拡充し、本市にふさわしい住民主体のまちづくりを推進するため、市民等の参加を得ながら、自治基本条例制定に向けた検討、市政への市民参加のしくみづくりを進めます。			
年度別事業内容	1年次（平成25年度）	2年次（平成26年度）	3年次（平成27年度）	
	○機運の醸成のための取組 ○検討に資する意見の収集 ○フォーラムの開催	○機運の醸成のための取組 ○検討に資する意見の収集 ○検討組織での検討	○機運の醸成のための取組 ○検討組織での検討 ○条例（しくみ）の制定	
	予算額 862 千円	計画額 5,059 千円	計画額 3,999 千円	

事業No	2	事業課	市民活動支援課	重点
事業名	協働の推進			種別 ソフト事業
予算科目	款 総務費	項 総務管理費	目 自治振興費	
事業目標・概要	少子高齢化や地方分権の進展に伴う地域の様々な課題や市民ニーズにきめ細やかに対応するため、「川越市協働指針」に基づき市民と行政が、互いの特性を生かした適正な役割分担により協働による事業を展開し、活力ある地域社会を構築します。			
年度別事業内容	1年次（平成25年度）	2年次（平成26年度）	3年次（平成27年度）	
	○協働推進事業制度の実施 ○職員の意識啓発のための研修 ○地域活動拠点の充実 ○市民活動団体等の交流促進	○協働推進事業制度の実施 ○職員の意識啓発のための研修 ○地域活動拠点の充実 ○市民活動団体等の交流促進	○協働推進事業制度の実施 ○職員の意識啓発のための研修 ○地域活動拠点の充実 ○市民活動団体等の交流促進	
	予算額 6,464 千円	計画額 6,464 千円	計画額 6,464 千円	

事業No	3	事業課	広聴課	
事業名	広聴事務			種別 ソフト事業
予算科目	款 総務費	項 総務管理費	目 文書広報費	
事業目標・概要	市民と直接対話しながら、自由で開かれた風通しのよい市政の推進を図るとともに、市民の意識・意向の把握に努め、市政に反映することを目的に、広聴機能の充実を図ります。			
年度別事業内容	1年次（平成25年度）	2年次（平成26年度）	3年次（平成27年度）	
	○タウンミーティングの実施 ○市政懇談会の実施 ○市民意見箱等の活用	○タウンミーティングの実施 ○市政懇談会の実施 ○市民意見箱等の活用	○タウンミーティングの実施 ○市政懇談会の実施 ○市民意見箱等の活用 ○市民意識調査の実施	
	予算額 417 千円	計画額 417 千円	計画額 2,912 千円	

共通章 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進

第2節 行財政改革の強力な推進

章	節	施策	施策の名称
0	- 2	- 1	新たな行財政運営システムの構築

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
総合施策評価 (%)	—	—	100
経常収支比率 (%)	95.3	91.8	80.0 以下

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 地方分権の推進

- ① 市民に身近なサービスが身近なところで行えるよう、地方分権の先導役である中核市として更に権限の拡大を図ります。
- ② 地方分権の推進及び行財政基盤の強化を図り、自立した持続可能な都市を目指すため、近隣自治体との合併について政令指定都市への移行の可能性も含め調査・研究を進めます。

2 将来に向けた中期財政計画の策定

- ① 健全で持続可能な財政を維持し、「第三次川越市総合計画」に掲げた諸施策を計画的に推進するため、中期財政計画を策定し、状況の変化に対応した見直しを行います。

3 成果を重視したマネジメントサイクルの確立

- ① 計画、予算、評価の連携を図ることにより、Plan（計画）—Do（実施）—Check（評価）—Action（改善）のマネジメントサイクルを確立し、目的と成果に基づいて継続的な改革ができる行財政運営システムを構築します。
- ② 各施策及びそれを構成する事業の重点化、効率化が適切に図れるような評価システムを導入します。また、制度の成熟に合わせて市民等による外部評価の導入を検討します。
- ③ 行政サービスを効率的・効果的に提供するため、事業目的や効果を常に検証するとともに、市民等の意見を踏まえて事業を見直し、人材や財源などの経営資源の有効活用を図ります。
- ④ 経営戦略的な視点に立って重点事業を選定し、確実な施策の推進を図ります。
- ⑤ 市政運営に経営的視点を取り入れるため、外部の有識者等の意見を聴くしくみを導入します。

4 民間の経営手法の活用

- ① 事務の外部委託化をはじめ、指定管理者制度や PFI 手法の導入等により、民間の経営ノウハウを効果的に活用し、市民サービスの更なる向上とコストの削減に努めます。

5 人材育成の推進

- ① 人材育成基本方針に基づき、職員研修の更なる充実を図るとともに、職員の能力開発、人事管理に関する新たな手法の確立と連携により、人材育成に努めます。

6 行政サービスの向上

- ① 申請や届出などに関する事務処理の効率化や窓口の拡大などを図り、中核市にふさわしい窓口サービスの充実に努めます。
- ② 行政サービスをより効率的に提供するため、公共施設整備の在り方について検討します。

事業No		4	事業課		政策企画課			
事業名		総合計画事務				種別	ソフト事業	
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	企画費
事業目標・概要		第三次川越市総合計画後期基本計画に基づくまちづくりを推進するため、進捗状況を定期的に把握するとともに、次期総合計画の策定に向けた調査・検討を進めます。						
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）			3年次（平成27年度）		
	○基礎調査等の実施 ○実施計画策定		○市民満足度調査の実施 ○次期総合計画案の検討 ○実施計画策定			○次期総合計画の策定 ○実施計画策定		
	予算額 3,520千円		計画額 10,527千円			計画額 15,460千円		

事業No		5	事業課		政策企画課			
事業名		地方分権の推進				種別	ソフト事業	
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	企画費
事業目標・概要		地方分権の推進及び行財政基盤の強化を図り、自立した持続可能な都市を目指すため、近隣自治体との合併について政令指定都市への移行の可能性も含め調査・研究を進めます。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○広域連携や合併の調査・研究		○広域連携や合併の調査・研究			○広域連携や合併の調査・研究		
	予算額 230 千円		計画額 230 千円			計画額 230 千円		

事業No		6	事業課		行政改革推進課		
事業名		行政改革の推進				種別	ソフト事業
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目 企画費
事業目標・概要		効率的な行財政運営の確立という従来からの行政改革の取組に加え、地域主権改革の進展や市民の行政への参加意識の高まりなどの視点からの取組も課題として設定し、一体的に行政改革を推進します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）			3年次（平成27年度）	
	○民間委託等の推進 ○外郭団体の見直し ○新たな行政評価の本格実施 ○組織の大規模改正の実施		○民間委託等の推進 ○外郭団体の見直し ○行政評価の実施			○民間委託等の推進 ○外郭団体の見直し ○行政評価の実施	
	予算額 1,277 千円		計画額 1,277 千円			計画額 1,277 千円	

共通章 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進
第2節 行財政改革の強力な推進

章	節	施策	施策の名称
0	- 2	- 2	効率的な社会資本整備の推進

施策の推進

1 社会資本マネジメントの推進

- ① 効率的な社会資本の整備あるいは更新の時期を的確にとらえるため、社会資本に関する整備更新計画を策定します。なお、整備や更新に当たっては、更新時期の適正化に加えコストの削減を図ります。
- ② 社会資本の効率的な整備及び運営のため、民間の経営能力や技術的能力を活用した PFI 手法の導入等の検討や外部委託化を推進します。
- ③ 市が保有する公有財産の計画的かつ有効的な活用について検討します。

2 庁舎等の整備

- ① 老朽化、狭あい化が進む本庁舎について、耐震改修を含め計画的に整備を進めます。
- ② 市民が利用しやすい市役所・出張所とするため、施設の整備を検討します。
- ③ 大東地区に地域の拠点となる機能を備えた「(仮称) 大東市民センター」を建設します。

事業No		7	事業課		政策企画課		
事業名		庁舎建設検討				種別	投資的事業
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目 財産管理費
事業目標・概要		現庁舎は老朽化、狭あい化、耐震性などの問題を抱えているため、今後の庁舎のあり方や整備について検討を進め、市民サービスの向上や事務の効率化を図ります。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○庁舎建設基金積立 ○庁舎整備検討及び改善対策		○庁舎建設基金積立 ○庁舎整備検討及び改善対策			○庁舎建設基金積立 ○庁舎整備検討及び改善対策	
	予算額 55,070 千円		計画額 516,478 千円			計画額 510,015 千円	

事業No		8	事業課		管財課		重点	
事業名		本庁舎耐震化事業					種別	投資的事業
予算科目		款	総務費		項	総務管理費		目 財産管理費
事業目標・概要		本庁舎の耐震化対策を進めます。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○工事前の対応 ○耐震改修工事			○耐震改修工事			○その他付帯工事 ○工事後の対応	
	予算額 150,800 千円			計画額 851,500 千円			計画額 —	

事業No		9	事業課		政策企画課			
事業名		社会資本マネジメント推進				種別	ソフト事業	
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	財産管理費
事業目標・概要		社会資本の適切な維持管理、有効活用、更新時期の適正化等により、財政負担の軽減及び施設効用の最大化を図ります。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○整備更新計画の検討 ○インフラ施設の調査			○整備更新計画の検討 ○インフラ施設の整備更新計画の検討			○整備更新計画の策定 ○インフラ施設の整備更新計画の検討	
	予算額 5,368 千円			計画額 5,368 千円			計画額 5,368 千円	

事業No		10	事業課	市民センター推進室			重点	
事業名		仮称大東市民センター整備					種別	投資的事業
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目	仮称大東市民センター建設費	
事業目標・概要		大東地区に整備が望まれてきた「地域ふれあいセンター」の経緯を踏まえ、老朽化した大東出張所・公民館を更新するため、地域の拠点となる（仮称）大東市民センターの建設を推進します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○建設工事 ・施設建設工事 ・外構整備工事等 ※予算額は、「仮称大東市民センター建設」及び「仮称大東市民センター整備」の予算事業額の合計です			○供用開始 ・竣工式				
	予算額 676,650 千円			計画額 0 千円			計画額 0 千円	

共通章 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進
第2節 行財政改革の強力な推進

章	節	施策	施策の名称
0	- 2	- 3	財源の確保

施策の推進

1 積極的な財源の確保
① 厳しい財政状況に対応できる、弾力性のある財政構造と安定した財政基盤を確立するため、一般財源収入の確保に取り組みます。併せて、適切な特定財源の確保に努めます。
② 新たな地方税源の移譲等について国等に積極的に働きかけ、地方の安定した財政基盤の確立に努めます。
2 収入率の向上対策
① 市の主要な自主財源である市税収入を安定的に確保するため、収納体制の充実、組織の強化に努めます。
3 受益者負担の適正化
① 受益者負担の適正化に向けた検討を積極的に行い、使用料等の定期的な見直しを実施する等、受益に対する公平な負担と必要な財源の確保に努めます。

事業No	11	事業課	収税課
事業名	市税等収納事務		
種別	ソフト事業		
予算科目	款 総務費	項 徴税費	目 賦課徴収費
事業目標・概要	市の主要な自主財源である市税収入を安定的に確保するため、収納体制の充実、組織の強化に努めます。		
年度別事業内容	1年次（平成25年度）	2年次（平成26年度）	3年次（平成27年度）
	○口座振替の拡大 ○納税方法の拡充 ・効果検証 ○滞納整理対策	○口座振替の拡大 ○納税方法の拡充 ・効果検証 ○滞納整理対策	○口座振替の拡大 ○納税方法の拡充 ・効果検証 ○滞納整理対策
	予算額 197,834 千円	計画額 197,834 千円	計画額 197,834 千円

事業No	12	事業課	収納対策室			
事業名	収納対策事務				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	徴税費	目	賦課徴収費
事業目標・概要	安定した自主財源の確保に向けた累積滞納額の解消を図るため、引き続き「現年課税分収入率の向上」及び「累積滞納額の削減」を基本目標とする「第二次川越市市税等収入率向上プラン」を推進します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○各種債権の総合調整 ○各種債権の中の困難案件の滞納整理 ○各種債権の進行管理 ○専門的知識を持つ職員の育成 ○仮称債権管理条例の検討		○各種債権の総合調整 ○各種債権の中の困難案件の滞納整理 ○各種債権の進行管理 ○専門的知識を持つ職員の育成 ○仮称債権管理条例の検討		○第二次川越市市税等収入率向上プランの検証 ○（仮称）新川越市市税等収入率向上プランの策定、推進	
	予算額 2,416 千円		計画額 2,416 千円		計画額 2,416 千円	

共通章 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進
第2節 行財政改革の強力な推進

章	節	施策	施策の名称
0	- 2	- 4	電子市役所の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
電子的な申請等が可能な手続数（件）	45	122	100
ホームページアクセス件数（万件）	128	129	200

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 行政サービスのオンライン化の推進

- ① インターネットを経由して申請や届出ができるよう、電子申請システムで取り扱える手続を段階的に増やすとともに、電子的な手数料の納付などについて検討を進め、既に運用しているシステムの利便性の向上を図ります。
- ② ホームページにより、市民への情報提供を充実するとともに、市民の意見を収集し、市民と行政との双方向による情報の流通を促進します。
- ③ 誰もが使いやすいホームページの充実に努めます。
- ④ インターネットを用いた行政サービスを、誰もが安心して受けられるように、個人情報の保護をはじめとする情報セキュリティ対策の更なる充実を図ります。

2 事務の電子化の推進

- ① 電子文書の処理や電子的な情報提供に対応するため、電子文書決裁・管理の検討を行います。また、各種業務システムの充実を図ります。
- ② 事務の電子化に合わせた業務の見直しを行い、更に業務の効率化を進めます。

事業No	13	事業課	情報統計課			
事業名	電子市役所の推進				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
事業目標・概要	市民サービスの向上と行政の簡素化を図るため、行政サービスのオンライン化を推進します。 業務の見直しや効率化を図るため、事務の電子化を推進します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○行政サービスのオンライン化 ○事務の電子化		○行政サービスのオンライン化 ○事務の電子化		○行政サービスのオンライン化 ○事務の電子化	
	予算額	270,566 千円	計画額	301,188 千円	計画額	303,038 千円

共通章 協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進
第3節 広域行政の推進

章	節	施策	施策の名称
0	- 3	- 1	広域行政の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
川越市民が埼玉県川越都市圏まちづくり協議会を構成する川越市以外の 6 市町の施設を利用した人数 (人)	84, 443	96, 752	120, 000
埼玉県川越都市圏まちづくり協議会を構成する川越市以外の 6 市町住民が川越市の施設を利用した人数 (人)	44, 766	44, 279	50, 000

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 関係市町の連携強化
① より効率的で効果的な広域行政の推進を目指し、関係市町との交流を深め、連携強化に努めます。また、地方分権の進展を踏まえ広域行政の更なる活用について検討します。
2 レインボープランの推進
① 公共施設の相互利用など広域的に対応することが望ましい事務事業の更なる拡大や充実を図るなど、埼玉県川越都市圏まちづくり協議会の諸施策を積極的に推進します。
3 業務核都市としての機能の推進
① 業務核都市基本構想に基づき、埼玉県及び関係市とともに、地域の特性を生かした個性的で魅力あるまちづくりを推進します。

事業No	14	事業課	政策企画課
事業名	川越都市圏まちづくり	種別	ソフト事業
予算科目	款 総務費	項 総務管理費	目 企画費
事業目標・概要	川越都市圏まちづくり協議会を構成する 4 市 3 町の交流を推進するとともに、互いに連携・協力して自立性の高い、暮らしやすい地域となるよう諸施策を推進します。		
年度別事業内容	1 年次 (平成 2 5 年度)	2 年次 (平成 2 6 年度)	3 年次 (平成 2 7 年度)
	○レインボープランの推進 ○公共施設相互利用の実施 ○レインボー交流事業の実施 ○人事交流の実施 ○広域観光の推進	○レインボープランの推進 ○公共施設相互利用の実施 ○レインボー交流事業の実施 ○人事交流の実施 ○広域観光の推進	○レインボープランの推進 ○公共施設相互利用の実施 ○レインボー交流事業の実施 ○人事交流の実施 ○広域観光の推進
予算額	1, 662 千円	計画額	1, 662 千円
計画額		計画額	1, 662 千円

第1章 保健・医療・福祉

(基本目標)

**ともに助け合い、一人ひとりが健康で
いきいきと安心して暮らせるまち**

第1章 保健・医療・福祉

ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち

第1節 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり

施策1 児童福祉の推進			
15	子育て短期支援	重点	こども育成課
16	児童福祉事務	重点	こども安全課
17	地域子育て支援		こども育成課
18	民間保育所補助等	重点	保育課（こども政策課・こども育成課）
19	家庭保育室等		保育課
20	保育所整備事業		保育課
21	保育所耐震化事業	重点	保育課
22	ひかり児童園整備事業	重点	保育課
23	こども医療費支給	重点	こども政策課
24	学童保育室整備事業		教育財務課
25	幼稚園就園奨励費		こども政策課
施策2 高齢者福祉の推進			
26	東西後楽会館運営管理		高齢者いきがい課
27	民間福祉施設補助（高齢者施設）		福祉推進課
28	老人憩いの家整備		高齢者いきがい課
29	養護老人ホーム（やまぶき荘）運営管理		高齢者いきがい課
30	家族介護支援事業・その他事業		高齢者いきがい課
31	民間福祉施設補助（地域密着型施設等）		介護保険課
32	後期高齢者医療費支給（入院時見舞金）		医療助成課
施策3 障害者福祉の推進			
33	施設援護		障害者福祉課
34	民間福祉施設補助（障害者施設）		福祉推進課
施策4 地域福祉の推進			
35	地域福祉の推進		福祉推進課
施策5 社会保障の推進			

第2節 生涯を通じた健康づくりと安全なまちづくり

施策1 健康づくりの推進			
36	予防接種の推進	重点	健康づくり支援課
37	健康づくり支援		健康づくり支援課
38	母子健康診査		健康づくり支援課
39	介護予防普及啓発事業		健康づくり支援課
施策2 保健衛生・医療体制の充実			
40	地域医療の推進		保健医療推進課

第3節 安心できる生活を支えるしくみづくり

施策1 保健・医療・福祉の連携			
-----------------	--	--	--

第1章 とともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち
第1節 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 1	- 1	児童福祉の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
保育園待機児童数（人）	173	69	0

（年度当初の値）

施策の推進

- 1 子どもへの支援体制の充実
- ①

子どもの健康づくりの施策を推進するため、各種健診、保健対策、小児医療等の充実に努めます。
- ②

子どもたちが心豊かに成長するように、さまざまな体験活動や交流を促進します。
- ③

学童保育など放課後、休日等の子どもの居場所づくりを推進するとともに、家庭、地域、学校等が連携して子どもの健全育成の取組に努めます。
- ④

子どもに対する虐待を未然に防ぐとともに、虐待の早期発見や被虐待児を保護する体制を整備し、児童虐待防止対策の充実に努めます。
- ⑤

障害のある子どもや、さまざまな支援を必要としている子どもとその家族が、地域で安心して生活できるよう、障害児施策の充実に努めます。
- 2 親への支援体制の充実
- ①

安心して妊娠・出産ができるよう、親の健康確保を支援します。
- ②

育児についての悩みを解消し、子育ての喜びを実感することができるよう、親の学びの機会や社会参画の機会の充実に努めます。
- ③

仕事と子育ての両立を支援するため、育児休業、再雇用制度等の普及を促進するとともに、各種講座等を開催し、ワーク・ライフ・バランスの推進・啓発に努めます。
- ④

多様化、増大する保育ニーズに応えるため、通常保育、延長保育等の拡充に努めるとともに、保育の質的向上に努めます。
- ⑤

ひとり親家庭等が精神的にも経済的にも自立して生活することができるよう、ひとり親家庭等の自立支援を推進します。
- ⑥

子育て家庭の負担を軽減するため、こども医療費助成制度の充実に努めます。
- ⑦

子どもを幼稚園に通園させている保護者の負担を軽減するため、幼稚園就園奨励費の充実に努めます。
- 3 地域の支援体制の充実
- ①

子どもが身近な地域で心身とも健やかに成長することができるよう、地域における子育て支援サービスの充実に努めます。
- ②

家庭教育講座や地域活動の推進により家庭や地域における教育力の向上に努めます。
- ③

子育て中の家庭が地域とつながり、人と人との輪を広げるため、子育てに関する情報提供の充実に努めます。
- ④

子育て中の家庭への支援を充実するため、地域の子育てに関連する機関のネットワークづくりや子育てサークル等への支援に努めます。

事業No	15	事業課	こども育成課			重点
事業名	子育て短期支援				種別	ソフト事業
予算科目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
事業目標・概要	保護者が、仕事その他の理由により、不在となり家庭において児童を養育することが困難になった場合、その児童を実施施設において保護し、生活指導及び食事の提供等を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○トワイライトステイ事業の充実 ○ショートステイ事業の創設		○トワイライトステイ事業の充実 ○ショートステイ事業の充実		○トワイライトステイ事業の充実 ○ショートステイ事業の充実	
	予算額 7,745 千円		計画額 7,745 千円		計画額 7,745 千円	

事業No	16	事業課	こども安全課			重点
事業名	児童福祉事務				種別	ソフト事業
予算科目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
事業目標・概要	児童虐待の早期発見、早期対応及び子育て家庭への支援を図るため、相談体制を強化し、総合的な児童虐待防止に向けた体制を整備するとともに、専門相談窓口として「児童虐待防止 SOS センター」の充実を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○川越市要保護児童対策地域協議会の充実 ○児童虐待防止 SOS センターとしての機能の充実 ○ヘルパー派遣事業の充実 ○児童総合相談事業の充実 ○親支援CSP事業創設		○川越市要保護児童対策地域協議会の充実 ○児童虐待防止 SOS センターとしての機能の充実 ○ヘルパー派遣事業の充実 ○児童総合相談事業の充実 ○親支援CSP事業の充実		○川越市要保護児童対策地域協議会の充実 ○児童虐待防止 SOS センターとしての機能の充実 ○ヘルパー派遣事業の充実 ○児童総合相談事業の充実 ○親支援CSP事業の充実	
	予算額 6,583 千円		計画額 8,524 千円		計画額 7,694 千円	

事業No	17	事業課	こども育成課			重点
事業名	地域子育て支援				種別	ソフト事業
予算科目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
事業目標・概要	子育てに対する身体的、精神的負担が増大し、育児不安に悩む保護者が増えているため、電話及び面接相談を実施します。また、「子育て支援センター、つどいの広場、わくわく広場」の開室、子育て講座、子育てサークル等の育成支援を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○電話及び面接相談 ○サークル及びボランティアの支援育成 ○子育てサロン支援 ○子育て講座等の開催 ○子育て支援センター、つどいの広場、わくわく広場の開室		○電話及び面接相談 ○サークル及びボランティアの支援育成 ○子育てサロン支援 ○子育て講座等の開催 ○子育て支援センター、つどいの広場、わくわく広場の開室		○電話及び面接相談 ○サークル及びボランティアの支援育成 ○子育てサロン支援 ○子育て講座等の開催 ○子育て支援センター、つどいの広場、わくわく広場の開室	
	予算額 5,361 千円		計画額 5,361 千円		計画額 5,361 千円	

事業No	18	事業課	保育課（こども政策課・こども育成課）			重点
事業名	民間保育所補助等				種別	ソフト事業
予算科目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
事業目標・概要	民間保育所等の運営に係る経済的な支援を行い保育事業の拡大・充実に努めることにより、多様な保育ニーズへの対応及び児童や保育士等の処遇改善を図るため所要の補助金を交付します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○認可保育園建設に係る補助 ○一時預かり事業 ○地域子育て支援拠点事業 ○延長保育促進事業 ○保育所地域活動事業 ○一歳児担当保育士雇用費		○認可保育園建設に係る補助 ○一時預かり事業 ○地域子育て支援拠点事業 ○延長保育促進事業 ○保育所地域活動事業 ○一歳児担当保育士雇用費		○認可保育園建設に係る補助 ○一時預かり事業 ○地域子育て支援拠点事業 ○延長保育促進事業 ○保育所地域活動事業 ○一歳児担当保育士雇用費	
	予算額	1,010,237 千円	計画額	896,793 千円	計画額	944,857 千円

事業No	19	事業課	保育課			重点
事業名	家庭保育室等				種別	ソフト事業
予算科目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
事業目標・概要	保護者の労働又は疾病等の事由により、保育に欠ける生後8週間以上3歳未満の児童の保育を本市の指定する家庭保育室に委託することで、保護者が安心して就労又は療養に専念でき、もって児童福祉の増進を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○家庭保育室業務委託事業 ○家庭保育室保育料助成事業		○家庭保育室業務委託事業 ○家庭保育室保育料助成事業		○家庭保育室業務委託事業 ○家庭保育室保育料助成事業	
	予算額	213,775 千円	計画額	304,358 千円	計画額	320,063 千円

事業No	20	事業課	保育課			重点
事業名	保育所整備事業				種別	投資的事業
予算科目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
事業目標・概要	入所児童に対し快適な保育環境を提供するとともに時代ごとに変化する保育ニーズに対応するため、公立保育園20園の建物及び設備の改修を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○内装その他修繕		○内装その他工事 ○屋上防水工事 ○外壁改修工事 ○受水槽等交換工事		○内装その他工事 ○屋上防水工事 ○外壁改修工事	
	予算額	2,000 千円	計画額	18,300 千円	計画額	25,790 千円

事業No		21		事業課		保育課		重 点	
事業名		保育所耐震化事業					種別	投資的事業	
予算科目		款	民生費		項	児童福祉費		目	児童福祉施設費
事業目標・概要		建築物の耐震改修の促進に関する法律及び同法施行令に基づき、保育園の地震に対する安全性の確保を図るため、園舎の耐震改修を行います。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○耐震補強工事（1 園） ※財源は、平成 24 年度補正予算による。 (5,000 千円)								
	予算額 0 千円			計画額 0 千円			計画額 0 千円		

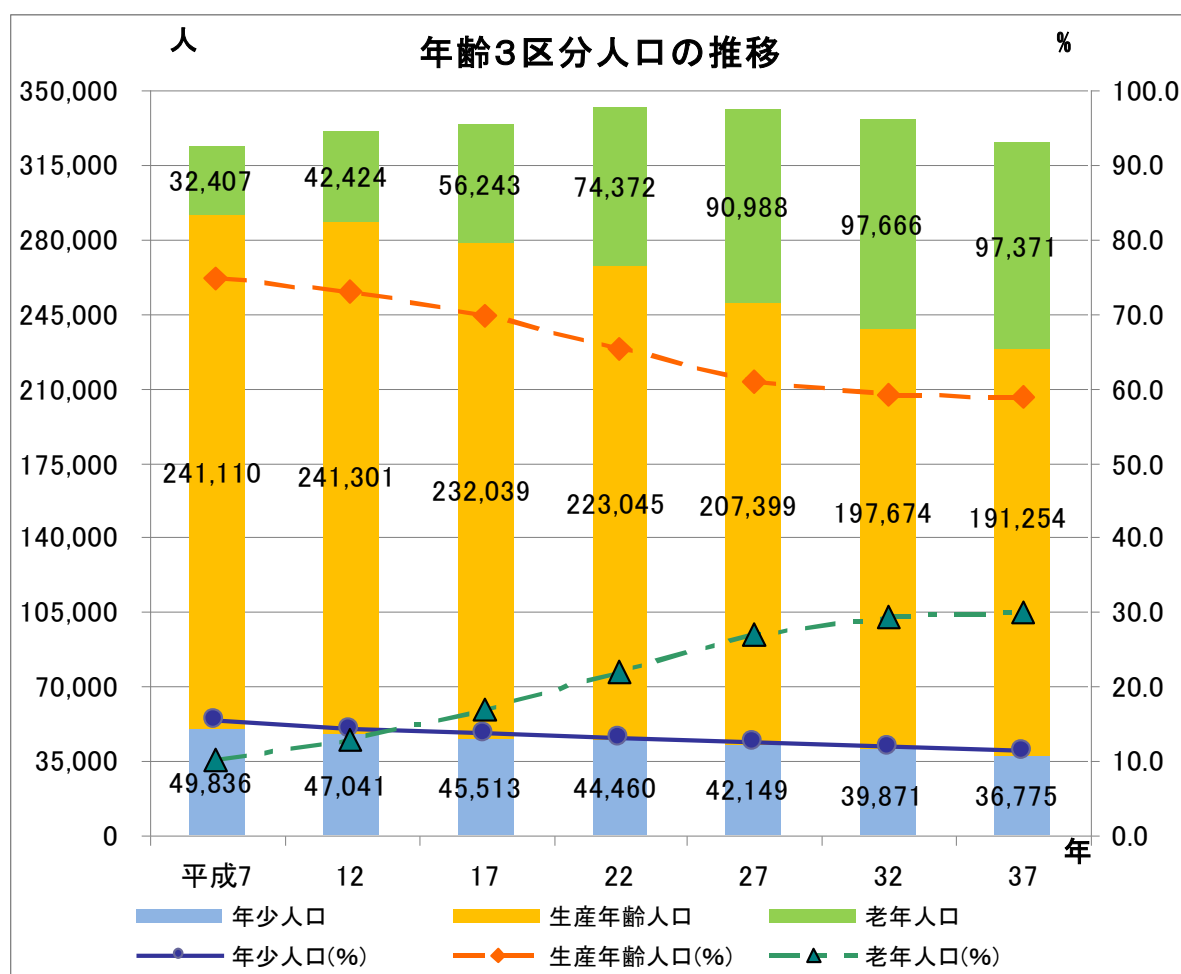
事業No		22	事業課		保育課		重点	
事業名		ひかり児童園整備事業					種別	投資的事業
予算科目		款	民生費		項	児童福祉費	目	障害時通園合同施設費
事業目標・概要		障害のある子どもとその家族が、地域で安心して生活できるようにするため、施設の改善を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○測量等基礎調査			○基本設計			○実施設計	
	予算額 1, 500 千円			計画額 4, 500 千円			計画額 3, 000 千円	

事業No		23	事業課	こども政策課			重点	
事業名		こども医療費支給					種別	ソフト事業
予算科目		款	民生費		項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
事業目標・概要		こどもの保健の向上と福祉の増進を図るため、こどもが必要とする医療を容易に受けられるように、こどもに対する医療費の一部を支給します。						
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）			3年次（平成27年度）		
	○入院は中学3年生、通院は小学校6年生までを対象に助成 ○通院について中学校3年生までの拡大に向けての調査・研究		○入院は中学3年生、通院は小学校6年生までを対象に助成 ○通院について中学校3年生までの拡大に向けての調査・研究			○入院は中学3年生、通院は小学校6年生までを対象に助成 ○通院について中学校3年生までの拡大に向けての調査・研究		
	予算額 1,082,700千円		計画額 1,082,700千円			計画額 1,082,700千円		

事業No	24	事業課	教育財務課			
事業名	学童保育室整備事業				種別	投資的事業
予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	学童保育費
事業目標・概要	入室児童数の増加に伴い、狭あい化している施設を整備し保育環境の改善を図るとともに老朽化が著しい学童保育施設の改築等を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○改築設計（山田学童） ○改築工事（高階西学童） ○教室改修工事（第一学童、武蔵野学童）		○改築工事（山田学童） ○教室改修工事（広谷学童、川越西学童、霞ヶ関西学童）		○改築設計（南古谷学童） ○プレハブ増築工事（大東東学童、大東西学童）	
	予算額 38,400 千円		計画額 50,320 千円		計画額 22,875 千円	

事業No	25	事業課	こども政策課			
事業名	幼稚園就園奨励費				種別	ソフト事業
予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	幼児教育奨励費
事業目標・概要	家庭の所得状況に応じて保護者の経済的負担の軽減を図り、公・私立幼稚園間の保護者負担の格差の是正を図るため、文部科学省の補助を受けて実施しています。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○幼稚園就園奨励費		○幼稚園就園奨励費		○幼稚園就園奨励費	
	予算額 585,188 千円		計画額 585,188 千円		計画額 585,188 千円	

《関連データ》 第三次川越市総合計画後期基本計画 20 ページより



	総人口	年少人口 (0歳～14歳)	生産年齢人口 (15歳～64歳)	老年人口 (65歳以上)	老年人口 (うち75歳以上)
平成7年 国勢調査	323,353人	49,836人 (15.4%)	241,110人 (74.6%)	32,407人 (10.0%)	(12,621人) (3.9%)
平成12年 国勢調査	330,766人	47,041人 (14.2%)	241,301人 (73.0%)	42,424人 (12.8%)	(15,989人) (4.8%)
平成17年 国勢調査	333,795人	45,513人 (13.6%)	232,039人 (69.5%)	56,243人 (16.9%)	(21,042人) (6.3%)
平成22年推計	341,877人	44,460人 (13.0%)	223,045人 (65.2%)	74,372人 (21.8%)	(28,811人) (8.4%)
平成27年推計	340,536人	42,149人 (12.4%)	207,399人 (60.9%)	90,988人 (26.7%)	(38,287人) (11.2%)
平成32年推計	335,211人	39,871人 (11.9%)	197,674人 (59.0%)	97,666人 (29.1%)	(49,173人) (14.7%)
平成37年推計	325,400人	36,775人 (11.3%)	191,254人 (58.8%)	97,371人 (29.9%)	(58,844人) (18.1%)

第1章 ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち

第1節 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 1	- 2	高齢者福祉の推進

施策の推進

1 生きがい対策の充実

- ① 高齢者のふれあい交流の拠点整備を図り、生きがいづくりを支援します。
- ② 高齢者の価値観やライフスタイルの多様化に合わせた生涯学習、就労機会の拡大、世代間交流の活動などを促進します。

2 介護予防・生活支援の推進

- ① 健康の保持・増進を図り、心身の状態の悪化を防ぎ、健康で生きがいのある生活を送れるよう、介護予防・生活支援の観点から在宅での生活を支える施策を推進します。
- ② 介護や支援が必要な高齢者等の日常生活を支援する在宅福祉サービスの充実に努めます。

3 地域包括ケア体制の推進

- ① 地域の身近な窓口となる総合相談の充実に努めます。
- ② 包括的・継続的なマネジメントが図れるよう人材の育成や保健・医療・福祉サービスの関係機関との連携を促進します。
- ③ 迅速で適切な対応が図れるよう民生委員・児童委員やボランティア等による関係機関等のネットワークづくりを更に推進します。

4 介護サービスの充実

- ① 介護サービス事業者が、適正なケアマネジメントに基づき介護サービスが提供できるよう、介護支援専門員(ケアマネジャー)の質的な向上を図ります。
- ② 利用者による良質な介護サービスの選択を支援するため、行政と介護サービス事業者との連携を図り、サービスの質の向上を促進します。
- ③ 介護保険制度の適正で効率的な運用に基づき、計画的な介護サービスの提供を促進します。

5 居住環境の整備・充実

- ① 住宅改善等に対する支援の充実に努めます。
- ② 在宅での生活が困難な高齢者のため、特別養護老人ホーム等の各種施設の整備・充実に努めます。

6 福祉医療サービスの充実

- ① 高齢者の医療サービスの充実について検討します。

事業No		26	事業課	高齢者いきがい課			
事業名		東西後楽会館運営管理				種別	投資的事業
予算科目		款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉施設費
事業目標・概要		高齢者に関する各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に提供する場である老人福祉センターの運営管理を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○東西後楽会館の運営管理 ○東後楽会館の重油タンク修繕工事			○東西後楽会館の運営管理 ○東西後楽会館の耐震診断		○東西後楽会館の運営管理 ○耐震診断の結果により耐震補強工事を実施	
	予算額 133, 578 千円			計画額 127, 939 千円		計画額 127, 498 千円	

事業Ｎ○		27		事業課		福祉推進課			
事業名		民間福祉施設補助（高齢者施設）					種別	ソフト事業	
予算科目		款	民生費		項	社会福祉費		目	老人福祉費
事業目標・概要		川越市介護保険事業計画において策定された施設サービス必要量に基づき、在宅での生活が困難な高齢者の生活の場の整備を図るため、特別養護老人ホームを整備する社会福祉法人に対して建設費用の一部を補助します。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○特別養護老人ホームの 90 床創設整備（第 5 期分） ○特別養護老人ホームの 50 床増床整備（第 5 期分）			○特別養護老人ホームの 90 床創設整備（第 5 期分） ○特別養護老人ホームの 50 床増床整備（第 5 期分）			○第 6 期川越市介護保険事業計画による施設整備		
	予算額 20,856 千円			計画額 388,265 千円			計画額 —		

事業Ｎ○		28	事業課		高齢者いきがい課			
事業名		老人憩いの家整備				種別	投資的事業	
予算科目		款	民生費		項	社会福祉費	目	老人福祉施設費
事業目標・概要		高齢者が地域社会の中で、生きがいのある生活が送れるようにするため、高齢者のふれあいと交流の拠点である老人憩いの家の運営管理を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○老人憩いの家運営管理（小ヶ谷・高階北・川越駅東口） ○自治会老人憩いの家運営管理（54 カ所）		○老人憩いの家運営管理（小ヶ谷・高階北・川越駅東口） ○自治会老人憩いの家運営管理（54 カ所）			○老人憩いの家運営管理（小ヶ谷・高階北・川越駅東口） ○自治会老人憩いの家運営管理（54 カ所）		
	予算額 10,544 千円		計画額 10,376 千円			計画額 10,381 千円		

事業No	29	事業課	高齢者いきがい課			
事業名	養護老人ホーム（やまぶき荘）運営管理				種別	投資的事業
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉施設費
事業目標・概要	養護老人ホームやまぶき荘の運営管理を行います。 老人福祉センター西後楽会館、養護老人ホームやまぶき荘及び上野塚下水道管理組合加入世帯の生活排水を適正に処理するため、やまぶき荘等污水处理施設を計画的に整備します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○やまぶき荘の運営管理 ○污水处理施設回転円板装置取替工事5号基		○やまぶき荘の運営管理 ○やまぶき荘非常電源設備工事 ○污水处理施設電気配線配管更新工事		○やまぶき荘の運営管理 ○污水处理施設回転円板装置取替工事2号基	
	予算額 208,956千円		計画額 216,317千円		計画額 226,376千円	

事業No	30	事業課	高齢者いきがい課			
事業名	家族介護支援事業・その他事業				種別	ソフト事業
予算科目	介護保険事業特別会計					
事業目標・概要	高齢者が住みなれた地域で安心して生活を継続できるよう、認知度、徘徊の見える高齢者を居宅で介護している家族等を支援します。 関係機関と連携し、高齢者の虐待の予防及び本人・家族の権利擁護を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○認知症サポーター養成講座 ○徘徊高齢者家族支援サービス事業 ○要援護者等支援ネットワーク ○成年後見制度		○認知症サポーター養成講座 ○徘徊高齢者家族支援サービス事業 ○要援護者等支援ネットワーク ○成年後見制度		○認知症サポーター養成講座 ○徘徊高齢者家族支援サービス事業 ○要援護等支援ネットワーク ○成年後見制度	
	予算額 15,694千円		計画額 23,196千円		計画額 26,779千円	

事業No	31	事業課	介護保険課			
事業名	民間福祉施設補助（地域密着型施設等）				種別	ソフト事業
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
事業目標・概要	川越市高齢者保健福祉計画・第5期川越市介護保険事業計画のサービス必要量（見込み）を確保するため、介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金（県補助金）等を原資として、地域密着型施設等の建設費等の一部を補助します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○介護基盤の緊急整備等補助金等 ・認知症高齢者グループホーム等 ○施設の開設準備経費補助金等 ・認知症高齢者グループホーム等		○地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 ・認知症高齢者グループホーム等			
	予算額 88,800千円		計画額 186,000千円		計画額 0千円	

事業No	32	事業課	医療助成課			
事業名	後期高齢者医療費支給（入院時見舞金）				種別	ソフト事業
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
事業目標・概要	入院時において、１年以上本市に住所を有し、かつ後期高齢者医療制度に加入している住民税非課税世帯の被保険者で医療保険適用の病院等に３１日以上入院した場合、見舞金として１年度１５,０００円を１回支給します。					
年度別事業内容	１年次（平成２５年度）		２年次（平成２６年度）		３年次（平成２７年度）	
	○実施		○実施		○実施	
	予算額	１５,１６５千円	計画額	２２,３８４千円	計画額	２４,２２３千円

第1章 ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち
第1節 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 1	- 3	障害者福祉の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H22 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
障害者施策の満足度 (%)	35.2	—	40.0

(年度又は年度末の値)

施策の推進

- 1 保健・医療サービスの充実
- ① 障害の発生予防及び早期発見、早期療育事業の充実に努めます。
- ② 重度障害者（児）とその家族の経済的負担を軽減するため、医療費公費負担制度の充実を図ります。
- 2 生涯にわたる学習機会の充実
- ① 障害のある子どもの乳幼児期における成長を支援するため、相談・支援の充実を図ります。
- ② 障害のある子どもの教育を充実させるため、特別支援学級等の学校教育の充実を図ります。
- ③ 障害のある人の学習機会を提供するため、公民館等において障害のある人のための講座の充実を図ります。
- 3 雇用・就労の促進
- ① 障害のある人が、能力に応じた働く場を確保できるよう、川越市障害者就労支援センターの充実に努めます。
- ② 障害の種類・程度に応じ、一般企業で働く企業就労や、施設で働く福祉的就労の促進に努めます。
- 4 社会参加の拡充
- ① 障害のある人の社会参加を促進するため、広報・広聴活動の充実を図ります。
- ② 市、埼玉県等のスポーツ大会への参加を促進します。
- ③ 障害のある人を支援するボランティア組織の充実を図ります。
- 5 福祉サービスの充実
- ① 利用しやすい在宅福祉サービスの充実を図ります。
- ② 各種障害者施設の整備を促進します。
- ③ 障害者相談支援事業の充実を図ります。
- 6 障害及び障害のある人を理解するための施策の推進
- ① 障害者週間記念事業などを通じ、障害のある人となない人、また障害のある人同士の交流の機会の拡大を図ります。
- ② 小・中学校と福祉施設、特別支援学校との交流などを行い、福祉教育の推進に努めます。

事業No	33	事業課	障害者福祉課			
事業名	施設援護				種別	ソフト事業
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
事業目標・概要	障害者福祉施設が行う事業に対し、事業の円滑な運営を図るため、運営費の補助や地代の補助等必要な支援を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○運営費補助 ○地代補助		○運営費補助 ○地代補助		○運営費補助 ○地代補助	
	予算額 240,171 千円		計画額 240,171 千円		計画額 240,171 千円	

事業No	34	事業課	福祉推進課			
事業名	民間福祉施設補助（障害者施設）				種別	ソフト事業
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
事業目標・概要	川越市障害者計画及び川越市障害福祉計画に基づき、障害者の生活の場や日中活動の場を確保し、障害福祉サービスの充実を図るため、社会福祉法人が設置する施設等の整備費用の一部を補助し、各種障害者施設等の整備を促進します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○川越市民間社会福祉施設整備促進事業 ○川越市障害者福祉施設等施設整備費市費補助金		○川越市民間社会福祉施設整備促進事業 ○川越市障害者福祉施設等施設整備費市費補助金		○川越市民間社会福祉施設整備促進事業 ○川越市障害者福祉施設等施設整備費市費補助金	
	予算額 38,550 千円		計画額 29,683 千円		計画額 2,255 千円	

第1章 ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち
第1節 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 1	- 4	地域福祉の推進

施策の推進

1 市民参加の促進

- ① 情報提供や知識・技術を学ぶ機会の提供など市民やボランティア団体の活動の支援に努めます。
- ② 市民の主体的参加を図るため、市民相互の交流事業や学習会等の開催を促進します。
- ③ 広報やホームページなどを活用して、市民が手軽に必要な情報を入手できるように努めます。
- ④ 市民のボランティアなどの活動への参加意欲の高まりに対応するとともに、地域での活動を活性化させるため、ボランティアの養成・確保を支援します。

2 地域における福祉サービスの適切な利用の促進

- ① 福祉サービスを必要とする市民のために、相談支援体制の整備や必要なサービスを利用することができるしくみづくりに努めます。
- ② 権利擁護や苦情解決など適切なサービス利用を支援する制度の整備を図ります。

3 社会福祉事業への支援

- ① 社会福祉事業者が提供する多様なサービスの振興を促進し、これらと行政サービスの連携による協働の実現に努めます。

4 社会福祉協議会の基盤の整備強化

- ① 地域福祉の担い手である社会福祉協議会の基盤の整備強化を促進します。

事業No		35	事業課		福祉推進課		
事業名		地域福祉の推進				種別	ソフト事業
予算科目		款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費
事業目標・概要		地域福祉の充実を図るため、第2次地域福祉計画の推進を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）		
	○第2次地域福祉計画の推進 ・コミュニティソーシャルワーカー育成研修 ・コミュニティソーシャルワーカーの配置 ・地区別福祉プラン推進費用補助		○第2次地域福祉計画の推進 ・地域福祉講演会 ・コミュニティソーシャルワーカー育成研修 ・コミュニティソーシャルワーカーの配置 ・地区別福祉プラン推進費用補助 ○第3次地域福祉計画策定に係る基礎調査		○第2次地域福祉計画の推進 ・地域福祉講演会 ・コミュニティソーシャルワーカー育成研修 ・コミュニティソーシャルワーカーの配置 ・地区別福祉プラン推進費用補助 ○第3次地域福祉計画の策定		
	予算額		1,493千円		計画額		6,257千円
					計画額		10,903千円

第1章 とともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち
第1節 だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 1	- 5	社会保障の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
特定健康診査受診率（％）	33.0	35.9	80.0
要介護認定者に占める介護サービス利用者の割合（％）	78.1	79.5	81.5

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 国民健康保険制度の健全な運営

- ① 診療報酬明細書の効率的な点検等を行い、医療費の適正化対策を推進します。
- ② 健全な運営を行うため、国民健康保険税の適正化に努め、収入の確保を図ります。
- ③ 生活習慣病予防を図るとともに健康づくりを支援するため、保健事業の推進を図ります。

2 高齢者に対する医療制度の円滑な運用

- ① 後期高齢者医療制度の周知を図り、安定的かつ健全な制度運営に努めます。

3 国民年金制度の啓発

- ① 年金事務所との連携を図り、年金相談体制の充実を図ります。
- ② 市民の年金受給資格を確保するため、広報紙等により国民年金制度の啓発を推進します。

4 介護保険制度の健全な運営

- ① 介護保険の適正なサービス利用を図るため、介護給付適正化の取組を進めます。
- ② 低所得者等に対する利用者負担を軽減することにより、介護サービスの利用の促進を図ります。

5 生活保護制度の適正な運用

- ① 保護の受給要件の的確な把握等による制度の適正な実施を図ります。
- ② 面接相談体制等実施体制の充実強化を図ります。
- ③ 民生委員等関係機関との連携の強化を図ります。

第1章 とともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち
第2節 生涯を通じた健康づくりと安全なまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 2	- 1	健康づくりの推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
運動習慣者の割合（％）	35.3	－	36.0

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 健康づくりの支援

- ① 各種会議等を実施し、関係機関・団体とのネットワークを構築するとともに目的に応じた連携を行い、健康づくりの基盤整備を図ります。
- ② 市民の自主的な健康づくりを支援するため、保健推進員等の団体の育成あるいは支援を行います。
- ③ 食育の推進及び歯科保健の充実を図ります。

2 母子保健の充実

- ① 健やかな子どもたちの育成を支援するため、関係機関との連携を強化し、健康診査、健康相談、健康教室等を充実させるとともに、次代の親となる思春期から、妊娠、出産、育児期にわたる母子保健の充実を図ります。

3 成人保健の充実

- ① 一人ひとりが健康でいきいきとした人生を送ることができるよう、生活習慣病の予防、心身の健康の保持増進を目的とした健康診査、健康相談、健康教育等を、関係機関との連携を図り充実させるとともに、生涯にわたる健康づくりを支援します。

事業No		36	事業課		健康づくり支援課		重 点			
事業名		予防接種の推進				種別	ソフト事業			
予算科目		款	衛生費		項	保健衛生費		目	予防接種費	
事業目標・概要		感染症の予防や蔓延を防ぐため、予防接種法に基づき乳幼児や児童、生徒、高齢者に対して各種予防接種を実施します。また、国の動向に合わせ、任意予防接種の接種費用の助成を行います。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）			
	○定期接種 ・ 個別接種 ○任意予防接種			○定期接種 ・ 個別接種 ○任意予防接種			○定期接種 ・ 個別接種 ○任意予防接種			
	予算額 923, 622 千円			計画額 923, 622 千円			計画額 923, 622 千円			

事業Ｎ○		37	事業課		健康づくり支援課			
事業名		健康づくり支援				種別	ソフト事業	
予算科目		款	衛生費		項	保健衛生費	目	成人保健指導費
事業目標・概要		「川越みんなの健康プラン（健康日本 21・川越市計画）」「食育推進計画」に基づき、地域住民や各種団体との連携を図り、市民が主体的な健康づくりを取り組むための基盤整備を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○川越みんなの健康プランに基づく健康づくり推進事業の推進と評価見直し ○食育推進計画の推進と評価見直し		○第 2 次川越みんなの健康プランの策定 ○第 2 次食育推進計画の策定			○第 2 次川越みんなの健康プランの推進 ○第 2 次食育推進計画の推進		
	予算額		4, 275 千円	計画額		10, 254 千円	計画額	2, 274 千円

事業Ｎ○		38		事業課		健康づくり支援課			
事業名		母子健康診査					種別	ソフト事業	
予算科目		款	衛生費		項	保健衛生費		目	母子保健指導費
事業目標・概要		母子保健法に基づき、妊娠中の異常の早期発見と安全な出産を支援するため、妊婦健康診査を実施します。また、乳幼児の疾病の早期発見、乳幼児及び保護者の健康の保持増進を図るため、乳幼児健康診査・歯科健診を実施します。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○妊婦健康診査 ○乳幼児健診 ○歯科健診			○妊婦健康診査 ○乳幼児健診 ○歯科健診			○妊婦健康診査 ○乳幼児健診 ○歯科健診		
	予算額		285, 336 千円		計画額		285, 336 千円		計画額

事業Ｎ○		39	事業課	健康づくり支援課		
事業名		介護予防普及啓発事業			種別	ソフト事業
予算科目		介護保険事業特別会計				
事業目標・概要		要介護状態になることを予防し、健康でいきいきした生活が送れるようにするため、介護予防普及啓発事業を実施します。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○介護予防教室 ○普及啓発		○介護予防教室 ○普及啓発		○介護予防教室 ○普及啓発	
	予算額 11,117 千円		計画額 11,366 千円		計画額 11,366 千円	

第1章 とともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち

第2節 生涯を通じた健康づくりと安全なまちづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 2	- 2	保健衛生・医療体制の充実

施策の推進

1 精神保健対策の推進

- ① 市民の心の健康づくりを推進するため関係機関と連携を図りながら、精神保健相談・訪問指導を充実します。
- ② 精神障害者の社会復帰と自立を支援し、社会経済活動への参加を促します。
- ③ 精神保健に関する正しい理解と知識の普及啓発や関係組織の育成に努めます。

2 感染症予防対策の推進

- ① 結核・エイズをはじめとする感染症の正しい知識の普及啓発を図り、感染症の予防とまん延の防止に努めます。
- ② 関係機関や団体との協働による疾病予防体制の整備を図るとともに、緊急時における危機管理体制を強化します。

3 地域医療体制の整備・充実

- ① 市民への適切な医療の提供を確保するため、地元医療団体等と連携して「かかりつけ医」の定着、病診連携の推進、救急医療体制の整備など、医療機能の充実を図ります。
- ② 民間医療機関では困難な医療サービスを提供するなど、公的医療機関の在り方を見直します。
- ③ 薬に関する正しい知識の普及啓発に努めます。

4 食の安全・安心の確保

- ① 食品の製造所や販売店への監視指導と検査体制を強化し、食の安全・安心を確保するとともに、食品衛生に関する正しい知識の普及に努めます。

5 衛生的で快適な住環境の確保

- ① 公衆浴場や理容所など、生活に密着した生活衛生施設の衛生水準の維持向上のため、監視指導体制の充実に努めます。また、衛生害虫等の相談・情報提供を行います。
- ② 特定建築物の衛生的な維持管理の指導に努めます。

6 人と動物が共生できる豊かな社会づくり

- ① 犬・猫等の適切な飼い方の知識や動物愛護思想の普及啓発に努め、人と動物が共生できる豊かな社会づくりを推進します。

事業No	40	事業課	保健医療推進課			
事業名	地域医療の推進				種別	ソフト事業
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健衛生総務費
事業目標・概要	市民へ適切な医療を提供するため、市内の医療団体等と連携し、地域医療の充実、救急医療の確保、医療機能の整備を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○地域医療の充実 ○救急医療の確保 ○医療機能の整備 ○AED消耗品交換		○地域医療の充実 ○救急医療の確保 ○医療機能の整備 ○診療所跡地整理 ○AED消耗品交換		○地域医療の充実 ○救急医療の確保 ○医療機能の整備 ○AED消耗品交換	
	予算額	231,869 千円	計画額	254,079 千円	計画額	186,294 千円

第1章 ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち
第3節 安心できる生活を支えるしくみづくり

章	節	施策	施策の名称
1	- 3	- 1	保健・医療・福祉の連携

施策の推進

- 1 保健・医療・福祉関係機関等の連携
- ① 保健・医療・福祉サービスを提供している関係機関や事業者との情報の共有化や連絡協議会の設置など連携の強化を図ります。
- 2 地域関係団体（者）の連携
- ① 市民の最も身近なところにあって活動している地域の自治会、民生委員・児童委員、保健推進員等の地域関係団体（者）のネットワークづくりなど連携の強化を図ります。
- 3 行政における連携体制
- ① 横断的な情報の活用及び総合的なサービスの提供を図るため、市組織の連携体制の充実を図ります。
- ② 連携体制の効果的な運用を図るため、情報機器を用いたシステムの改善を進めていきます。

第2章 教育・文化・スポーツ

(基本目標)

**学びと交流を深め、
豊かな心と文化をはぐくむまち**

第2章 教育・文化・スポーツ

学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第1節 活力ある地域を創る生涯学習の推進

施策1 生涯学習環境の整備・充実		
41	霞ヶ関北公民館整備推進	地域教育支援課
42	生涯学習センター推進	文化芸術振興課
43	仮称西公民館建設推進	地域教育支援課
44	仮称霞ヶ関西公民館建設推進	地域教育支援課
45	公民館施設整備	中央公民館
46	博物館等運営管理	博物館
施策2 生涯にわたる学習活動の推進		
47	市民向け講座の推進	文化芸術振興課

第2節 個性を生かす学校教育の推進

施策1 豊かな人間性をはぐくむ教育の推進			
48	オールマイティーチャーター配置事業	重点	学校管理課
49	生徒指導の充実・強化	重点	教育指導課
50	英語指導助手配置事業		教育センター
51	小学校情報教育推進		教育センター
52	中学校情報教育推進		教育センター
施策2 教育環境の整備・充実			
53	小学校大規模改造	重点	教育財務課
54	中学校大規模改造	重点	教育財務課
55	市立高等学校将来構想推進		学校管理課
56	学校給食センター施設整備		学校給食課
57	教育センター運営管理		教育センター

第3節 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

施策1 芸術文化活動の充実			
58	文化施設整備		文化芸術振興課
59	文化事業の推進	重点	文化芸術振興課
60	地域振興ふれあい拠点施設運営管理	重点	文化芸術振興課
61	美術館運営管理		美術館
施策2 文化財の保存・活用			
62	伝建地区保存整備		都市景観課
63	河越館跡整備	重点	文化財保護課

第4節 多文化共生と国際交流・協力の推進

施策1 多文化共生と国際交流・協力の推進		
64	国際化施策の推進	国際文化交流課
65	国際交流センター運営管理	国際文化交流課

第5節 生涯スポーツの推進

施策1 生涯スポーツの推進			
66	スポーツ教室・大会等の充実	重点	スポーツ振興課
67	生涯スポーツの充実		スポーツ振興課
68	体育施設の整備・充実		スポーツ振興課
69	学校体育施設の活用		スポーツ振興課

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第1節 活力ある地域を創る生涯学習の推進

章	節	施策	施策の名称
2	- 1	- 1	生涯学習環境の整備・充実

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
学習施設利用者数（万人）	141	155	200

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 生涯学習推進体制の確立

- ① 「川越市生涯学習基本構想・基本計画」を推進します。
- ② 生涯学習を推進するための拠点施設を設置します。
- ③ 教育機関、関係各課が連携を図り、市民の学習活動の支援ができるように、関係職員の資質向上に努めます。

2 身近な学習施設の整備・充実

- ① 市民にとって身近な場で、多様な市民活動ができるよう、公民館をはじめとする学習施設の整備・充実に努めます。
- ② 市民が利用しやすい公民館とするため、（仮称）地区市民センター構想との整合を図り、施設機能の見直しを行います。

3 図書館サービス網の整備・充実

- ① 「川越市図書館サービス網計画」に基づき、市民が身近な場所で図書館サービスを受けることができるよう、中央図書館を中心とした各分館とのネットワークによる図書館網の整備を目指します。
- ② 図書館サービスに関する多様な市民要望に応えるため、各分野の資料や学習・研究情報の提供サービスの充実を図ります。
- ③ 市民の図書館利用を促進するため、県立図書館、相互利用協定の図書館、大学や学校図書館との連携・協力を推進します。

4 博物館の整備・充実

- ① 多様化する市民の学習活動への対応と観光に貢献する施設として、常設展示の見直しを図るとともに、収蔵システムやスペースを検討し、収蔵機能の充実を図ります。
- ② 文化財及び観光拠点施設としての機能を継承していくため、本丸御殿・蔵造り資料館の整備に努めます。

5 高等教育機関等との連携・協働の推進

- ① 近隣の大学などの高等教育機関との連携により、生涯学習の機会拡充を図ります。
- ② 市民の自主的活動を推進するため、NPO 等が交流する機会の拡充や支援を進めます。
- ③ 産学公の連携により情報の共有化の推進と多様なプロジェクトの実施を図ります。

事業Ｎ○		41		事業課		地域教育支援課				
事業名		霞ヶ関北公民館整備推進					種別		投資の事業	
予算科目		款	教育費		項	社会教育費		目	公民館費	
事業目標・概要		市民にとって身近な場で、多様な市民生活ができるようにするため、老朽化、狭あい化している霞ヶ関北公民館を旧霞ヶ関北小学校体育館跡地に移転し、整備します。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）			
	○建設推進 ・ 調査研究			○建設推進 ・ 設計委託 ・ 調査委託			○建設推進 ・ 設計委託			
	予算額 50 千円			計画額 4,002 千円			計画額 11,798 千円			

事業Ｎ○		42		事業課		文化芸術振興課					
事業名		生涯学習センター推進					種別	投資的事業			
予算科目		款	総務費		項	総務管理費		目	文化行政費		
事業目標・概要		市民の多様な学習要求に応えるため、生涯学習を支援していく中心施設として生涯学習センターを設置し、その機能や運営について調査・研究をします。									
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）				
	○生涯学習センター設置に向けた調査・研究			○生涯学習センター運営に関する調査・研究			○生涯学習センター運営に関する調査・研究				
	予算額			21 千円			計画額			21 千円	
計画額			21 千円			計画額			21 千円		

事業Ｎ○		43		事業課		地域教育支援課			
事業名		仮称西公民館建設推進					種別	投資的事業	
予算科目		款	教育費		項	社会教育費		目	公民館費
事業目標・概要		市民にとって身近な場で、多様な市民活動ができるようにするため、未設置地区である野田中学校区に公民館の建設を推進します。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○建設推進 ・ 調査研究			○建設推進 ・ 調査研究			○建設推進 ・ 調査委託 ・ 設計委託		
	予算額 50 千円			計画額 100 千円			計画額 5, 202 千円		

事業Ｎ○		44		事業課		地域教育支援課			
事業名		仮称霞ヶ関西公民館建設推進					種別	投資的事業	
予算科目		款	教育費		項	社会教育費		目	公民館費
事業目標・概要		市民にとって身近な場で、多様な市民活動ができるようにするため、未設置地区である霞ヶ関西中学校区に公民館の建設を推進します。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○建設推進 ・ 調査研究			○建設推進 ・ 設計委託 ・ 調査委託			○建設推進 ・ 設計委託		
	予算額 850 千円			計画額 2, 875 千円			計画額 55, 655 千円		

事業Ｎ○		45		事業課		中央公民館			
事業名		公民館施設整備					種別	投資的事業	
予算科目		款	教育費		項	社会教育費		目	公民館費
事業目標・概要		公民館を安全で安心な学習施設として利用できるようにして、市民の生涯学習を推進するため老朽化する施設整備の改修を行います。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○大規模改修事業 ○既存の施設設備の補修・整備			○大規模改修事業 ○既存の施設設備の補修・整備			○大規模改修事業 ○既存の施設設備の補修・整備		
	予算額 57,102 千円			計画額 50,689 千円			計画額 79,889 千円		

事業Ｎ○		46		事業課		博物館		
事業名		博物館等運営管理				種別	投資的事業	
予算科目		款	教育費		項	社会教育費	目	博物館管理費
事業目標・概要		開館以来 20 年以上が経過した常設展示を見直すとともに、老朽化した施設・設備の改善等を行い、博物館機能の向上と充実を図ります。 蔵造り資料館の耐震診断等を行い、耐震工事を実施します。また、本丸御殿の庭園整備等を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○博物館常設展示検討委員会 ○博物館直流電源装置更新工事（蓄電池） ○本丸御殿舞良戸修繕（中ノ口・玄関）			○博物館常設展示検討委員会 ○博物館映像機器更新 ○博物館直流電源装置更新工事（整流器） ○蔵造り資料館修理委員会 ○蔵造り資料館耐震診断等 ○本丸御殿不足建具製作等			○博物館常設展示検討委員会 ○蔵造り資料館修理委員会 ○蔵造り資料館耐震設計・耐震工事・監理委託 ○本丸御殿庭園整備	
	予算額 53,612 千円			計画額 72,822 千円			計画額 109,142 千円	

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち
第1節 活力ある地域を創る生涯学習の推進

章	節	施策	施策の名称
2	- 1	- 2	生涯にわたる学習活動の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
生涯学習事業参加者数（人）	93,530	91,643	135,000

（年度又は年度末の値）

施策の推進

- 1 多様な学習機会の創設
- ① 市の関係各課、教育機関や民間等の学習情報や人材など学習資源の収集に努め、学習情報の一元化を図り、市民にとって利用しやすい、学習情報の提供システムを整備します。

② 市民の学習意識や行動について把握するため、生涯学習に関する意識調査を定期的を実施します。

③ 市民主体の多様な学習や文化活動の促進、また社会の中で培った知識や技能が生かされる場の拡充を図るため、市民と市の協働による市民講座を提供します。
- 2 社会の変化に応じた学習機会の提供
- ① 子どもの成長段階や高齢期の生き方など、生涯の各時期に応じて生じる課題、特に社会の変化に応じた学習課題に関する学習機会の充実を図ります。

② 人権学習、環境学習、情報学習など現代的課題に対応した学習の機会を提供します。
- 3 地域の教育力の向上
- ① 子どもたちの生きる力を育むため、学校・家庭・地域社会の連携を更に深め、地域や学校での学びを支援するシステムを整備し、個々に行われる事業を支援し、また、地域の教育力の向上を図るため、地域ぐるみで教育活動を進めます。

② 地域への愛着とまちづくりへの市民の参加意識を高揚させるため、郷土の歴史や伝統文化などの地域の教育資源を学ぶ地域学習を推進し、活力あるまちづくりを進めます。

事業No	47	事業課	文化芸術振興課			
事業名	市民向け講座の推進				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	文化行政費
事業目標・概要	市民に多様な学習機会を提供するため、講座を実施します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○大学連携講座の開催 ○市民講座の開催		○大学連携講座の開催 ○市民講座の開催		○大学連携講座の開催 ○市民講座の開催 ○各種講座の開催（新規）	
	予算額 1,079 千円		計画額 1,160 千円		計画額 1,638 千円	

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第2節 個性を生かす学校教育の推進

章	節	施策	施策の名称
2	- 2	- 1	豊かな人間性をはぐくむ教育の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
中学校での年間不登校生徒出現率 (%)	3.33	2.59	2.75
小学校第5・6学年1学級当たりの英語指導助手(AET)の年間訪問回数(日)	5 (H20 年度)	4.8	10
小学校における年間平均読書冊数(冊)	45.0	52.5	50.0
中学校における新体力テスト総合評価(5段階)が3段階以上の割合(%)	82.6	83.7	90.0

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 教育行政の総合的・計画的な推進

- ① 「川越市教育振興基本計画」に基づき、施策を推進します。また、教育行政の事務の管理・執行状況について、点検・評価を行い公表します。

2 個に応じた教育の推進

- ① 少人数学級のための臨時講師配置など、個性を生かし確かな学力と豊かな心を育む教育を推進します。

3 学校間の連携の推進

- ① 小・中学校間等の連携を深め、学校教育の充実・活性化を図ります。

4 生徒指導・進路指導の充実

- ① さわやか相談員やスチューデント・サポーター等を活用し、不登校児童・生徒の解消に努めます。
- ② きめ細かな生徒指導、中学生社会体験事業の実施等を通して、生徒指導・進路指導の充実に努めます。

5 地域に開かれた特色ある学校づくりの推進

- ① 学校評議員制度や地域人材の活用事業、日本語指導ボランティアの派遣などを通して、地域人材の積極的な活用を図るとともに、地域との連携を推進します。

6 教職員の資質向上

- ① 教育課題や各教職員の経験や職能に応じた各種研修事業を充実させ、豊かな人間性と確かな指導力を持った教職員の育成に努めます。

7 特別支援教育の充実

- ① 障害のある児童生徒一人ひとりの自立に向けたきめ細かな支援を行います。

8 英語教育・外国語（英語）活動及び国際理解教育の推進

- ① 英語指導助手（AET）の増員配置など、英語力の育成や外国語（英語）活動、国際理解教育の充実に努めます。

9 小・中学校情報教育の推進

- ① コンピュータ施設・設備の充実に努め、情報活用能力の育成に努めます。
② 情報モラル教育の充実に努めます。

10 読書活動の充実及び体力向上の推進

- ① 読書活動の充実に努め、豊かな心の育成に努めます。
② 自ら進んで体力向上を目指す児童生徒の育成に努めます。

事業No		48	事業課		学校管理課		重 点		
事業名		オールマイティーチャーター配置事業					種別	ソフト事業	
予算科目		款	教育費		項	教育総務費		目	事務局費
事業目標・概要		子どもたちの心の教育・学力の向上・いじめの未然防止・少人数学級編成等、各学校の課題に対応するため、臨時講師を配置する事業を行います。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○臨時講師の配置			○臨時講師の配置			○臨時講師の配置		
	予算額 37,875 千円			計画額 41,495 千円			計画額 41,495 千円		

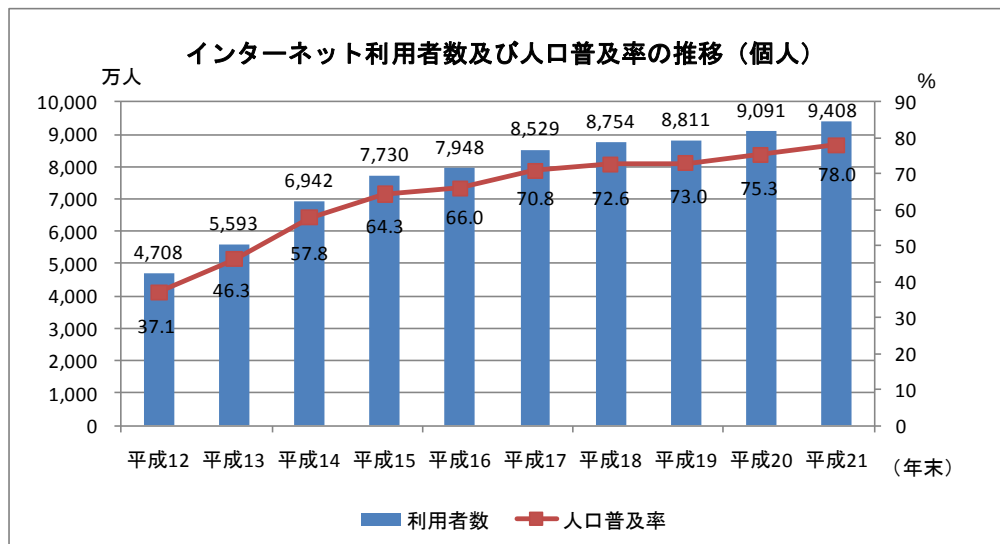
事業No		49	事業課		教育指導課		重点			
事業名		生徒指導の充実・強化				種別	ソフト事業			
予算科目		款	教育費		項	教育総務費		目	事務局費	
事業目標・概要		多様化・複雑化する社会に対応し、児童生徒が個性を生かし豊かな人間性や確かな学力を身に付け、生きる力を育むことができるよう学校教育の充実を図ります。生徒指導上の課題への対応、児童生徒一人ひとりにきめ細やか指導・支援を図るため、スクールボランチ作戦事業等の事業を行います。								
年度別事業内容	1 年次（平成25年度）			2 年次（平成26年度）			3 年次（平成27年度）			
	○スクールボランチ作戦事業 ○生徒指導主任等研修会 ○教頭生徒指導研修会 ○川越市中学生社会体験事業 ○生徒指導研究集録 ○ネットパトロール事業			○スクールボランチ作戦事業 ○生徒指導主任等研修会 ○教頭生徒指導研修会 ○川越市中学生社会体験事業 ○生徒指導研究集録 ○ネットパトロール事業			○スクールボランチ作戦事業 ○生徒指導主任等研修会 ○教頭生徒指導研修会 ○川越市中学生社会体験事業 ○生徒指導研究集録 ○ネットパトロール事業			
	予算額 15,744 千円			計画額 15,744 千円			計画額 15,744 千円			

事業Ｎ○		50		事業課		教育センター				
事業名		英語指導助手配置事業					種別	ソフト事業		
予算科目		款	教育費		項	教育総務費		目	事務局費	
事業目標・概要		国際化の進展に対応し、広い視野と国際感覚を持った児童生徒を育成するために、英語指導助手を各市立小・中・高等学校に配置し、小学校外国語（英語）活動、英語教育及び国際理解教育の充実を図り、英語力の育成に努めます。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）			
	○英語指導助手 21 名の配置			○英語指導助手 22 名の配置			○英語指導助手 23 名の配置			
	予算額			59,609 千円		計画額		66,175 千円		計画額

事業Ｎ○		51		事業課		教育センター			
事業名		小学校情報教育推進					種別	ソフト事業	
予算科目		款	教育費		項	小学校費		目	学校管理費
事業目標・概要		情報教育の推進を図るため、情報化の進展に対応して、情報機器の導入及び情報ネットワークの整備を行います。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○23 校各 23 台と 1 校 43 台の教育用コンピュータと周辺機器及び職員室校務用コンピュータの賃借料の更新 ○教育用コンピュータの保険料更新と周辺機器の整備 ○校務用パソコンの保守管理 ○校内 L A N の敷設に関する研究			○教育用コンピュータの保険料更新と周辺機器の整備 ○校務用パソコンの保守管理 ○校内 L A N の敷設			○1 校 28 台の教育用コンピュータの賃借料の更新 ○教育用コンピュータの保険料更新と周辺機器の整備 ○校務用パソコンの保守管理 ○校内 L A N の敷設		
	予算額 59,305 千円			計画額 86,939 千円			計画額 101,246 千円		

事業Ｎ○		52		事業課		教育センター			
事業名		中学校情報教育推進					種別	ソフト事業	
予算科目		款	教育費		項	中学校費		目	学校管理費
事業目標・概要		情報教育の推進を図るため、情報化の進展に対応して、情報機器の導入及び情報ネットワークの整備を図ります。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○教育用コンピュータの保険料の更新と周辺機器の整備 ○職員室校務用パソコンの賃借料の更新 ○校務用パソコンの保守管理 ○校内 L A N の敷設に関する研究			○教育用コンピュータの保険料の更新と周辺機器の整備 ○校務用パソコンの保守管理 ○校内 L A N の敷設			○教育用コンピュータの保険料の更新と周辺機器の整備 ○校務用パソコンの保守管理 ○校内 L A N の敷設		
	予算額 60,465 千円			計画額 92,090 千円			計画額 76,316 千円		

《関連データ》 第三次川越市総合計画後期基本計画 14 ページより



総務省「通信利用動向調査（H21年調査）」により作成

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第2節 個性を生かす学校教育の推進

章	節	施策	施策の名称
2	- 2	- 2	教育環境の整備・充実

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
小・中学校施設の耐震化率（％）	63	93	100 (H24 年度)
大規模改造工事進捗率（％）	44	54	59
小・中学校図書館図書標準の達成率（％）	74	80.3	100

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 学校施設の整備・充実

- ① 学校の耐震補強工事や大規模改造工事などを計画的に進め、安全で安心な教育環境の整備・充実を図ります。
- ② 地域の学習施設としての学校施設の総合的な整備・活用を検討します。

2 小・中学校の適正配置と通学区域の弾力化

- ① 地域差による児童生徒の増減に伴う学校の配置や学校規模の見直し、通学区域の弾力化等について検討し、学校教育の活性化を図ります。

3 学校図書館の充実

- ① 全市立学校の図書館の図書の充実を図り、児童生徒の読書活動を推進します。

4 学校給食の充実

- ① 老朽化した学校給食施設は、改築計画を策定し、整備を図ります。
- ② 学校給食施設の整備や献立の充実、安全でおいしい学校給食の提供とともに、給食指導や食に関する指導を通じて児童生徒の食育を推進します。

5 市立川越高等学校の改革・充実

- ① 市立川越高等学校については、市民負託に応える魅力ある市立川越高等学校づくりのため、継続的・多角的に将来構想について検討し改革を推進します。

6 教育センターの充実

- ① 教育センターについては、教職員研修の充実や地域住民に開かれた施設としていくため、教育センター機能及び施設・設備の充実を図ります。

事業No	53	事業課	教育財務課			重点
事業名	小学校大規模改造				種別	投資的事業
予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校建設費
事業目標・概要	学校施設整備の老朽化した部分等の緊急性や必要性などを検討し、建物の耐久性の向上を図るため、大規模改造工事等計画的な施設・設備の整備を進めてまいります。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○大規模改造工事設計 2校（牛子小、福原小） ○大規模改造工事 2校（南古谷小、大東東小） ※大規模改造工事の財源は、平成24年度補正予算による。 (461,620千円)		○大規模改造工事設計 1校 ○大規模改造工事 2校（牛子小、福原小）		○大規模改造工事設計 3校 ○大規模改造工事3校 (牛子小、福原小ほか1校)	
	予算額 20,000千円		計画額 423,717千円		計画額 587,208千円	

事業No	54	事業課	教育財務課			重点
事業名	中学校大規模改造				種別	投資的事業
予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校建設費
事業目標・概要	学校施設整備の老朽化した部分等の緊急性や必要性などを検討し、建物の耐久性の向上を図るため、大規模改造工事等計画的な施設・設備の整備を進めてまいります。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○大規模改造工事設計 1校（寺尾中） ○大規模改造工事 2校（初雁中、城南中） ※大規模改造工事の財源は、平成24年度補正予算による。 (490,308千円)		○大規模改造工事設計 2校 ○大規模改造工事 2校（城南中、寺尾中）		○大規模改造工事設計 2校 ○大規模改造工事 3校（寺尾中ほか2校）	
	予算額 12,000千円		計画額 400,624千円		計画額 556,706千円	

事業No	55	事業課	学校管理課			重点
事業名	市立高等学校将来構想推進				種別	ソフト事業
予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業目標・概要	時代の要請と市民の期待に応える魅力ある市立高等学校を構築します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○部活動外部指導者導入 ○教員進学指導力向上研修 ・進学指導重点推進 ○校種間連携教育実践推進		○部活動外部指導者導入 ○教員進学指導力向上研修 ・進学指導重点推進 ○校種間連携教育実践推進		○部活動外部指導者導入 ○教員進学指導力向上研修 ・進学指導重点推進 ○校種間連携教育実践推進 ○第三次市立川越高等学校将来構想懇話会設置開催	
	予算額 2,191千円		計画額 2,191千円		計画額 3,071千円	

事業No		56	事業課	学校給食課			
事業名		学校給食センター施設整備				種別	投資的事業
予算科目		款	教育費	項	学校保健費	目	学校給食センター管理費
事業目標・概要		老朽化した学校給食センターの施設更新を計画的に実施するため新しい学校給食センターの整備を検討します。また、学校給食センターの衛生管理の徹底を図るため、施設の改修と経年による諸設備の更新等を実施します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○新学校給食センター建設推進 ○学校給食センター諸設備の更新等			○新学校給食センター建設推進 ○学校給食センター諸設備の更新等		○新学校給食センター建設推進 ○学校給食センター諸設備の更新等	
	予算額 66,344 千円			計画額 13,200 千円		計画額 —	

事業No		57		事業課		教育センター			
事業名		教育センター運営管理					種別	投資的事業	
予算科目		款	教育費		項	教育総務費		目	事務局費
事業目標・概要		教職員研修等を効果的・効率的に実施するとともに、市民へ施設の一部開放や公開講座を実施する中で地域に開かれた教育を推進するため、教育センターを改修し活用します。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○改修工事 ・内装改修 ・窓改修			○改修工事 ・内装改修 ・窓改修			○プール撤去		
	予算額 19,907 千円			計画額 31,359 千円			計画額 26,859 千円		

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第3節 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

章	節	施策	施策の名称
2	- 3	- 1	芸術文化活動の充実

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
文化施設の利用者数（人）	593,643	537,115	1,000,000

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 市民文化に関する情報提供

- ① 芸術文化に関する公演や講座等の開催予定など、常に新しい文化情報の提供に努めます。

2 芸術文化活動への支援の充実

- ① 市民の芸術文化活動を支援するため、多様な学習機会を充実し、交流を促進します。
② 団体、グループとの連携を図り、指導者や研究者の養成に努めます。

3 芸術文化の鑑賞機会の充実

- ① 市民に対して、質の高い芸術文化を鑑賞する機会を提供します。

4 活動拠点の整備・充実

- ① 市民の芸術文化活動を振興するため、芸術鑑賞や活動・発表の場として、西部地域振興ふれあい拠点施設（仮称）内に設置する新ホールの建設や、既存施設の整備・充実に努めます。

5 文化施設の利用促進

- ① 文化施設において市民が芸術家等の専門家から指導を受けるなど、芸術文化の普及活動を行うことにより、施設の利用促進に努めます。

6 姉妹都市、友好都市等との交流

- ① 姉妹都市、友好都市等と文化、教育、スポーツ、経済などをはじめとしたさまざまな分野での交流を推進します。

事業No	58	事業課	文化芸術振興課			
事業名	文化施設整備				種別	投資的事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	文化施設管理費
事業目標・概要	文化施設の機能充実に努め、老朽化、旧式化した施設・設備を改修し、市民に文化活動及び発表の場を提供します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○南文化会館 ・柱上負荷開閉器等交換工事		○やまぶき会館 ・舞台音響等調査設計 ・調光用二次変電室改修工事 ○西文化会館 ・非常用自家発電機装置修繕 ・屋上防水シート張替工事 ○南文化会館 ・音響調整卓入替工事		○やまぶき会館 ・中央監視装置システム改修工事 ○西文化会館 ・冷温水発生機交換修繕 ・プリセットフェダー等交換修繕 ○南文化会館 ・舞台音響等調査設計 ・savic-net5入替工事	
	予算額		計画額		計画額	
	15,246千円		61,881千円		118,094千円	

事業No		59		事業課		文化芸術振興課		重点			
事業名		文化事業の推進					種別	ソフト事業			
予算科目		款		総務費		項	総務管理費		目	文化行政費	
事業目標・概要		文化の香り高いまちづくりのため、文化芸術振興計画事業の推進に努めます。									
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）				
	○市民公募演奏会の開催 ○文化芸術イベントの開催 ○市民エコ・アーツスポット			○市民公募演奏会の開催 ○文化芸術イベントの開催 ○市民エコ・アーツスポット			○市民公募演奏会の開催 ○文化芸術イベントの開催 ○市民エコ・アーツスポット ○（仮称）第 2 次川越市文化芸術振興計画策定				
	予算額			計画額			計画額			38,408 千円	
	3,320 千円			3,661 千円							

事業No		60	事業課	文化芸術振興課			重 点		
事業名		地域振興ふれあい拠点施設運営管理				種別	ソフト事業		
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	文化施設管理費	
事業目標・概要		埼玉県との共同事業として整備する複合施設である西部地域振興ふれあい拠点施設（仮称）の円滑な供用開始のため、施設の維持管理・運営体制を確立します。							
年度別事業内容	1 年次（平成25年度）			2 年次（平成26年度）			3 年次（平成27年度）		
	○公の施設の設置条例議案 ○施設維持管理協定締結（県・市） ○指定管理者の公募・選定 ○指定管理者指定議案 ○施設供用準備			○指定管理者との基本協定の締結 ○指定管理者との年度協定の締結 ○施設供用準備（事前業務開始） ○施設オープン（ホールを除く） ・指定管理業務開始			○施設の維持管理・運營業務（指定管理） ○ホールオープン ○施設関係用地の賃借		
	予算額			計画額			計画額		
	5,676 千円			554,590 千円			346,800 千円		

事業No		61	事業課		美術館			
事業名		美術館運営管理				種別	ソフト事業	
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	美術館管理費
事業目標・概要		市民に多様な芸術文化を鑑賞する機会を提供し、美術への興味や関心を養うため、常設展や特別展の開催及び教育普及活動を行います。						
年度別事業内容	1年次（平成25年度）			2年次（平成26年度）			3年次（平成27年度）	
	○常設展の開催 ○特別展の開催 ○教育普及活動の実施			○常設展の開催 ○特別展の開催 ○教育普及活動の実施			○常設展の開催 ○特別展の開催 ○教育普及活動の実施	
	予算額 74,235 千円			計画額 80,000 千円			計画額 80,000 千円	

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち
第3節 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

章	節	施策	施策の名称
2	- 3	- 2	文化財の保存・活用

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
伝統的建造物の修理件数累計（件）	34	41	55
河越館跡地の史跡公園整備率（％）	30.4	30.4	78.0

（年度又は年度末の値）

施策の推進

- 1 文化財の保護と活用
- ① 文化財の保護に努めるとともに、文化財の価値を生かした活用を積極的に図ります。
- ② 地域の文化財をその周辺環境も含め総合的に保存・活用していくための基本構想を策定します。
- 2 文化財保護意識の啓発
- ① 国民の財産である文化財の価値を市民に周知し、市民の理解を深めるとともに、文化財保護意識の啓発に努めます。
- 3 民俗文化財の保存と後継者の育成
- ① 民俗文化財を地域ぐるみで保存継承する体制の確立を支援協力します。また、郷土芸能等の後継者の育成事業を積極的に支援します。
- 4 重要伝統的建造物群保存地区の保存整備事業の充実
- ① 伝統的建造物の保存修理を計画的に実施し、併せて保存技術の継承・育成に努めます。また、重要伝統的建造物群保存地区のPRや関連する事業との調整を行い、地区の特性を生かした歴史的風致の維持・向上に努め、重要伝統的建造物群保存地区の保存整備を推進します。
- 5 河越館跡地等の整備・活用
- ① 郷土学習の場、市民の憩いの場として河越館跡史跡公園等の整備を継続し、市民や自治会等の公共的団体、NPO、大学等と協働してその有効活用を図ります。

事業No	62	事業課	都市景観課			
事業名	伝建地区保存整備				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	都市景観費
事業目標・概要	重要伝統的建造物群保存地区である蔵造りの町並みの保存・整備を図るため、伝統的建造物の修理など必要な事業を地区住民並びに関係者と協働して行い、北部市街地の「歴史を生かした活性化」を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○保存地区保存審議会 ○伝統的建造物等家屋整備 ○伝統的建造物保存対策調査		○保存地区保存審議会 ○伝統的建造物等家屋整備 ○伝統的建造物保存対策調査 ○建築基準法現状把握調査業務委託		○保存地区保存審議会 ○伝統的建造物等家屋整備 ○伝統的建造物保存対策調査 ○建築基準法制限検討業務委託 ○伝統的建造物調査報告書作成業務委託	
	予算額 45,316 千円		計画額 71,864 千円		計画額 82,864 千円	

事業No	63	事業課	文化財保護課			重点
事業名	河越館跡整備				種別	投資的事業
予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
事業目標・概要	次世代に伝えるべき貴重な文化財である国指定史跡河越館跡の恒久的な保存を図るとともに、郷土学習の場・市民の憩いの場として整備することで、史跡公園として有効な活用を目指します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○活用事業（流鏝馬など）		○活用事業 ○第2期整備基本設計策定		○活用事業 ○第2期整備実施設計策定 ○第2期整備工事	
	予算額 9,478 千円		計画額 18,082 千円		計画額 29,170 千円	

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第4節 多文化共生と国際交流・協力の推進

章	節	施策	施策の名称
2	- 4	- 1	多文化共生と国際交流・協力の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
国際交流センター利用者数（人／日）	84	68	120
姉妹都市（海外）間の交流数（件）	3	3	14

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 国際交流センターの充実

- ① 外国籍市民のための日本語教室と市民相談を一層充実させます。
- ② 行政情報やインターネットを使った国際情報の提供に努めます。
- ③ 日本語ボランティア、通訳・翻訳ボランティアの充実を図り、活動機会を創出します。

2 外国籍市民も暮らしやすいまちづくり

- ① 外国籍市民会議を引き続き開催し、検討結果の具現化に努めます。
- ② 多言語による情報提供の充実に努めます。
- ③ 外国籍市民国際人材ネットの充実を図り、外国籍市民の活用や地域社会への参画を促進します。

3 行政の国際化

- ① 外国籍市民と日本人市民の相互理解を進め、共生意識の醸成に努めます。
- ② 市内4大学に在学する留学生を支援するとともに、市民との交流機会の確保に努めます。
- ③ 英語指導助手（AET）配置事業の充実を図り、将来を担う青少年の国際理解教育を推進します。

4 国際感覚に優れた市民の育成

- ① 市内4大学及びアメリカの姉妹都市にある大学との交流を図り、その他各種講座や研修会などを通じて国際感覚に優れた市民の育成に努めます。
- ② NGO・NPO への支援を一層充実させ、連携して地域の国際化の促進に努めます。

5 姉妹都市交流の更なる充実

- ① さまざまな分野で市民中心の姉妹都市交流の充実を図ります。
- ② 川越市姉妹都市交流委員会への支援に努めます。
- ③ 新しい地域との交流創出に努めます。

事業No	64	事業課	国際文化交流課			
事業名	国際化施策の推進				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	文化行政費
事業目標・概要	地域に暮らす外国籍市民を含むすべての市民が、相互に理解し尊重しあう多文化共生社会を創出するため、情報提供や団体への支援等を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○外国籍市民会議の開催 ○外国籍市民生活ガイドブックの配布 ○外国籍市民国際人材ネットの実施 ○国際貢献事業補助金の交付		○外国籍市民会議の開催 ○外国籍市民生活ガイドブックの配布 ○外国籍市民国際人材ネットの実施 ○国際貢献事業補助金の交付 ○市内英文地図の更新		○外国籍市民会議の開催 ○外国籍市民生活ガイドブックの配布 ○外国籍市民国際人材ネットの実施 ○国際貢献事業補助金の交付	
	予算額		計画額		計画額	
	678 千円		1,054 千円		718 千円	

事業No	65	事業課	国際文化交流課			
事業名	国際交流センター運営管理				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	文化行政費
事業目標・概要	地域の国際化を推進するため、市民の国際化の拠点施設である国際交流センターの充実を図ります。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○外国籍市民のための日本語教室の開催 ○外国籍市民相談の実施 ○日本語指導員養成講座の開催 ○日本語ボランティアと通訳及び翻訳ボランティアの活動支援		○外国籍市民のための日本語教室の開催 ○外国籍市民相談の実施 ○日本語指導員養成講座の開催 ○日本語ボランティアと通訳及び翻訳ボランティアの活動支援		○外国籍市民のための日本語教室の開催 ○外国籍市民相談の実施 ○日本語指導員養成講座の開催 ○日本語ボランティアと通訳及び翻訳ボランティアの活動支援	
	予算額		計画額		計画額	
	7,228 千円		7,248 千円		7,248 千円	

第2章 学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち

第5節 生涯スポーツの推進

章	節	施策	施策の名称
2	- 5	- 1	生涯スポーツの推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
スポーツ実施率 (%)	46.8	65.2	60.0
総合型地域スポーツクラブの設置数 (件)	2	2	5

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 総合型地域スポーツクラブの設置・育成

- ① 地域の誰もが、日常的にスポーツに親しむことができるよう、総合型地域スポーツクラブの計画的な設置を図ります。

2 スポーツ大会・教室等の充実

- ① スポーツ・レクリエーション大会の充実を図り、市民がスポーツに親しむ機会を提供するとともに、関係する事業との連携を図りながら、市民の自主的な健康の保持・増進、体力の維持・向上等の活動に協力し、スポーツによる健康づくりを推進していきます。
- ② 各種スポーツ教室については、スポーツに親しむきっかけとなるよう、ニュースポーツ等の種目を積極的に取り入れるなど、市民のニーズに合った教室を開催します。
- ③ スポーツ団体、スポーツ大会等に関する情報の一元化を図り、市民への情報提供に努めます。

3 スポーツ指導者等の養成・活用

- ① 大学等の専門機関と連携し、市民のニーズに合わせて適切な指導ができるスポーツ・レクリエーション指導者等の養成に努め、その活用を図ります。
- ② 各スポーツ団体の育成・支援を継続的に推進します。

4 スポーツ施設等の整備・充実

- ① 既存のスポーツ施設を市民がより使いやすいよう、効率的な整備・改善を図ります。
- ② スポーツ活動の場の充実のため、新設体育館の建設を進めます。

事業No	66	事業課	スポーツ振興課			重点
事業名	スポーツ教室・大会等の充実				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	スポーツ行政費
事業目標・概要	市民のスポーツニーズに応え、魅力あるスポーツ大会を開催し、参加者を増やしていきます。また、小江戸川越マラソンの定着を図っていきます。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○生涯スポーツ時代にふさわしい大会の開催 ○マラソン大会の定着を図る		○市民がスポーツに親しむ機会の提供		○市民がスポーツに親しむ機会の提供	
	予算額 30,984 千円		計画額 40,426 千円		計画額 40,426 千円	

事業No	67	事業課	スポーツ振興課			重点
事業名	生涯スポーツの充実				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	スポーツ行政費
事業目標・概要	各事業の補助等を行い、市民がスポーツに親しむ機会を提供し、心身の健康の保持・増進を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○総合型地域スポーツクラブの設置・育成		○総合型地域スポーツクラブの設置・育成		○総合型地域スポーツクラブの設置・育成	
	予算額 6,697 千円		計画額 7,921 千円		計画額 7,921 千円	

事業No	68	事業課	スポーツ振興課			重点
事業名	体育施設の整備・充実				種別	投資的事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	スポーツ施設管理費
事業目標・概要	市民のスポーツ施設利用のニーズに対応するため、スポーツ施設の整備、改善を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○川越運動公園総合体育館・体育館メインアリーナ天井改修工事		○川越運動公園総合体育館 ・監視カメラシステム修繕 ・体育館冷却装置入替工事 ○新設体育館 ・基本設計委託		○川越運動公園陸上競技場 ・テニスコート照明交換修繕 ○新設体育館 ・実施設計委託 ・用地取得	
	予算額 234,142 千円		計画額 228,012 千円		計画額 403,268 千円	

事業No	69	事業課	スポーツ振興課			
事業名	学校体育施設の活用				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	スポーツ行政費
事業目標・概要	市民の生涯スポーツ実践の場を広く提供するため、学校体育施設を市民等に開放します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○学校教育上支障のない範囲で市内小中学校の体育施設を開放		○学校教育上支障のない範囲で市内小中学校の体育施設を開放		○学校教育上支障のない範囲で市内小中学校の体育施設を開放	
	予算額	11,264 千円	計画額	11,550 千円	計画額	11,550 千円

第3章 都市基盤・生活基盤

(基本目標)
**人と環境にやさしい、
快適な基盤を備えた魅力あるまち**

第3章 都市基盤・生活基盤

人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第1節 都市の魅力の創出

施策1 計画的なまちづくり			
70	仮称地域まちづくり推進条例の制定		都市計画課
71	地籍調査		建設管理課
72	町名地番整理		都市整備課
施策2 都市拠点の整備			
73	川越駅西口駅前広場改修	重点	川越駅西口まちづくり推進室
74	三駅周辺地区整備計画		都市計画課
75	本川越駅周辺地区整備	重点	都市整備課
76	中央通り地区整備	重点	都市整備課
77	川越駅西口周辺地区整備		川越駅西口まちづくり推進室
78	歴史的地区環境整備街路		道路街路課・用地課
施策3 地域生活拠点の整備			
79	霞ヶ関駅周辺整備		都市整備課・用地課
80	J R川越線駅周辺整備		都市整備課
81	新河岸駅周辺地区整備	重点	高階土地地区画整理事務所
施策4 景観に配慮したまちづくり			
82	都市景観事務	重点	都市景観課
83	屋外広告物事務		都市景観課

第2節 交通ネットワークの構築

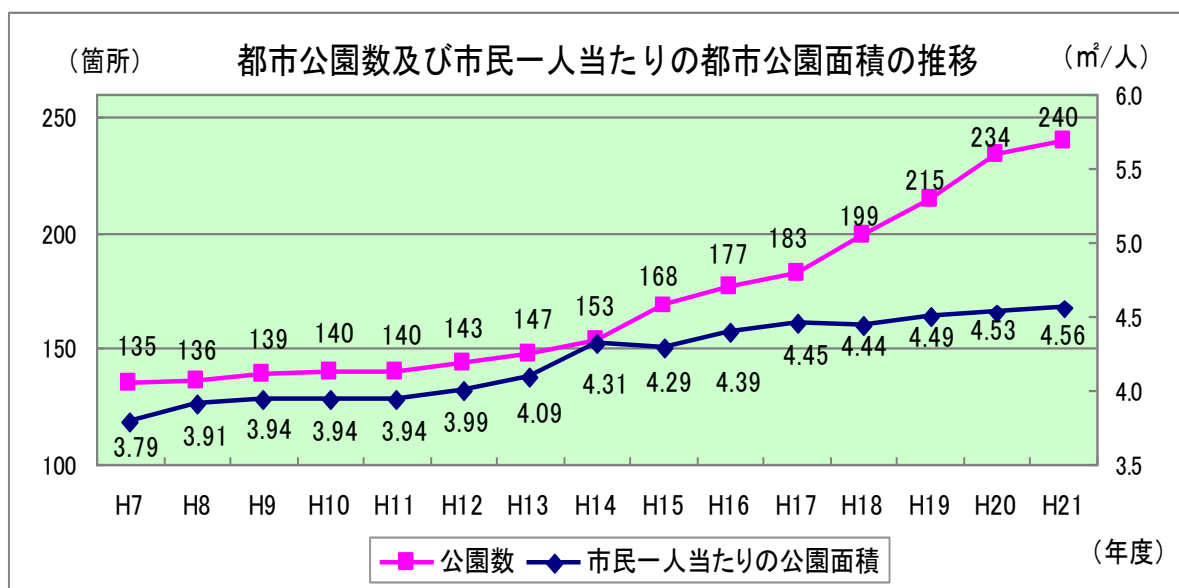
施策1 道路交通体系の整備			
84	広域幹線道路整備推進		都市計画課
85	地区整備計画推進		都市計画課
86	新宿町3丁目交差点整備		用地課
87	橋りょう新設改良		道路街路課・用地課
88	広域幹線（市道）整備		道路街路課・用地課
89	幹線道路（市道）整備	重点	道路街路課・用地課
90	生活道路（市道）改良		道路街路課・用地課
91	地区整備計画推進（道路改良）		道路街路課・用地課
92	橋りょう維持補修		道路街路課
93	市内循環線	重点	道路街路課・用地課
94	本川越駅前通線	重点	道路街路課・用地課
95	川越駅南大塚線	重点	道路街路課・用地課
96	川越所沢線		道路街路課・用地課
97	舗装整備（市道）		道路環境整備課
98	側溝整備（市道）		道路環境整備課
99	維持補修（市道）		道路環境整備課
100	歩道整備（市道）	重点	道路環境整備課
101	電線類地中化		道路環境整備課

施策2 交通円滑化方策の推進			
102	交通政策推進	重点	交通政策課
施策3 公共交通機関の充実			
103	市内循環バス運行		交通政策課
104	鉄道等整備改善対策		交通政策課

第3節 自然と調和した基盤づくり

施策1 治水事業の推進			
105	中小河川排水路整備		河川課
106	準用河川整備		河川課
107	雨水施設整備事業		下水道整備課
施策2 水道水の安定供給			
108	漏水防止事業		水道施設課
109	浄水場整備事業		水道施設課
施策3 公共下水道等の整備			
110	汚水施設整備事業		下水道整備課
111	合流式下水道改善事業		下水道整備課
112	浄化槽管理指導		環境対策課
施策4 水辺と森林の整備			
113	仮称森林公園整備	重点	公園整備課
114	伊佐沼公園整備		公園整備課
115	仮称池辺公園整備		公園整備課
116	河川環境整備		河川課
施策5 公園の整備と充実			
117	街区公園等整備		公園整備課
118	なぐわし公園整備	重点	公園整備課
119	川越城富士見櫓跡整備		公園整備課
120	各種公園整備		公園整備課
施策6 快適な住宅・住環境の整備			
121	市営住宅等整備		建築住宅課

《関連データ》 第三次川越市総合計画後期基本計画 121 ページより



第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち
第1節 都市の魅力の創出

章	節	施策	施策の名称
3	- 1	- 1	計画的なまちづくり

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
地区計画（地区数）	12	14	16

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 計画的なまちづくりの推進

- ① 「川越市都市計画マスタープラン」や「川越市緑の基本計画」等の個別計画に基づき、人と環境にやさしい総合的なまちづくりを推進します。
- ② 地域の特徴あるまちづくりを市民とともに推進するため、市民の声をまちづくりに反映させるしくみとなる「(仮称) まちづくり条例」の制定を進めるとともに、各種のまちづくり手法を検討します。
- ③ 全ての人にとって快適なまちを目指し、ユニバーサルデザインの考え方を明らかにし、この考え方を基本としたまちづくりを進めます。
- ④ 都市機能の充実を図り、災害に強い安全・安心なまちづくりを推進します。

2 総合的な土地利用

- ① 市街化区域及び市街化調整区域の区分、用途地域等の地域地区に基づく規制や誘導により良好な都市環境の整備を図ります。
- ② 保全すべき農地、樹林地等を除く市街化調整区域の土地については、地域の特性に合った土地利用を検討します。
- ③ 市街化区域内の農地については生産緑地地区を除いて適正な土地利用を誘導します。生産緑地地区については、都市における良好な生活環境を確保するための農地として保全に努めるとともに、市民農園の活用方法についても検討します。
- ④ 地区計画などの地区の特性に合ったルールづくりを進め、良好な環境の整備や保全を図ります。

3 新たな拠点の整備

- ① 周辺環境と調和した工業用地の確保を図ります。
- ② 圏央鶴ヶ島インターチェンジ周辺地区については、将来の土地利用動向を適切に見極めながら、鶴ヶ島市、日高市と協力して自然や景観との調和を図り、圏央道の整備効果を生かした土地利用を検討します。
- ③ 土地利用転換想定箇所については、周辺環境との調和を図りながら、地区の特性に応じた計画的な整備を検討します。

4 地籍調査・町名地番整理の推進

- ① 「国土調査事業十箇年計画」に基づき、計画的に地籍調査を推進します。
- ② 市民との協働によって町名地番の整理を推進します。

事業No	70	事業課	都市計画課			
事業名	仮称地域まちづくり推進条例の制定				種別	ソフト事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	都市計画総務費
事業目標・概要	都市計画マスタープランに示す将来都市像を実現させるため、市民が主体となったまちづくり活動を支援し、自主的なまちづくりを推進するため、仮称地域まちづくり推進条例を制定し、市民が住むことに誇りを持ち、住んでよかったと思える地域社会の実現に寄与します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○地域まちづくり推進条例の策定 ○地域まちづくり推進条例の運用 ○モデル地区において、地域住民の主体的なまちづくりを支援する		○地域まちづくり推進条例の運用		○地域まちづくり推進条例の運用	
	予算額		計画額		計画額	
	1,624千円		1,650千円		1,650千円	

事業No	71	事業課	建設管理課			
事業名	地籍調査				種別	ソフト事業
予算科目	款	土木費	項	土木管理費	目	土木総務費
事業目標・概要	地籍調査は、国土調査法等に基づき土地の地籍を明確にするため実施するもので、一筆地毎に土地の所有者、地番、地目、境界を調査、測量を行い、その成果を地籍図及び地籍簿に取りまとめて法務局に送付します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○事業地区 ・大字下新河岸、大字砂新田の各一部		○事業地区 ・砂新田5丁目、砂新田6丁目の各一部		○事業地区 ・大字砂新田、大字藤間の各一部	
	予算額		計画額		計画額	
	13,993千円		21,884千円		17,281千円	

事業No	72	事業課	都市整備課			
事業名	町名地番整理				種別	ソフト事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要	地権者・住民の合意形成を図り、入り組んだ大字界や地番の混乱を解消するため、町名を変更し、整然と地番を振り直して町名地番整理を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○既に要望書が提出されている福原地区の一部の地域を実施する。		○既に要望書が提出されている福原地区の一部の地域を実施する。		○大字界や地番が混乱している地域の地権者・住民の合意形成を図り、合意形成が図れた地域を実施する。	
	予算額		計画額		計画額	
	5,648千円		6,240千円		6,240千円	

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち
第1節 都市の魅力の創出

章	節	施策	施策の名称
3	- 1	- 2	都市拠点の整備

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
主要駅間の乗換所要時間（分）	11	11	5

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 中心市街地活性化基本計画の推進

- ① 計画で定められた区域を対象に、中心市街地の都市機能の増進と経済活力の向上を総合的かつ一体的に推進します。

2 三駅連携強化の推進

- ① 川越駅西口周辺地区は、埼玉県南西部地域の拠点都市や業務施設集積地区として多様な機能の集積を図るとともに、土地区画整理事業、幹線道路整備及び駅前広場の再整備などの基盤整備を推進します。また、鉄道の立体化等と併せた周辺地区との整備の検討を行うとともに、土地の高度利用や交通渋滞の緩和を図り、周辺地域と連携した広域拠点の形成を目指します。
- ② 本川越駅周辺地区は、本川越駅の西口開設を含む駅前広場の整備により、にぎわいを創出するとともに、川越市駅との乗換所要時間の短縮を図ります。また、新富町周辺については、市街地の活性化や防災機能の向上等を図るため、（仮称）東西連絡道路の整備を推進します。
- ③ 川越市駅周辺地区は、都市計画道路整備と併せた駅前広場整備や、橋上駅舎化による西口開設を推進し、駅利用者の利便性、安全性の向上を図るとともに、周辺地域と連続性のあるまちづくりを進めます。

3 中央通り地区の整備

- ① 本川越駅から歴史的町並み地区までの整備を推進し、商店街の活性化や歩行者空間の確保を図ります。

4 歴史的町並み地区の整備

- ① 伝統的建造物の保全・活用を図るとともに、周辺の歩行者空間の環境改善を図るため道路整備事業（歴みち）を推進します。

事業No	73	事業課	川越駅西口まちづくり推進室			重点	
事業名	川越駅西口駅前広場改修					種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	川越駅西口駅前広場改修費	
事業目標・概要	川越駅西口駅前広場は、昭和 52 年に設置られて以来、30 年以上が経過し、社会情勢や交通環境の変化に伴い、通過交通の流入、歩行者と車両交通の錯綜等による交通渋滞の発生、送迎バスや観光バス等の乗り入れによる混雑など、駅前広場機能が低下し、安全で安心な都市空間が損なわれている状況となっています。この状況を改善し、快適で利便性の向上を図るため、駅前広場の改修・再整備を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 25 年度）		2 年次（平成 26 年度）		3 年次（平成 27 年度）		
	○川越駅西口駅前広場改修事業 ・川越駅西口駅前広場改修工事ほか ・工事監理業務委託						
	予算額	1,501,500 千円	計画額	0 千円	計画額	0 千円	

事業No		74	事業課	都市計画課			
事業名		三駅周辺地区整備計画				種別	ソフト事業
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	都市計画総務費
事業目標・概要		中心市街地に位置する三駅（川越駅、川越市駅、本川越駅）周辺地区については、平成 21 年度に策定した「川越駅西口周辺地区基本構想」を踏まえ、利便性・安全性の向上を図るとともに、各駅の交通結節点機能を強化することによって、三駅間の連携強化による回遊性の向上を図り、一体的かつ総合的な都市基盤整備による良好なまちづくりを行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）		
	○三駅周辺地区整備計画検討 ○川越市駅周辺地区の整備計画検討		○三駅周辺地区整備計画検討 ○歩行者横断施設の基本設計		○三駅周辺地区整備計画検討 ○歩行者横断施設の実施設計		
	予算額 1, 515 千円		計画額 12, 231 千円		計画額 14, 825 千円		

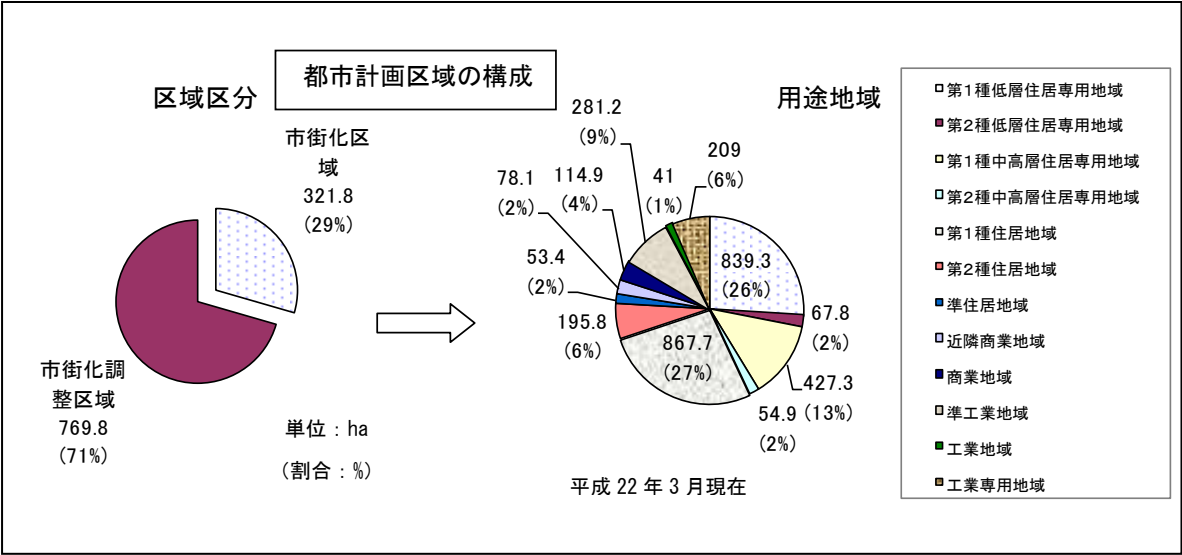
事業No		75	事業課	都市整備課			重点
事業名		本川越駅周辺地区整備				種別	投資的事業
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要		本川越駅と川越市駅との乗換え所要時間を短縮し、周辺住民や利用者の利便性、安全性の向上及び地域の活性化を図るため、本川越駅西口を開設するとともに、駅前広場の整備及びアクセス道路の新設整備を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 25 年度）		2 年次（平成 26 年度）		3 年次（平成 27 年度）		
	○事業用地管理 ○建物物件調査 ○駅前広場詳細設計 ○道路詳細設計 ○代替地前面道路整備工事		○事業用地管理 ○電線類地中化詳細設計 ○駅舎改築設計（負担金） ○用地取得 ○移転補償		○駅前広場本工事及び付帯工事 ○道路新設工事 ○電線類地中化本工事及び付帯工事 ○道路照明設置工事 ○本川越駅西口開設工事委託（負担金）		
	予算額	24,279 千円	計画額	647,762 千円	計画額	496,453 千円	

事業No	76	事業課	都市整備課			重点
事業名	中央通り地区整備				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要	中原町一丁目、新富町一丁目、連雀町の都市計画道路中央通り線沿道地区において、慢性的な交通渋滞の緩和や沿道商店街の活性化等を図るため、土地区画整理事業による中央通り線の整備と沿道街区のまちづくりを行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○用地取得 ○建物等移転 ○区画街路築造工事 ○トイレ移設工事 ○下水道整備工事 ○給水管整備工事 ○出入口整備工事		○区画街路築造工事 ○画地築造工事 ○換地設計作成 ○電柱移設		○街路灯撤去工事 ○事業計画変更 ○換地処分 ○区画整理登記 ○清算金徴収交付事務	
	予算額 407,534 千円		計画額 19,571 千円		計画額 24,100 千円	

事業No	77	事業課	川越駅西口まちづくり推進室			重点
事業名	川越駅西口周辺地区整備				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要	川越駅西口周辺地区において、健全な市街地を形成するため、都市計画道路川越所沢線及び中央通り線等の整備を基幹とした都市基盤整備を進めるとともに、地区内に存する公有地の有効利活用を目的とした公有地の利活用計画の検討を進めます。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○都市計画道路関係 ・整備計画の検討 ・住民との合意形成 ・用地取得 ○市有地利活用関係 ・利活用計画の検討		○都市計画道路関係 ・整備計画の検討 ・住民との合意形成 ・用地取得 ○市有地利活用関係 ・事業化		○都市計画道路関係 ・整備計画の検討 ・住民との合意形成 ・用地取得 ○市有地利活用関係 ・整備	
	予算額 23,810 千円		計画額 48,555 千円		計画額 22,055 千円	

事業No	78	事業課	道路街路課・用地課			重点
事業名	歴史的地区環境整備街路				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
事業目標・概要	観光客の回遊性を高めるとともに、歩行者の安全を確保するため、歴史的町並みとの調和のとれた道路整備を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○喜多院門前通り線 ・土質調査 ・用地測量 ・道路詳細設計 ・電線類地中化工事等 ・用地取得		○喜多院門前通り線 ・道路改築工事等		○立門前線 ・土質調査 ・用地測量 ・道路共同溝詳細設計	
	予算額 82,120 千円		計画額 75,950 千円		計画額 13,500 千円	

《関連データ》 第三次川越市総合計画後期基本計画 98 ページより



第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち
第1節 都市の魅力の創出

章	節	施策	施策の名称
3	- 1	- 3	地域生活拠点の整備

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
土地区画整理事業施行率（％）	16.7	16.7	18

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 拠点の整備

① 地域生活の拠点となる各鉄道駅周辺地区（高階地区、霞ヶ関地区、南古谷駅周辺地区）については、道路及び駅前広場等の拠点性を高めるような都市基盤整備を検討し、併せて周辺の道路網を含む面的整備の検討を進め、地域の活性化と安全で快適な住環境の拡充を図ります。

2 住宅地の整備

① 健全な市街地としての整備が必要な地域については、災害に強く快適なゆとりある住環境の拡充を図るため、土地区画整理事業等による整備を検討するとともに、地域の特性や実情に応じた整備について検討を進めます。

事業No		79	事業課		都市整備課・用地課			
事業名		霞ヶ関駅周辺整備				種別	投資的事業	
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要		霞ヶ関駅周辺の道路環境を改善するため、埼玉県の実業のうち用地取得事務を川越市が受託して一般県道川越越生線の交通安全施設整備を行います。 また、霞ヶ関駅の交通結節機能と利便性の向上を図るため、霞ヶ関駅北口駅前広場の整備を行います。						
年度別事業内容	1年次（平成25年度）			2年次（平成26年度）			3年次（平成27年度）	
	○用地取得 ○移転補償 ○不動産鑑定 ○建物物件補償調査積算 ○用地管理作業 ○整備工事 ○その他			○用地取得 ○移転補償 ○不動産鑑定 ○建物物件補償調査積算 ○その他			○用地取得 ○移転補償 ○不動産鑑定 ○建物物件補償調査積算 ○その他	
	予算額 162,638 千円			計画額 301,093 千円			計画額 344,214 千円	

事業No	80	事業課	都市整備課			
事業名	J R川越線駅周辺整備				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要	J R川越線の南古谷駅・的場駅の北口開設及び駅周辺整備のための調査・検討を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○南古谷駅周辺整備 ○的場駅周辺整備		○南古谷駅周辺整備 ○的場駅周辺整備		○南古谷駅周辺整備 ○的場駅周辺整備	
	予算額		計画額		計画額	
	2,000 千円		7,000 千円		15,000 千円	

事業No	81	事業課	高階土地区画整理事務所			重点
事業名	新河岸駅周辺地区整備				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要	新河岸駅を中心とした、骨格道路等の整備を最優先し、地区の特性に配慮したまちづくりを進めて行きます。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○道路事業、街路事業、代替地取得事業 ○骨格道路整備工事 ○まちづくり計画推進事業 ・高階まちづくりプラン策定 ○未接道地解消事業 ○地区環境整備事業 ・側溝整備工事		○道路事業、街路事業、代替地取得事業 ○骨格道路整備工事 ○駅舎整備事業 ○未接道地解消事業 ○地区環境整備事業 ・側溝整備工事		○骨格道路整備工事 ○駅舎整備事業 ○未接道地解消事業 ○地区環境整備事業 ・側溝整備工事	
	予算額		計画額		計画額	
	1,303,819 千円		1,523,215 千円		2,139,015 千円	

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち
第1節 都市の魅力の創出

章	節	施策	施策の名称
3	- 1	- 4	景観に配慮したまちづくり

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
都市景観形成地域指定数（地域）	3	3	4
都市景観重要建築物等指定数（件）	69	73	80

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 歴史的地区の整備

- ① 「景観法」に基づく景観計画により、景観形成重点区域を定め、基準の運用を通して歴史的風致の維持向上を目指して整備を図ります。
- ② 都市景観重要建築物等の指定を推進し、これを契機としたまちづくりの施策を行うことにより、特徴ある町並みの形成を図ります。

2 都市デザインの推進

- ① 「景観法」に基づく景観計画により、基準の運用を通して魅力ある都市景観の整備を図ります。
- ② 公共施設の建設に当たっては、地域の歴史や文化、まちづくり活動等に配慮した都市デザイン整備に努め、良好な都市景観の創出を目指します。

3 都市デザインの啓発、普及

- ① 良好な都市景観の形成を図る上では、市民一人ひとりが関心を持ち、主体的にまちづくりに関わっていくきっかけが重要であるため、市民意識の啓発及び情報等の提供を推進します。

4 屋外広告物の適正化

- ① 良好な都市景観の形成と安全性を確保するため、屋外広告物の適正な掲出が図られるように推進します。

事業No		82		事業課		都市景観課		重 点	
事業名		都市景観事務					種別	ソフト事業	
予算科目		款	土木費		項	都市計画費		目	都市景観費
事業目標・概要		川越市が有する様々な特性を生かした都市景観の形成を通し、魅力的な都市の創造を図ります。「景観法」に基づく景観計画運用にあたり「川越市都市景観条例」の改正を行い、さらに、「歴史まちづくり法」に基づく歴史的風致維持向上計画による景観整備を推進していきます。 また、持続的なまちづくり活動が行われるよう、啓発事業や市民との協働による、景観に配慮したまちづくりの大切さを広めていきます。							
年度別事業内容	1 年次（平成25年度）			2 年次（平成26年度）			3 年次（平成27年度）		
	○景観法に基づく景観条例の策定及び景観計画の運用 ○都市景観形成地域へのアドバイザー派遣 ○都市景観シンポジウム ○都市景観重要建築物等への改修費助成			○都市景観形成地域内の新築修景補助 ○景観法に基づく景観計画の運用 ○都市景観形成地域へのアドバイザー派遣 ○都市景観シンポジウム、表彰の開催 ○都市景観重要建築物等への改修費助成			○都市景観形成地域内の新築修景補助 ○景観法に基づく景観計画の運用 ○都市景観形成地域へのアドバイザー派遣 ○都市景観シンポジウムの開催 ○都市景観重要建築物等への改修費助成		
	予算額			計画額			計画額		
	2,387 千円			27,391 千円			24,614 千円		

事業 N ○		83	事業課	都市景観課				
事業名		屋外広告物事務				種別	ソフト事業	
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	都市景観費	
事業目標・概要		屋外広告物の適正な掲出を促すとともに、良好な都市景観の形成を推進するため、景観を著しく阻害したり歩行者等の安全衛生上危害を及ぼしたりするような違反広告物を、市民との協働により除却し、景観に配慮した誘導を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○川越市屋外広告物条例に基づく屋外広告物の許可 ○条例に違反して掲出されている屋外広告物の適正化 ○市民との協働による違反広告物の撤去 ○屋外広告物適正化への啓発		○川越市屋外広告物条例に基づく屋外広告物の許可 ○条例に違反して掲出されている屋外広告物の適正化 ○市民との協働による違反広告物の撤去 ○屋外広告物適正化への啓発			○川越市屋外広告物条例に基づく屋外広告物の許可 ○条例に違反して掲出されている屋外広告物の適正化 ○市民との協働による違反広告物の撤去 ○屋外広告物適正化への啓発		
	予算額		1, 917 千円	計画額		2, 304 千円	計画額	
							1, 920 千円	

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち
第2節 交通ネットワークの構築

章	節	施策	施策の名称
3	- 2	- 1	道路交通体系の整備

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
都市計画道路の整備率（％）	43.3	43.9	48.0 以上
生活道路の改良延長（m）	81,081	86,796	95,000 以上

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 都市活動を支える広域幹線道路の整備

- ① 広域道路網の充実を図り、都市間の連携やバイパス機能及び高速道路へのアクセス等を強化するため、道路、橋りょうを整備し、更に川越北環状線や坂戸東川越線等の整備を引き続き促進します。
- ② 国県道における渋滞交差点の改良を促進し、交通の安全と円滑化を確保するよう努めます。

2 地域の活動を豊かにする幹線道路の整備

- ① 計画的なまちづくりを推進し有効な土地利用を図るため、市街地における都市計画道路を整備するとともに、都市計画道路の見直しと実現可能な道路網の検討を進めます。
- ② 市内の各地域を連携する幹線道路や橋りょうの整備を費用対効果、歩行者の安全等を考慮しながら計画的に進めます。

3 安全で人にやさしい生活道路の整備

- ① 市民生活に密着した生活道路は、幹線道路整備と整合を図り、住民との合意形成を行いながら効果的に整備するとともに、通学路の整備についても積極的に推進します。
- ② 安全で快適な道路環境の確保のため、道路の適正な維持管理に努めます。

事業Ｎｏ	84	事業課	都市計画課			
事業名	広域幹線道路整備推進				種別	ソフト事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	都市計画総務費
事業目標・概要	現在の都市計画道路網は、高度経済成長期における都市の拡大・進展を前提に決定されていますが、近年、都市を取り巻く社会状況は大きく変化してきています。人口減少時代の到来、少子高齢化の進展、市街地拡大の収束などの状況を踏まえ、将来交通需要に合った道路ネットワークを再構築します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○重点区域における歴史的風致の向上に必用な街路整備計画の検討 ○長期未整備都市計画道路の変更手続き ○都市計画道路の整備プログラム策定 ○都市計画道路の沿道商店街活性化方策検討		○重点区域における歴史的風致の向上に必用な街路整備計画の検討 ○長期未整備都市計画道路の変更手続き ○都市計画道路の沿道商店街活性化方策検討		○長期未整備都市計画道路の変更手続き ○都市計画道路の沿道商店街活性化方策検討	
	予算額		計画額		計画額	
	5,500 千円		8,500 千円		1,000 千円	

事業Ｎｏ	85	事業課	都市計画課			
事業名	地区整備計画推進				種別	ソフト事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	都市計画総務費
事業目標・概要	快適な住環境の整備と適切な土地利用の促進を図るため、地区の道路整備計画に基づく行政指導により後退が図られた箇所において、計画的に道路整備を進めます。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○地元説明会の開催 ○地元調整 ○事業課との調整		○地元説明会の開催 ○地元調整 ○事業課との調整		○地元説明会の開催 ○地元調整 ○事業課との調整	
	予算額		計画額		計画額	
	0 千円		0 千円		0 千円	

事業Ｎｏ	86	事業課	用地課			
事業名	新宿町 3 丁目交差点整備				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要	県道川越所沢線新宿町 3 丁目交差点の右折車線及び歩道の設置を行うため埼玉県と共同して県道の整備を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○用地取得 ○移転補償 ○物件調査委託		○用地取得 ○移転補償 ○物件調査委託 ○道路工事：西側（埼玉県施工）		○道路工事：東側（埼玉県施工）	
	予算額		計画額		計画額	
	148,932 千円		224,796 千円		0 千円	

事業No		87	事業課		道路街路課・用地課			
事業名		橋りょう新設改良				種別	投資的事業	
予算科目		款	土木費		項	道路橋りょう費	目	橋りょう新設改良費
事業目標・概要		道路機能の連続性を確保するため、市道橋りょうの新設改良を行います。 市道改良や河川改修に伴い、規格・構造が不適合となる橋りょう、また補修では安全性を確保することが難しい橋りょうについては、架け換え工事等により道路交通の安全を図ります。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○生活道路橋りょう ・ 3 橋			○幹線道路橋りょう ・ 1 橋 ○生活道路橋りょう ・ 6 橋			○幹線道路橋りょう ・ 3 橋 ○生活道路橋りょう ・ 4 橋	
	予算額			計画額			計画額	
	84, 000 千円			46, 500 千円			132, 180 千円	

事業No		88	事業課	道路街路課・用地課			
事業名		広域幹線（市道）整備				種別	投資的事業
予算科目		款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業目標・概要		川越市広域幹線道路網の構築を目指し、市内の骨格道路の整備を促進します。 平成21年5月の県道川越北環状線の部分供用以降、広域的な道路ネットワーク整備の必要性がいつそう具体化しました。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）		
	○市道0023号線（国道254号～ 県道川越栗橋線） ・業務委託2件 ・用地取得1件 ・物件補償1件		○市道0023号線（国道254号～ 県道川越栗橋線） ・業務委託2件 ・用地取得1件 ・物件補償1件 ・工事1件（300m） ○市道3571、3027号線 ・業務委託1件		○市道0023号線（国道254号～ 県道川越栗橋線） ・用地取得1件 ・物件補償1件 ・工事1件（400m） ○市道3571、3027号線 ・業務委託1件 ○坂戸東川越線 ・業務委託1件		
	予算額74,000千円		計画額297,000千円		計画額343,400千円		

事業No		89	事業課	道路街路課・用地課			重点
事業名		幹線道路（市道）整備				種別	投資的事業
予算科目		款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業目標・概要		市域の均衡ある発展に資するため、市道幹線道路の整備を推進し、道路ネットワークの充実を図ります。国道・県道を補完し、主要集落間の連絡機能や公共施設へのアクセス機能を有する市道1・2級幹線道路の整備を行います。 また、都市計画道路（街路事業区間以外）の整備を推進します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）		
	○幹線道路整備 7路線 ・業務委託 3件 ・用地取得 3件 ・物件補償 2件 ・工事 3件（560m）		○幹線道路整備 21路線 ・業務委託 16件 ・用地取得 6件 ・物件補償 6件 ・工事 3件（360m）		○幹線道路整備 22路線 ・業務委託 19件 ・用地取得 4件 ・物件補償 4件 ・工事 4件（310m）		
	予算額	275,800千円	計画額	267,090千円	計画額	212,720千円	

事業Ｎ○		90		事業課		道路街路課・用地課		
事業名		生活道路（市道）改良					種別	投資的事業
予算科目		款	土木費		項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業目標・概要		良好な土地利用を促進し、地域の防災力を高めるなど、安全で安心な生活環境を形成するため、生活に密着した地先道路の整備を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○生活道路改良 28 箇所 ・業務委託 9 件 ・用地取得 11 件 ・物件補償 9 件 ・工事 14 件（1,865m）			○生活道路改良 69 箇所 ・業務委託 25 件 ・用地取得 37 件 ・物件補償 29 件 ・工事 28 件（6,060m）			○生活道路改良 61 箇所 ・業務委託 28 件 ・用地取得 20 件 ・物件補償 16 件 ・工事 29 件（3,320m）	
	予算額 459,740 千円			計画額 873,603 千円			計画額 939,230 千円	

事業Ｎ○		91		事業課		道路街路課・用地課		
事業名		地区整備計画推進（道路改良）					種別	投資的事業
予算科目		款	土木費		項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業目標・概要		適切な土地利用を促進し、地区の良好な住環境を形成するため、行政指導に基づく後退空地を利用して道路の拡幅整備を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○地区整備推進 2 路線（山田） ・業務委託 1 件 ・工事 1 件（100m）			○地区整備推進 10 路線（山田、南田島、木野目） ・業務委託 6 件 ・用地取得 4 件 ・物件補償 3 件 ・工事 3 件（285m）			○地区整備推進 6 路線（山田、南田島、木野目） ・用地取得 3 件 ・物件補償 1 件 ・工事 3 件（245m）	
	予算額 7, 600 千円			計画額 118, 590 千円			計画額 76, 400 千円	

事業Ｎｏ		92		事業課		道路街路課		
事業名		橋りょう維持補修					種別	投資的事業
予算科目		款	土木費		項	道路橋りょう費	目	橋りょう維持費
事業目標・概要		道路交通の快適性及び道路環境の向上のため、橋りょうの維持補修を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○橋りょう点検業務委託 1 件 ○横断歩道橋点検業務委託 1 件 ○橋りょう小規模修繕			○橋りょう点検業務委託 1 件 ○設計業務委託 6 橋 ○橋りょう小規模修繕			○橋りょう長寿命化修繕計画策定業務委託 1 件 ○設計業務委託 4 橋 ○橋りょう補修工事 6 橋 ○橋りょう小規模修繕	
	予算額 500 千円			計画額 48,500 千円			計画額 212,000 千円	

事業No	93	事業課	道路街路課・用地課			重点
事業名	市内循環線				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
事業目標・概要	中心市街地の円滑な交通を推進するため、市内循環線の街路整備を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○脇田町 ○宮下町 ・用地測量		○脇田町 ・電線類地中化工事等 ・用地物件 ○宮下町 ・用地測量		○脇田町 ・道路改築工事等 ○宮下町 ・建物物件調査 ・用地取得 ・物件補償 ・暫定整備工事	
	予算額 11,300 千円		計画額 262,300 千円		計画額 272,400 千円	

事業No	94	事業課	道路街路課・用地課			重点
事業名	本川越駅前通線				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
事業目標・概要	中心市街地の円滑な交通を推進するため、東京川越線との交差点から東に向かう本路線の整備を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○用地物件 ○暫定整備工事		○用地物件 ○電線類地中化工事等 ○道路改築工事等		○電線類地中化工事等 ○道路改築工事等	
	予算額 4,500 千円		計画額 121,830 千円		計画額 129,520 千円	

事業No	95	事業課	道路街路課・用地課			重点
事業名	川越駅南大塚線				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
事業目標・概要	交通の円滑化を推進するとともに安全性を確保するため、大東地区と川越駅西口間のアクセス道路を整備します。また、国道16号と交差する旭町1丁目交差点付近の整備も併せて行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○認可区間 ・道路改築工事等 ・電線類地中化工事等 ○交差点区間 ・道路改築工事等 ・電線類地中化工事等 ○新規認可区間 ・暫定整備工事		○認可区間 ・道路改築工事等 ・電線類地中化工事等 ○交差点区間 ・舗装復旧工事 ○新規認可区間 ・用地取得・物件補償 ・道路共同溝詳細設計 ・暫定整備工事		○認可区間 ・舗装復旧工事 ○新規認可区間 ・建物物件調査 ・用地取得 ・物件補償 ・暫定整備工事 ・電線類地中化工事等	
	予算額 236,230 千円		計画額 942,250 千円		計画額 356,610 千円	

事業No	96	事業課	道路街路課・用地課			
事業名	川越所沢線				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
事業目標・概要	川越駅と国道16号のアクセス性を高めることにより、西部地域振興ふれあい拠点施設（仮称）を中心とした土地の有効活用並びに川越駅西口地域のまちづくりに資するため、都市計画道路川越所沢線（延長140m）を整備します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○道路改築工事等 ○用地物件					
	予算額 33,740 千円		計画額 0 千円		計画額 0 千円	

事業No	97	事業課	道路環境整備課			
事業名	舗装整備（市道）				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
事業目標・概要	道路交通の快適性及び道路環境の向上のため、市道の舗装整備を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○舗装整備工事		○舗装状況調査委託 ○舗装整備工事 ○補償金		○舗装状況調査委託 ○舗装整備工事 ○補償金	
	予算額 99,660 千円		計画額 534,500 千円		計画額 456,150 千円	

事業No	98	事業課	道路環境整備課			
事業名	側溝整備（市道）				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
事業目標・概要	道路交通の快適性及び道路環境の向上のため、市道の側溝整備を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○側溝整備工事 ○測量業務委託 ○補償金		○側溝整備工事 ○測量業務委託 ○補償金		○側溝整備工事 ○測量業務委託 ○補償金	
	予算額 30,000 千円		計画額 200,000 千円		計画額 165,000 千円	

事業No	99	事業課	道路環境整備課			
事業名	維持補修（市道）				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
事業目標・概要	老朽化による道路等の破損を補修し、道路の安全性を確保するものです。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○維持補修工事 ○補償金		○維持補修工事 ○詳細設計委託 ○補償金		○維持補修工事 ○詳細設計委託 ○補償金	
	予算額 339,500 千円		計画額 638,500 千円		計画額 661,500 千円	

事業No	100	事業課	道路環境整備課			重点
事業名	歩道整備（市道）				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
事業目標・概要	道路交通の快適性及び道路環境の向上のため、歩道の整備を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○歩道整備工事 ○測量業務委託 ○補償金		○歩道整備工事 ○測量業務委託 ○補償金		○歩道整備工事 ○測量業務委託 ○補償金	
	予算額 52,700 千円		計画額 77,500 千円		計画額 52,000 千円	

事業No	101	事業課	道路環境整備課			
事業名	電線類地中化				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
事業目標・概要	道路空間を確保し道路環境を整備することにより、道路交通の安全確保、都市防災の向上及び都市景観の向上を図るため、電線類地中化を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○市道 0009 号線工事 ○既設電線類地中化施設布設替工事委託 ○電線類地中化箇所台帳整理委託		○既設電線類地中化施設布設替工事委託 ○電線類地中化箇所台帳整理委託		○既設電線類地中化施設布設替工事委託 ○電線類地中化箇所台帳整理委託	
	予算額 20,407 千円		計画額 15,107 千円		計画額 15,107 千円	

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち
第2節 交通ネットワークの構築

章	節	施策	施策の名称
3	- 2	- 2	交通円滑化方策の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
自転車専用通行帯の設置数(箇所)	4	4	8
交差点改良の着手数(箇所)	—	1	7

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 交通需要マネジメントの推進

- ① 交通渋滞の緩和と安全の確保を図るため、パークアンドライドの実施による中心市街地へ流入する交通量の抑制や、公共交通機関の利用促進、適切な交通規制の検討など、交通需要マネジメント施策を推進します。
- ② 自動車交通量を抑制するため自転車の利用を促進するとともに、既存の道路の使い方を工夫するなど、自転車を安心して利用できる自転車専用通行帯等の整備を検討します。
- ③ 市街地における道路交通の現状と特性を把握し、計画的に交通渋滞の要因と考えられる交差点の改良や必要な道路の整備を図ります。

2 駐車場の整備

- ① 駅周辺や商店街など商業・業務機能の集積した地域に対しては、必要に応じて駐車場の整備を図るとともに、観光客などのために郊外型駐車場の整備を推進します。

事業No	102	事業課	交通政策課			重点
事業名	交通政策推進				種別	投資的事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通政策費
事業目標・概要	市街地における交通の円滑化を推進するため、公共交通機関や自転車の利用促進及び利便性の向上を図り、自動車交通の低減を目指すとともに、適正な交通規制の導入などを検討します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○検証と効果測定 ○コミュニティサイクルの推進 ○デマンド型交通システムの実証実験		○交通規制の検討・実施 ○検証と効果測定 ○交通戦略の検討 ○コミュニティサイクルの推進 ○デマンド型交通システムの検討		○検証と効果測定 ○交通戦略の策定 ○コミュニティサイクルの推進 ○デマンド型交通システムの検討	
	予算額 49,640 千円		計画額 78,994 千円		計画額 60,859 千円	

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち
第2節 交通ネットワークの構築

章	節	施策	施策の名称
3	- 2	- 3	公共交通機関の充実

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
ノンステップバスの導入率 (%)	81.6	87.4	90.0
路線バスの1日平均利用者数 (人)	21,753 (H20 年度)	24,043 (H22 年度)	23,000

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 鉄道輸送の利便性の向上

- ① 東武東上線の複々線化、西武新宿線の複線化及び地下化、J R川越線の複線化を促進し、鉄道輸送力の増強及び速達性の向上を図ります。
- ② 横浜方面への利便性の向上を図るため、東急東横線・横浜高速鉄道みなとみらい線と東武東上線・副都心線との相互直通運転を促進します。また、他の路線についても動向を見極めながら既存路線との相互直通運転を促進します。
- ③ 西武鉄道の車両基地建設に伴い、安比奈線の旅客線化及び新駅の設置を促進します。
- ④ 鉄道利用者への適切な案内表示の整備を進め、鉄道とバス等公共交通機関同士又は自動車からの乗り換えを分かりやすくすることにより、市民及び来街者の円滑な移動を確保するとともに、自動車からの乗り換えを促進し、交通渋滞の緩和を図ります。
- ⑤ 駅施設等の改善を促進し、駅利用者の利便性の向上を図ります。

2 バス輸送の充実

- ① バス輸送の充実を図るため、バスの利用促進を図り利用者を増やすことで、既設路線の確保、運行本数の増加、運行時間の延長、新規路線の開設を促進します。
- ② 誰にでも分かりやすいバスの案内をするため、バスロケーションシステムを活用したバス等総合案内板の整備やバス停への上屋、駐輪場等の整備を促進するなど、利便性の向上を図ることにより、市民及び来街者の円滑な移動を確保するとともに、自動車からの乗り換えを促進し、交通渋滞の緩和を図ります。
- ③ 市内循環バス「川越シャトル」は、路線や運行本数、目的地などの見直しと改善を行います。
- ④ 路線バス車両のバリアフリー化を推進するため、ノンステップバスの導入を促進します。
- ⑤ 高速バス利用者の利用促進を図るため、既設路線の運行本数の増加や新規路線の設置などを促進し、高速バスの充実を図ります。

事業No		103	事業課		交通政策課			
事業名		市内循環バス運行				種別	ソフト事業	
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	交通政策費
事業目標・概要		交通不便地域の解消を目的に、鉄道駅を中心として住宅地や公共施設への交通手段を確保するため、市内循環バスを運行します。						
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）			3年次（平成27年度）		
	○バス運行 ○路線見直し		○バス運行 ○利用実態調査 ○アンケート調査			○バス運行		
	予算額	176,435 千円	計画額	151,523 千円		計画額	148,523 千円	

事業No		104	事業課		交通政策課			
事業名		鉄道等整備改善対策				種別	ソフト事業	
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	交通政策費
事業目標・概要		駅のホームに内方線付き点状ブロックの整備を促進し、視覚障害者等のホームからの転落防止を図ります。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）		
	○内方線付き点状ブロック整備事業 ・東武東上線新河岸駅 ・東武東上線霞ヶ関駅			○内方線付き点状ブロック整備事業 ・東武東上線鶴ヶ島駅				
	予算額		16,641 千円	計画額		4,542 千円	計画額	42 千円

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち
第3節 自然と調和した基盤づくり

章	節	施策	施策の名称
3	- 3	- 1	治水事業の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
久保川改修事業（％）	0	0	32.3
雨水管きょ整備事業（m）	4,426	4,750	8,100

（年度又は年度末の値）

施策の推進

- 1 河川整備
- ① 久保川の河川改修を狭山市と協同して推進するとともに、準用河川及び幹線水路の河川改修、普通河川の水路整備に努めます。また、国、県及び関係市町と連携した総合治水対策に努め、保水・遊水機能の保全や雨水の流出抑制施設の設置など流域対策を促進します。
- 2 雨水整備
- ① 雨水排水整備計画を策定します。
- ② 浸水被害の対策として、雨水の放流先である河川の改修と整合を図り、雨水管きょや雨水ポンプ場の整備を計画的に推進します。
- ③ 近年の集中豪雨等により市街地で局地的に発生している浸水を防止するため、雨水を一時貯留する施設の設置を計画的に推進します。
- 3 雨水の有効利用の促進
- ① 公共施設に雨水利用タンクを設置します。
- ② 住宅の屋根に降った雨水を貯留する施設や浸透させる施設に対する補助金を交付し、下水道管きょへの雨水の一時的な流出抑制対策を図るとともに、雨水の有効利用を促進します。

事業No		105	事業課		河川課			
事業名		中小河川排水路整備				種別	投資的事業	
予算科目		款	土木費		項	河川費	目	河川総務費
事業目標・概要		降雨対策及び生活環境の向上を図るため、排水路の整備を推進します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○排水路整備計画の策定 ○中小河川排水路整備 （幹線・枝線）		○排水路整備計画の策定 ○中小河川排水路整備 （幹線・枝線）			○排水路整備計画の策定 ○中小河川排水路整備 （幹線・枝線）		
	予算額 224, 500 千円		計画額 327, 790 千円			計画額 350, 060 千円		

事業No		106	事業課		河川課				
事業名		準用河川整備				種別	投資的事業		
予算科目		款	土木費		項	河川費	目	河川総務費	
事業目標・概要		浸水被害の解消及び生活環境の向上を図るため、準用河川の整備を推進します。							
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）			3年次（平成27年度）			
	○天の川改修工事 ・業務委託 ・改修工事 ・補償金 ○今福川 ・業務委託 ・浚渫工事		○天の川改修工事 ・業務委託 ・改修工事 ・補償金 ○古川改修工事 ・設計管理委託			○天の川改修工事 ・業務委託・改修工事 ・補償金 ○古川改修工事 ・設計監理委託 ・橋梁築造工事 ・河川改修工事			
	予算額		42,000千円	計画額		79,000千円	計画額		200,500千円

事業Ｎ○		107	事業課	下水道整備課		
事業名		雨水施設整備事業			種別	投資的事業
予算科目		公共下水道事業会計（資本的支出）				
事業目標・概要		市街地内の浸水防除を目標に、雨水管きょ、雨水調整池、雨水ポンプ場の整備を図ります。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○新河岸川激特事業関連雨水整備事業 ○既成市街地雨水整備事業 ○新河岸駅周辺整備事業関連雨水整備事業		○新河岸川激特事業関連雨水整備事業 ○既成市街地雨水整備事業 ○新河岸駅周辺整備事業関連雨水整備事業		○新河岸川激特事業関連雨水整備事業 ○既成市街地雨水整備事業 ○新河岸駅周辺整備事業関連雨水整備事業	
	予算額		計画額		計画額	
	555, 998 千円		983, 678 千円		1, 179, 523 千円	

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち
第3節 自然と調和した基盤づくり

章	節	施策	施策の名称
3	- 3	- 2	水道水の安定供給

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
有収率 (%)	92.05	93.46	93.50
収納率 (%)	99.81	99.83	99.90

(年度又は年度末の値)

施策の推進

- 1 施設・設備の改修及び更新
- ① 老朽化した施設・設備の更新を計画的に実施し、水道水の安定供給に努めます。

② 貴重な水の有効利用の観点から漏水調査を継続して実施し、漏水の防止・早期発見に努めます。
- 2 災害に強い施設整備
- ① 災害時における水道水の供給を確保するため、配水池や配水管路等の耐震化の推進に努めます。
- 3 効率的な事業の推進
- ① 計画的・効率的な事業を推進し、経営の安定化に努めます。

② 快適な暮らしを支えるため、多様な顧客ニーズに対応しながら、情報提供の推進など各種サービスの向上に努めます。

③ コスト削減に取り組むとともに、公営企業としての独立採算制を維持するため、受益と負担との均衡が取れた経営に努めます。

事業No	108	事業課	水道施設課
事業名	浄水場整備事業	種別	投資的事業
予算科目	水道事業会計（資本的支出）		
事業目標・概要	安全な水道水を安定供給するとともに限りある水資源を有効活用するため、老朽化した施設を更新及び耐震補強し、機能の回復及び維持管理の強化を図ります。		
年度別事業内容	1年次（平成25年度）	2年次（平成26年度）	3年次（平成27年度）
	○伊佐沼浄水場 ・設備更新工事 ○仙波浄水場 ・設備更新工事	○霞ヶ関第一浄水場 ・設備更新工事設計委託 ○霞ヶ関第二浄水場 ・設備更新工事 ○中福受水場 ・場内管路耐震化工事	○霞ヶ関第一浄水場 ・設備更新工事・耐震補強工事 ・耐震化工事設計委託 ○霞ヶ関第二浄水場 ・設備更新工事設計委託 ○中福受水場 ・場内管路耐震化工事
	予算額 447,350 千円	計画額 206,100 千円	計画額 67,600 千円

事業No	109	事業課	水道施設課
事業名	漏水防止事業	種別	ソフト事業
予算科目	水道事業会計（収益的支出）		
事業目標・概要	漏水を早期に発見し修繕することにより有収率の向上を図ると共に、水資源の有効活用を図るため、計画的な漏水調査を行います。		
年度別事業内容	1年次（平成25年度）	2年次（平成26年度）	3年次（平成27年度）
	○漏水調査委託 ○配水管の維持管理 ○その他（保険料） ○入間川水管橋維持管理負担金	○漏水調査委託 ○配水管の維持管理 ○その他（保険料） ○入間川水管橋維持管理負担金	○漏水調査委託 ○配水管の維持管理 ○その他（保険料） ○入間川水管橋維持管理負担金
	予算額 31,204 千円	計画額 39,580 千円	計画額 35,942 千円

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち
第3節 自然と調和した基盤づくり

章	節	施策	施策の名称
3	- 3	- 3	公共下水道等の整備

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
生活排水処理率 (%)	90.5	94.1	94.2
污水管きょ改良事業 (m)	21,864	31,091	47,100

(年度又は年度末の値)

施策の推進

- 1 生活排水施設の整備
- ① 公共下水道の污水施設整備については、市民の生活環境の改善や公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る目的で、荒川右岸流域下水道区域の市街化調整区域の整備を中心に実施していきます。
- ② 農村環境の改善と農業用排水の水質保全を図るため、地域の特性に応じて農業集落排水整備の推進や、合併処理浄化槽の設置及び維持管理を支援します。
- 2 合流式下水道の改善
- ① 公共用水域の水質汚濁の改善と公衆衛生の向上を図るため、大雨の時に雨水吐口から河川に放流されている未処理下水を極力減らす対策として、一時貯留する施設の設置や、下水に含まれる汚濁物の流出を極力防止するため雨水吐口の改良等を計画的に実施していきます。
- 3 公共下水道施設の維持管理
- ① 老朽化した管きょ施設を改築し、排水機能の向上及び施設の保全に努めます。
- ② 下水道施設の不明水対策を推進し、経費の削減及び公衆衛生の向上に努めます。
- ③ 事業所排水の監視を強化し、下水道施設の損傷と公共用水域の水質汚濁の防止に努めます。
- ④ ポンプ場施設の維持管理を適正に行い、市民の生活環境の保全に努めます。
- 4 効率的な公共下水道事業の推進
- ① 公共工事コスト削減の徹底等により経費の削減を図るとともに、事業の持続性を考慮し、下水道使用料の適正化を図り、経営の安定化に努めます。

事業No	110	事業課	下水道整備課		
事業名	汚水施設整備事業			種別	投資的事業
予算科目	公共下水道事業会計（資本的支出）				
事業目標・概要	生活環境の改善及び公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全を図ります。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）
	○（汚水）荒川右岸流域関連公共下水道 8 地区		○（汚水）荒川右岸流域関連公共下水道 7 地区		○（汚水）荒川右岸流域関連公共下水道 9 地区
	予算額	439, 676 千円	計画額	560, 232 千円	計画額 599, 607 千円

事業No	111	事業課	下水道整備課		
事業名	合流式下水道改善事業			種別	投資的事業
予算科目	公共下水道事業会計（資本的支出）				
事業目標・概要	合流式下水道区域 827 ヘクタールの区域から排出される汚濁負荷量の削減及び雨水吐口からの夾雑物の流出を極力削減することにより公共用水域の水質汚濁の改善と公衆衛生の向上を図ります。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）
	○補助事業 ○単独事業		○単独事業		○単独事業
	予算額	1, 282, 393 千円	計画額	6, 800 千円	計画額 4, 780 千円

事業No	112	事業課	環境対策課		
事業名	浄化槽管理指導			種別	ソフト事業
予算科目	款	衛生費	項	清掃費	目 し尿処理費
事業目標・概要	生活排水の適正な処理を推進して、公共用水域の水質汚濁を防止するため、補助金を交付し、合併処理浄化槽の普及と適正な維持管理を図ります。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）
	○合併処理浄化槽設置整備補助 ○合併処理浄化槽維持管理補助事業 ○浄化槽管理者への助言、指導 ○浄化槽維持管理啓発事業		○合併処理浄化槽設置整備補助 ○合併処理浄化槽維持管理補助事業 ○浄化槽管理者への助言、指導 ○浄化槽維持管理啓発事業		○合併処理浄化槽設置整備補助 ○合併処理浄化槽維持管理補助事業 ○浄化槽管理者への助言、指導 ○浄化槽維持管理啓発事業
	予算額	38, 817 千円	計画額	35, 771 千円	計画額 35, 771 千円

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち
第3節 自然と調和した基盤づくり

章	節	施策	施策の名称
3	- 3	- 4	水辺と森林の整備

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
「(仮称) 川越市森林公園計画」区域内公有地面積 (ha)	7.5	7.8	11.0

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 河川空間の活用

- ① 荒川、入間川、新河岸川等の優れた自然環境を活用して、親水公園等の整備を図ります。
また、築堤工事が完了した芳野地区周辺については、入間川の広大な河川空間を利用して水
辺や自然とのふれあいの場、スポーツ・レクリエーション活動の場となる河川敷公園の整備
を推進します。

2 伊佐沼周辺の整備

- ① 「地域用水環境整備事業」の効果を踏まえて、伊佐沼周辺における水、花、緑の豊かな自
然環境を活用し、市民共有の憩いの場やレクリエーションの場となる伊佐沼公園の拡張整備
を推進します。

3 樹林地の整備

- ① 本市南部に広がる武蔵野の面影を残す雑木林等については、大変貴重な自然であることか
ら保全に努めていくとともに、自然とのふれあいの場、緑の中のレクリエーションの場とし
て活用を図るため、(仮称) 川越市森林公園の整備を推進します。

事業No.		113	事業課	公園整備課		重 点	
事業名		仮称森林公園整備				種別	投資的事業
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	公園費
事業目標・概要		市南部に広がる武蔵野の名残をとどめる雑木林等を、貴重な自然として次世代に引き継ぐため、森林公園として整備し、保全・活用を図ります。					
年度別事業内容	1 年次（平成25年度）		2 年次（平成26年度）		3 年次（平成27年度）		
	○森林公園 ・（仮称）川越市森林公園基本計画策定業務 ○森のさんぽ道 ・第二駐車場測量・整備工事 ・第二駐車場用地取得 ・補修工事		○森林公園 ・用地測量 ○森のさんぽ道 ・補修工事		○森林公園 ・用地測量 ○森のさんぽ道 ・補修工事		
	予算額	51,500 千円	計画額	7,000 千円	計画額	7,000 千円	

事業No		114	事業課		公園整備課			
事業名		伊佐沼公園整備				種別	投資的事業	
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	公園費
事業目標・概要		貴重な水辺空間を市民共有の憩いの場として整備するため、伊佐沼周辺区域の公園化を図ります。						
年度別事業内容	1年次（平成25年度）			2年次（平成26年度）			3年次（平成27年度）	
	○浄化対策作業員賃金 ○伊佐沼浄化資材等 ○借地部分管理業務			○浄化対策作業員賃金 ○伊佐沼浄化資材等 ○借地部分管理業務 ○伊佐沼公園基本計画策定業務			○浄化対策作業員賃金 ○伊佐沼浄化資材等 ○借地部分管理業務	
	予算額 5,120千円			計画額 20,230千円			計画額 10,230千円	

事業No		115	事業課		公園整備課			
事業名		仮称池辺公園整備				種別	投資的事業	
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	公園費
事業目標・概要		市民の憩いの場を創出するとともに河川環境の保全及び不法投棄等の抑制を図るため、河川敷公園を整備します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
			○基礎調査 ○用地測量 ○整備工事 ○土地購入 ○物件補償 ○不動産鑑定			○基礎調査		
	予算額	0 千円	計画額	12, 200 千円		計画額	3, 000 千円	

事業No		116	事業課		河川課			
事業名		河川環境整備				種別	投資的事業	
予算科目		款	土木費		項	河川費	目	河川総務費
事業目標・概要		河川堤防を強化するとともに、地域住民に憩いの場を提供するため、河川環境の整備を図ります。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○桜づつみモデル事業 ・植栽管理			○桜づつみモデル事業 ・植栽管理 ・駐車場整備工事 ・東屋、ベンチ等設置工事			○桜づつみモデル事業 ・植栽管理 ・用地測量	
	予算額 13,200 千円			計画額 32,000 千円			計画額 23,000 千円	

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち
第3節 自然と調和した基盤づくり

章	節	施策	施策の名称
3	- 3	- 5	公園の整備と充実

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
都市公園数（箇所）	240	273	280

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 計画的な公園の整備

① 「川越市緑の基本計画」に基づき、計画的に公園の整備を推進します。

2 自然環境の活用と整備

① 水や緑等の自然環境と共生した公園の整備を推進します。

3 歴史的遺産の活用

① 本市の歴史的遺産を活用した公園の整備を推進するとともに、代表的な史跡である川越城址については、城址公園として整備を検討します。また、川越城富士見櫓の復元整備を行い観光や教育の場とします。

4 身近な活動拠点の整備

- ① 市民が憩いと安らぎを感じられる場所として、また、災害時の避難場所として活用できるよう、街区公園等の身近な公園を積極的に整備します。
- ② 子どもから高齢者までが身近な場所で体力づくりや健康づくりができる公園の整備を行うとともに既設の公園に健康運動施設等の設置を図ります。

5 レクリエーション・スポーツ拠点の整備

- ① スポーツやレクリエーション活動の拠点となる公園の整備を検討するとともに、既存の施設の更新等についても検討を進めます。
- ② 子どもから高齢者までが利用できるレクリエーションの場として、温水利用型健康運動施設を含むなぐわし公園の整備を推進します。

6 公園の適正な管理と魅力の創出

- ① 既設の公園については、適正な管理を行うとともに、魅力を高めるため、施設のリニューアルやユニバーサルデザイン化を行います。
- ② 公園利用者層の変化と市民の多様なニーズに対応し、安全で誰もが安心して楽しむことのできる魅力ある公園づくりを推進します。

事業No		117	事業課		公園整備課			
事業名		街区公園等整備				種別	投資的事業	
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	公園費
事業目標・概要		市民が親しみと安らぎを感じる場所及び災害時の避難場所を提供するため、「川越市緑の基本計画」に基づき街区公園等の整備を促進します。また、入間川河川敷公園等の新たな公園整備について事業化に向けて調査・研究します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○街区公園等整備		○街区公園等整備 ○入間川河川敷公園基本設計			○街区公園等整備 ○入間川河川敷公園実施設計 （1 工区）		
	予算額	29,500 千円	計画額	390,465 千円		計画額	752,691 千円	

事業No		118	事業課		公園整備課		重点		
事業名		なぐわし公園整備				種別	投資的事業		
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	公園費	
事業目標・概要		資源化センターからの余熱を利用した温水利用型健康運動施設として、多機能な温水プールを主体とした施設を建設するとともに、多目的に活用できるグラウンド等を一体的に公園として整備を推進します。また、温水利用型健康運動施設等は、PFI 事業により整備し維持管理運営を行います。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）			
	○除草作業 ○維持管理運営モニタリング ○土搬出工事		○除草作業 ○維持管理運営モニタリング ○芝生広場整備工事 ○事業用地取得（水辺ゾーン） ○外周水路整備工事（130m）			○除草作業 ○園地管理 ○維持管理運営モニタリング ○水辺ゾーン整備工事 ○事業用地取得（多目的グラウンド） ○外周水路整備工事（100m）			
	予算額 58,027 千円		計画額 872,260 千円			計画額 1,218,480 千円			

事業No		119	事業課		公園整備課			
事業名		川越城富士見櫓跡整備				種別	投資的事業	
予算科目		款	土木費		項	都市計画費	目	公園費
事業目標・概要		新たな観光名所を創出するとともに市民及び観光客の歴史教育の場として活用するため、川越城富士見櫓の復元整備を行います。また、南側広場については、地域住民及び観光客の憩いの場、安らぎの場として整備を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○樹木管理業務委託		○樹木管理業務委託 ○実施設計業務委託			○施工監理委託 ○櫓台補強工事 ○櫓建設工事（第 1 期）		
	予算額	500 千円	計画額	25, 800 千円		計画額	200, 000 千円	

事業No	120	事業課	公園整備課			
事業名	各種公園整備				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	公園費
事業目標・概要	公園利用者の安全性及び快適性を確保するため、安全・安心公園づくりに重点を置き、既設の公園を適切に維持管理するとともに、老朽化した公園施設の改修・補修等を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○遊具保守点検委託 ○施設管理委託 ○園地管理委託 ○高木剪定等樹木管理委託 ○水道加入負担金		○遊具保守点検委託 ○施設管理委託 ○園地管理委託 ○高木剪定等樹木管理委託 ○遊具改修工事 ○水道加入負担金		○遊具保守点検委託 ○施設管理委託 ○園地管理委託 ○高木剪定等樹木管理委託 ○遊具改修工事 ○水道加入負担金	
	予算額 241,060 千円		計画額 543,960 千円		計画額 613,560 千円	

第3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち

第3節 自然と調和した基盤づくり

章	節	施策	施策の名称
3	- 3	- 6	快適な住宅・住環境の整備

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
市営住宅管理戸数（戸）	1, 100	1, 100	1, 132
高齢者世話付住宅戸数（戸）	30	30	40

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 良好な住環境の整備

- ① 地区計画や住環境整備に関する制度の活用を図ります。

2 公的住宅の供給

- ① 市営住宅の建替えに当たっては、周辺の住環境に配慮した敷地の活用を図るとともに、福祉部門との連携により福祉施設等との併設・合築を検討します。

3 高齢者等への住宅支援

- ① 高齢者等の居住の安定確保に関する制度など各種の制度を活用し、高齢者等への住宅支援を行います。
- ② 高齢者や障害のある人が安心して暮らせるよう、住み替え家賃の助成や高齢者住宅保証制度等の充実を図ります。

事業 N o		121	事業課		建築住宅課		
事業名		市営住宅等整備				種別	投資的事業
予算科目		款	土木費		項	住宅費	目 住宅管理費
事業目標・概要		住宅に困窮する低所得者に対し低廉な家賃で住宅を供給し、居住環境の安定と社会福祉の増進を図るため、既存市営住宅の長寿命化及び建替えを行います。 また、既存市営住宅の入居率の向上に資するため、計画的な空室改修工事を推進します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○寿町 2 丁目団地 K3 号棟耐震補強工事 ○小仙波町 1 丁目団地 K1 号棟、岸町 1 丁目北団地 K7 号棟外壁等改修工事		○笠幡団地改修工事（KP-1） ○小仙波町 1 丁目団地 K2 号棟、岸町 1 丁目北団地 K8 号棟外壁等改修工事 ○寿町 2 丁目団地 K4 号棟耐震補強工事 ○空室改修工事（20 戸）			○笠幡団地改修工事（KP-2） ○寿町 2 丁目南団地 K10 号棟外壁改修工事 ○空室改修工事（20 戸）	
	予算額	57,848 千円	計画額	85,065 千円		計画額	54,665 千円

第4章 産業・観光

(基本目標)
**にぎわいに満ち、
活力ある産業を育てるまち**

第4章 産業・観光

にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち

第1節 地域経済の活性化と産業振興

施策1 地域振興拠点の整備と新しい産業の育成			
122	地域振興ふれあい拠点施設整備	重点	川越駅西口まちづくり推進室
123	ワーカーズコレクティブ設立支援事業		産業振興課
施策2 雇用の促進と労働環境の改善			
124	労働一般事務		雇用支援課
125	就労支援	重点	雇用支援課
施策3 農業の振興			
126	土地改良事業		農政課
127	農業集落排水整備		農政課
128	園芸特産振興	重点	農政課
施策4 商業の振興			
129	商店街振興対策補助	重点	産業振興課
130	歴史的建造物活用推進		都市景観課
施策5 工業の振興			
131	商工業振興		産業振興課
132	中小企業関係融資		産業振興課

第2節 観光による地域振興

施策1 新たな観光事業の推進			
133	小江戸川越観光推進協議会		観光課
134	観光振興計画推進	重点	観光課
施策2 観光環境の整備			
135	観光施設	重点	観光課
136	観光案内		観光課
137	郊外型駐車場整備		観光課

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち
第1節 地域経済の活性化と産業振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 1	- 1	地域振興拠点の整備と新しい産業の育成

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
川越ブランドの数(件)	3	3	6

(年度又は年度末の値)

施策の推進

- 1 地域振興ふれあい拠点施設の整備
- ① 地域産業の振興や活性化、地域住民の活動・交流の促進及びにぎわいの創出を図るため、埼玉県との共同事業により西部地域振興ふれあい拠点施設（仮称）を整備します。
- 2 新しい産業の育成
- ① 地域活動支援のためワーカーズコレクティブの設立を支援します。
- ② 起業や第二創業に対する支援を行います。
- 3 人材確保や人材育成の推進
- ① 中小企業の人材を確保するため、業務経験者や技術を有する人材の情報を収集し、提供に努めます。
- ② 高度化する技術革新や ICT 化などに対応できる人材を育成するため、研修環境の充実を図ります。また、地域における優れた技術や技能を継承するための人材育成のしくみづくりについて研究します。
- 4 産学公連携による技術開発の支援
- ① 企業(産)が、技術シーズや高度な専門知識を持つ大学等(学)や公設試験研究機関等(公)と連携して、新製品開発や新分野進出等を図ることのできる環境づくりを支援します。
- 5 川越ブランドの推奨
- ① 関係団体等と連携し新たな「川越ブランド」の確立を目指します。
- 6 高度情報化社会・ICT 社会への対応支援
- ① インターネット等を利用した商店街情報の提供など、販売サービス情報のネットワーク化を支援します。

事業No	122	事業課	川越駅西口まちづくり推進室			重点
事業名	地域振興ふれあい拠点施設整備				種別	投資的事業
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	土地区画整理費
事業目標・概要	地域産業の振興や活性化、地域住民の活動・交流の促進及びにぎわいの創出を図るため、埼玉県との共同事業により、西部地域振興ふれあい拠点施設（仮称）を整備します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○公共施設建設工事 ○民間施設建設工事（事業者の計画による）		○公共施設建設工事（完成） ○施設供用準備 ○民間施設建設工事（完成）			
	予算額 1,823,623 千円		計画額 7,630,111 千円		計画額 0 千円	

事業Ｎｏ		123		事業課		産業振興課	
事業名		ワーカーズコレクティブ設立支援事業				種別	ソフト事業
予算科目		款 商工費		項 商工費	目 商工振興費		
事業目標・概要		地域課題の解決、ならびに地域経済活性化を図るため、ワーカーズコレクティブ（働く人が資本と労働を持ち寄り、まちに必要な機能を事業化し、自主管理・運営を行う協同組合の一形態）の設立を支援します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○説明会 ○専門家派遣 ○支援策に対する調査検討			○説明会 ○専門家派遣		○説明会 ○専門家派遣	
	予算額 45 千円		計画額 690 千円	計画額 1,290 千円			

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち

第1節 地域経済の活性化と産業振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 1	- 2	雇用の促進と労働環境の改善

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
就労支援及び労働教育講座受講者数（人）	896	1,492	1,000
川越市勤労者福祉サービスセンター会員数（人）	2,033	1,936	2,500

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 雇用の促進

- ① 就労機会の拡大につながるよう、無料職業紹介を実施する関係課等と連携し、その充実に努め、職業相談体制の強化を図ります。また、引き続き、ハローワークなどの関係機関と連携し、若年者、中高年齢者、障害のある人など、さまざまな求職者に対応した就業支援に努めます。
- ② 市内の大学などの教育機関や人材育成機関等と協力し、ニーズに即した職業能力の向上や開発によって再就職を希望する人への支援の充実に努めます。

2 労働条件改善の促進

- ① 健全な労使関係や職場環境が築けるよう、労働教育講座等を開催して労働教育の推進と労働安全衛生の普及・啓発に努めます。また、埼玉県などの関係機関と連携し、労働相談の充実に努めます。
- ② 仕事と家庭の両立が図れるよう、短時間労働や再雇用制度の普及、育児・介護休業の取得の促進などの啓発に努めます。

3 福祉制度の普及・促進

- ① 勤労者が豊かに暮らすことができるよう、勤労者福利厚生施設の充実に努め、文化・教養の向上、健康の増進や余暇活動の促進を図ります。
- ② 公益財団法人川越市勤労者福祉サービスセンターの事業を支援し、勤労者の総合的な福利厚生に努めます。
- ③ 中小企業退職金共済制度の普及に努めるなど、勤労者福祉及び共済制度の充実に努めます。

事業Ｎ○		124		事業課		雇用支援課			
事業名		労働一般事務					種別	ソフト事業	
予算科目		款	労働費		項	労働費		目	労働総務費
事業目標・概要		健全な労使関係や職場環境が築けるよう、労働相談の実施や、労働教育講座等を関係機関と連携して開催し、労働教育の推進と労働安全衛生の普及・啓発に努めます。また、仕事と家庭の両立が図れるよう、関係機関と連携しセミナー等を開催し啓発に努めます。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○勤労者の福祉向上のための各種事業の実施 ○関係団体への支援			○勤労者の福祉向上のための各種事業の実施 ○関係団体への支援			○勤労者の福祉向上のための各種事業の実施 ○関係団体への支援		
	予算額			計画額			計画額		
	3, 625 千円			3, 625 千円			3, 625 千円		

事業No		125	事業課		雇用支援課			重点	
事業名		就労支援					種別	ソフト事業	
予算科目		款	労働費		項	労働費		目	労働総務費
事業目標・概要		就労支援における中核拠点として、「川越しごと支援センター」を設置し、職業紹介及び職業相談、面接会、各種セミナーその他就職に関する情報提供等を埼玉労働局と市が一体的に実施します。また、平成24年度から平成26年度には、就職が困難な方の雇用機会の増大を図るため、雇用奨励金を交付します。							
年度別事業内容	1年次（平成25年度）			2年次（平成26年度）			3年次（平成27年度）		
	○川越しごと支援センターの運営 ○就労相談体制の強化 ○さまざまな求職者に対応した面接会やセミナーの開催 ○技能取得のための講座の開催 ○雇用奨励金の運用			○川越しごと支援センターの運営 ○就労相談体制の強化 ○さまざまな求職者に対応した面接会やセミナーの開催 ○技能取得のための講座の開催 ○雇用奨励金の運用			○川越しごと支援センターの運営 ○就労相談体制の強化 ○さまざまな求職者に対応した面接会やセミナーの開催 ○技能取得のための講座の開催		
	予算額			計画額			計画額		
	13,672千円			20,633千円			10,633千円		

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち
第1節 地域経済の活性化と産業振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 1	- 3	農業の振興

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
認定農業者数（人）	135	145	150
農産物直売所数（箇所）	3	3	5

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 食料の安定供給の促進

- ① 安定した農業経営の確立を図るため、水田農業、畑作農業、畜産業等に対し支援します。
- ② 「川越ブランド」の生産振興を図るとともに、食品産業と農業の連携強化に向けて取り組みます。

2 担い手の育成・確保の推進

- ① 認定農業者を中心とする中核的な担い手の育成と支援を図ります。
- ② 小規模農業者や新規就農者、法人など幅広い担い手を視野に入れた施策の展開を図ります。
- ③ 農業者間の連携を図るため、農業者組織の育成と支援を図ります。

3 市民ニーズへの対応と流通の多様化の推進

- ① 農業ふれあいセンター活動の充実を図るとともに、農業関連イベント等を通じ、農業者・市民・行政間のネットワークの形成を推進します。
- ② 利用者のニーズに応じた市民農園の設置を促進します。
- ③ 安全・安心な川越産農畜産物の地産地消を図るとともに、観光産業との連携・参入により流通の多様化を支援します。

4 環境と共生した持続可能な農業の推進

- ① 落ち葉等の有機性資源を有効活用する農業を促進します。
- ② 食の安全・安心を確保するため、農薬や化学肥料を削減した農法の普及を推進します。

5 農業基盤及び生活環境の整備

- ① 農業の生産性の向上を図るため、ほ場整備等基盤整備事業を推進します。
- ② 生活環境の改善と農業用排水の水質保全を図るため、農業集落排水事業を推進します。
- ③ 優良農地を保全し、遊休農地の発生の防止を図るため、効率的な土地利用を促進します。

事業No	126	事業課	農政課			
事業名	土地改良事業				種別	投資的事業
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
事業目標・概要	農業経営の改善・安定に資するため、農業生産基盤の整備、支援を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○川越市土地改良事業補助 ○県営かんがい排水事業（2地区） ○農地・水保全管理事業（3地区） ○舗装新設工事（中福東）		○川越市土地改良事業補助 ○県営かんがい排水事業（1地区） ○農地・水保全管理事業（3地区） ○市有2号井戸改修 ○測量、地質調査委託（平塚新田） ○舗装新設工事（中福東）		○川越市土地改良事業補助 ○農地・水保全管理事業（3地区） ○実施設計委託（平塚新田）	
	予算額 31,305 千円		計画額 45,761 千円		計画額 36,232 千円	

事業No	127	事業課	農政課			
事業名	農業集落排水整備				種別	投資的事業
予算科目	款	農業集落排水事業費	項	農業集落排水建設費	目	工事費
事業目標・概要	農業集落地域における農村生活環境の改善を図り、あわせて公共用水域の水質保全を図るため、下赤坂地区で事業を行います。処理戸数・処理人口については、今後実施する全体実施設計業務委託で確定します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○下赤坂地区 ・事業概要の説明会を開催 ・事業推進組合の設置		○下赤坂地区 ・費用対効果等のアンケート調査実施 ・事業参加の同意取得 ・調査設計		○下赤坂地区 ・基本設計業務委託 ・全体実施設計業務委託	
	予算額 0 千円		計画額 2,700 千円		計画額 53,500 千円	

事業No	128	事業課	農政課			重点
事業名	園芸特産振興				種別	ソフト事業
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業目標・概要	食料の安定供給の促進のために農産物の生産量の拡大を図ります。また、地産地消の促進のために川越産農産物を購入できる体制を整備します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○食品産業と農業の連携の場の創出 ○地場農産物消費推進事業 ○直売会の開催 ○さつま芋増産事業 ○川越ブランド生産振興 ○農作業機械化支援		○食品産業と農業の連携の場の創出 ○地場農産物消費推進事業 ○直売会の開催 ○さつま芋増産事業 ○川越ブランド生産振興 ○農作業機械化支援		○食品産業と農業の連携の場の創出 ○地場農産物消費推進事業 ○直売会の開催 ○さつま芋増産事業 ○川越ブランド生産振興 ○農作業機械化支援	
	予算額 5,101 千円		計画額 5,101 千円		計画額 5,101 千円	

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち

第1節 地域経済の活性化と産業振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 1	- 4	商業の振興

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
商店街法人化数（箇所）	5	5	10

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 商店街への支援

- ① 商店街の法人化など組織強化を支援します。
- ② 商店街の振興、活性化、にぎわい創出、魅力創出に寄与する事業を支援します。
- ③ 商店街の安全・安心の環境づくりを支援します。

2 中心市街地の活性化

- ① 中心市街地活性化協議会との意見調整を図り、多様な参画のもと「中心市街地活性化基本計画」に基づく商業の振興と活性化事業を推進します。
- ② 産業観光館（鏡山酒造跡地）の効果的な管理・運営を推進するとともに、旧川越織物市場や旧鶴川座等、歴史的・文化的価値がありながら活用されていない建物の活用の方向性を検討するなど、まちの回遊性を高め市街地の活性化に努めます。

3 周辺商業地の形成

- ① 霞ヶ関、新河岸、南大塚及び南古谷の各駅周辺地域などについては、地域住民に密着した商業地の形成に努めます。
- ② 国道等の沿道については、交通利便性の高い立地特性を生かし、駐車場を備えた秩序ある商業地の形成に努めます。

4 健全な商業の発展と商業団体等への支援・融資制度の充実

- ① 商業の振興を図るため、各種商業団体と連携するとともに、これらの団体を支援します。
- ② 中小企業者の経営安定等を図るため、従来の融資制度を充実するとともに、新たな融資制度についても検討します。
- ③ 卸売団地の整備など、卸売及び流通機能の強化策を支援します。

事業No	129	事業課	産業振興課			重点
事業名	商店街振興対策補助				種別	ソフト事業
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
事業目標・概要	市内商店街の振興を図るため、商店街が共同で設置する施設や実施する事業に対する補助を行います。 また、商店街等の空き店舗の利活用を促進するため、市内商店街等空き店舗情報登録制度を整備し、空き店舗対策事業に対し補助を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○街路灯建設及び改修補助 ○街路灯電気料補助 ○駐車場運営補助 ○販売促進事業補助 ○商店街空き店舗情報登録制度の管理 ○空き店舗対策事業補助		○街路灯建設及び改修補助 ○街路灯電気料補助 ○駐車場運営補助 ○販売促進事業補助 ○商店街空き店舗情報登録制度の管理 ○空き店舗対策事業補助		○街路灯建設及び改修補助 ○街路灯電気料補助 ○駐車場運営補助 ○販売促進事業補助 ○商店街空き店舗情報登録制度の管理 ○空き店舗対策事業補助	
	予算額 21,850 千円		計画額 22,000 千円		計画額 22,000 千円	

事業 N ○		130	事業課	都市景観課			
事業名		歴史的建造物活用推進				種別	ソフト事業
予算科目		款	土木費	項	都市計画費	目	都市景観費
事業目標・概要		旧川越織物市場をはじめとした歴史的価値のある建造物の保存・活用を推進します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）		
	○旧川越織物市場・旧鶴川座活用方策調査研究 ○旧川越織物市場維持管理 ○旧川越織物市場用地取得 ※用地取得の財源は、平成 24 年度補正予算による。		○旧川越織物市場設計方針策定 ○旧川越織物市場安全対策工事 ○旧川越織物市場・旧鶴川座活用方策調査研究 ○旧川越織物市場維持管理		○旧川越織物市場実施設計 ○旧鶴川座基本設計 ○旧川越織物市場維持管理		
	予算額 1,282 千円		計画額 34,282 千円		計画額 50,241 千円		

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち
第1節 地域経済の活性化と産業振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 1	- 5	工業の振興

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年)	現状値 (H23 年)	目標値 (H27 年度)
市内工業専用地域（川越第二産業団地を含む）の面積（ha）	229	229	250

（歴年の値）

施策の推進

- 1 工業団地の拡張及び整備
- ① 本市への進出企業や既存事業所の事業所拡大の受皿として、工業用地の確保を図ります。
- ② 企業誘致のための優遇助成制度の創設などを検討します。
- 2 企業支援
- ① 経営診断等の経営基盤整備を支援します。
- ② 中小企業者の経営安定等を図るため、従来の融資制度を充実するとともに、新たな融資制度についても検討します。
- ③ 工場の立地情報など産業情報の発信を行います。
- 3 工業団体等への支援
- ① 工業の振興を図るために、工業団体等の関係団体と連携するとともに、これらの団体を支援します。
- 4 広域的産学公ネットワークの推進
- ① 首都圏西部地域に集積する、自動車、電気・電子、精密機械関連産業、各種教育機関・研究施設等及び行政・支援機関の連携を図ります。

事業No	131	事業課	産業振興課			
事業名	商工業振興				種別	ソフト事業
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
事業目標・概要	地域産業の振興を図るため、市内事業者の事業推進及び団体相互の連携強化を促進します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○商工業団体補助の実施 ○景気動向調査の実施 ○産学公連携の促進 ○住宅改修補助の実施 ○川越産業博覧会の開催 ○川越市産業ビジョンの推進 ○企業立地奨励金制度 ○仮称中小企業振興基本条例の検討		○商工業団体補助の実施 ○景気動向調査の実施 ○産学公連携の促進 ○住宅改修補助の実施 ○川越産業博覧会の開催 ○川越市産業ビジョンの推進 ○企業立地奨励金制度 ○仮称中小企業振興基本条例の検討		○商工業団体補助の実施 ○景気動向調査の実施 ○産学公連携の促進 ○住宅改修補助の実施 ○川越産業博覧会の開催 ○川越市産業ビジョンの推進 ○企業立地奨励金制度 ○仮称中小企業振興基本条例の施行	
	予算額		計画額		計画額	
	71,884 千円		181,399 千円		123,201 千円	

事業No	132	事業課	産業振興課			
事業名	中小企業関係融資				種別	ソフト事業
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
事業目標・概要	市内の中小企業者の資金繰りを支援するため、中小企業事業資金融資を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○特別小口 ○一般貸付 ○中口事業資金 ○認証等取得資金 ○新規創業者支援資金 ○小規模企業者セーフティ ○法人経営強化資金		○特別小口 ○一般貸付 ○中口事業資金 ○認証等取得資金 ○新規創業者支援資金 ○小規模企業者セーフティ ○法人経営強化資金		○特別小口 ○一般貸付 ○中口事業資金 ○認証等取得資金 ○新規創業者支援資金 ○小規模企業者セーフティ ○法人経営強化資金	
	予算額		計画額		計画額	
	1,413,149 千円		1,413,149 千円		1,413,149 千円	

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち
第2節 観光による地域振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 2	- 1	新たな観光事業の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年)	現状値 (H24 年)	目標値 (H27 年度)
観光客数（万人）	627.5	623.7	700

（歴年の値）

施策の推進

1 観光事業の企画・推進

- ① 農業、商工業との連携を深め、産業観光の更なる振興を関係機関と企画・推進します。
- ② 新河岸川を活用した観光舟運事業の推進、伊佐沼など水辺空間を活用した回遊ルートの開発を図ります。
- ③ 地域の特性を生かした新たな観光資源を発掘・活用することにより、観光エリアの拡大を図り、リピーターの確保、滞在型観光の増進を視野に入れた事業を推進します。
- ④ 川越まつりなど既存の観光事業の内容を充実するとともに、郷土芸能の伝承と保存に取り組んでいきます。

2 ICTによる観光情報の提供

- ① 「小江戸川越」のPRを広範囲で行うため、ICTの活用を積極的に進めるとともに、内容の充実、定期的な情報発信を推進します。

3 外国人観光客の誘致

- ① 外国人観光客へ向けた観光情報の提供・PRに加え、旅行エージェント等関係機関と協力し、外国人観光客の誘客を促進します。

事業No	133	事業課	観光課			
事業名	小江戸川越観光推進協議会				種別	ソフト事業
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
事業目標・概要	小江戸川越観光推進協議会は、地域性を活かしながら市民の郷土意識の高揚を図り、併せて地域の活性化のために関係諸団体が一体となり、観光を通じて「歴史と新しい文化の調和によるまちづくり」を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○小江戸川越春まつり ○小江戸川越花火大会 ○新河岸川観光舟運 ○観光キャンペーン ○観光振興事業補助金 ○その他観光推進事業		○小江戸川越春まつりフィナーレ ○新河岸川観光舟運 ○観光キャンペーン ○観光振興事業補助金 ○その他観光推進事業		○観光キャンペーン ○観光振興事業補助金 ○その他観光推進事業	
	予算額 21,000 千円		計画額 6,450 千円		計画額 2,500 千円	

事業No	134	事業課	観光課			重点
事業名	観光振興計画推進				種別	ソフト事業
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
事業目標・概要	川越市観光振興計画の各施策の推進					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○まちなか再生支援事業（若者誘客事業）		○若者誘客事業		○新・川越市観光振興計画の策定準備	
	予算額 10,500 千円		計画額 5,000 千円		計画額 0 千円	

第4章 にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち
第2節 観光による地域振興

章	節	施策	施策の名称
4	- 2	- 2	観光環境の整備

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
観光時間半日以上の観光客割合（％）	54	55.1	70

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 郊外型駐車場の整備

- ① 中心市街地の交通渋滞緩和及び観光客の利便性と安全を確保するため、交通環境の改善に向け、関係機関と協議するとともに、郊外型駐車場の整備を推進します。
- ② 郊外型駐車場と観光スポットを結ぶため、パークアンドバスライドやパークアンドレンタサイクルなどの方策を関係各課と調整していきます。

2 歴史的建築物の整備・活用

- ① まちの駅の機能を踏まえ、観光客の利便性の向上と市民交流の場として、旧笠間家住宅、旧川越織物市場、旧鶴川座等の歴史的価値がある建築物の活用を関係機関と調整を図りながら検討・推進していきます。

3 観光施設の整備

- ① 観光サイン、ポケットパーク（休憩エリア）、公衆トイレなどの整備と維持管理について、関係機関と調整を図り向上させていきます。
- ② 観光案内サービスの充実を図るため、観光案内所の整備を推進するとともに、多様な観光案内サービスを検討します。

4 広域観光の推進

- ① 川越市を含む7市町で構成された「埼玉県川越都市圏まちづくり協議会」での広域観光を更に推進します。また、新たなネットワーク化を積極的に推進します。

5 ホスピタリティの向上

- ① ホスピタリティの向上を図るため、小江戸川越検定事業の継続をはじめ、関係機関と協力してホスピタリティの啓発事業に努めていきます。

事業Ｎ○		135		事業課		観光課		重 点	
事業名		観光施設					種別	投資的事業	
予算科目		款 商工費		項 商工費	目 観光費				
事業目標・概要		仲町観光案内所並びに鍛冶町広場の活用事業を実施します。旧山崎家別邸については、維持管理業務と並行して、国庫補助を受けながら、本格的な公開による活用に向けた各種事業を実施します。旧小林斗あん宅跡地の活用事業を検討します。このほか、本庁舎南側・北側駐車場や公衆トイレの維持・管理業務を行います。							
年度別事業内容	1 年次（平成25年度）			2 年次（平成26年度）			3 年次（平成27年度）		
	○仲町観光案内所の活用 ○旧山崎家別邸の維持管理 ○旧山崎家別邸の建物、庭園、北側管理地の整備工事の実施設計 ○仮称旧小林斗あん宅跡地の活用検討			○仲町観光案内所の活用 ○旧山崎家別邸の維持管理 ○旧山崎家別邸の建物、庭園、北側管理地の整備工事 ○仮称旧小林斗あん宅跡地の土地購入			○仲町観光案内所の活用 ○旧山崎家別邸の維持管理 ○旧山崎家別邸の公開 ○仮称旧小林斗あん宅跡地の工事設計		
	予算額 41,292 千円			計画額 359,843 千円			計画額 35,160 千円		

事業Ｎｏ		136	事業課		観光課			
事業名		観光案内				種別	ソフト事業	
予算科目		款	商工費		項	商工費	目	観光費
事業目標・概要		観光客の多様なニーズに対応するため、最新イベントの情報提供を行うとともに、観光案内所の整備、充実を図ります。 また、外国人観光客の利便性向上を図るため、外国語の堪能なスタッフの配置に努めます。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○観光案内所の充実 ○外国人観光客への案内サービスの充実			○観光案内所の充実 ○外国人観光客への案内サービスの充実			○観光案内所の充実 ○外国人観光客への案内サービスの充実	
	予算額 15,769 千円			計画額 15,169 千円			計画額 15,169 千円	

事業No		137	事業課		観光課			
事業名		郊外型駐車場整備				種別	投資的事業	
予算科目		款	商工費		項	商工費	目	観光費
事業目標・概要		観光客が利用する乗用車駐車場の維持管理と観光バス駐車場の有料化について検討します。また、パークアンドライドについて、引き続き実施するとともに、利便性の向上について、民間バス会社、関係機関と調査・検討します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○郊外型駐車場賃借料 ○郊外型駐車場を利用したパークアンドライドの実施 ○観光バス駐車場有料化の検討		○郊外型駐車場賃借料 ○郊外型駐車場を利用したパークアンドライドの実施 ○観光バス駐車場有料化の検討			○郊外型駐車場賃借料 ○郊外型駐車場を利用したパークアンドライドの実施 ○観光バス駐車場有料化の検討		
	予算額 480 千円		計画額 500 千円			計画額 500 千円		

第5章 環 境

(基本目標)

**人と自然がともに生きる、
地球環境にやさしいまち**

第5章 環境

人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち

第1節 総合的かつ計画的な環境行政の推進

施策1 計画的な環境事業の推進		
138	環境基本計画推進	環境政策課
139	環境マネジメントシステム推進	環境政策課
施策2 環境活動参加のためのしくみづくり		

第2節 循環型社会の構築

施策1 地球温暖化対策の推進		
140	庁用自動車管理	管財課
141	節電推進	環境政策課
142	新エネルギー推進	重点 環境政策課
施策2 ごみの減量化、資源化		
143	ごみ減量等推進	重点 資源循環推進課
144	集団回収の促進	資源循環推進課
145	焼却灰等再資源化及び最終処分委託	環境施設課
施策3 廃棄物の適正処理		
146	指導・監視事務	産業廃棄物指導課
147	地域環境美化促進	資源循環推進課
148	西清掃センター跡地等施設整備	環境施設課
149	東清掃センター整備事業	環境施設課

第3節 環境保全対策の推進

施策1 自然環境の保全		
150	緑化推進	重点 環境政策課
151	緑地保全	環境政策課
施策2 生活環境の保全		
152	大気汚染対策	環境対策課
153	水質汚濁対策	環境対策課
154	その他の公害対策	環境対策課
155	土壌汚染対策	環境対策課

第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち
第1節 総合的かつ計画的な環境行政の推進

章	節	施策	施策の名称
5	- 1	- 1	計画的な環境事業の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
市民の環境に対する満足度 (%)	20.2	28.9	40.0 以上

(年度又は年度末の値)

施策の推進

- 1 環境基本計画の推進
- ① 「第二次川越市環境基本計画」に基づき、環境に関する施策を総合的かつ計画的に推進するとともに、本市を取り巻く環境の変化や計画の進捗状況に応じて、必要な場合は適宜見直しを図ります。
- 2 地球温暖化対策地域推進計画等の推進
- ① 市域から排出される温室効果ガスを削減するため、「川越市地球温暖化対策地域推進計画」に基づき、本市の自然的・社会的条件に応じた施策を推進します。
- ② 「川越市環境にやさしい率先実行計画」に基づき、公共施設から排出される温室効果ガスを率先して削減します。
- 3 一般廃棄物処理基本計画の推進
- ① 「川越市一般廃棄物処理基本計画」に基づく施策を計画的に推進します。また、計画の進行管理を行い、必要な場合は適宜見直しを図ります。
- 4 緑の基本計画の推進
- ① 本市の緑を豊かなものにするため「川越市緑の基本計画」に基づく施策を計画的に推進します。
- 5 環境マネジメントシステムの推進
- ① 環境マネジメントシステムに基づき、市が環境に与える各種要因を施策・事業も含め継続的に改善します。
- 6 新たな計画等の検討
- ① 新たな環境問題の発生や社会状況等の変化に応じて、必要な計画の策定や条例等の制定を検討します。

事業No	138	事業課	環境政策課			
事業名	環境基本計画推進				種別	ソフト事業
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	環境衛生費
事業目標・概要	環境行政を総合的かつ計画的に推進するために、「第二次川越市環境基本計画」の推進を図るとともに進捗を管理します。 また、現行の計画が期間満了となる平成27年度に「第三次川越市環境基本計画」を策定します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○第二次川越市環境基本計画の進行管理 ○市民環境調査 ○かわごえ環境ネットの活動支援 ○「かわごえアジェンダ 21」の推進 ○協働による地球温暖化対策の推進		○第三次川越市環境基本計画策定準備 ○第二次川越市環境基本計画進行管理 ○市民環境調査 ○かわごえ環境ネットの活動支援 ○「かわごえアジェンダ 21」の推進 ○協働による地球温暖化対策の推進		○第三次川越市環境基本計画策定 ○第二次川越市環境基本計画進行管理 ○市民環境調査 ○かわごえ環境ネットの活動支援 ○「かわごえアジェンダ 21」の推進 ○協働による地球温暖化対策の推進	
	予算額 551 千円		計画額 4,609 千円		計画額 4,609 千円	

事業No	139	事業課	環境政策課			
事業名	環境マネジメントシステム推進				種別	ソフト事業
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	環境衛生費
事業目標・概要	地球温暖化対策に貢献するとともに、環境行政の効率的な推進を図るため、市内の事業者であり地方自治を担う川越市が、率先して地球環境に与える影響を継続的に改善します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○環境マネジメントシステムによる組織の管理及び環境配慮の推進 ○環境マネジメントシステムの見直し及び改善		○環境マネジメントシステムによる組織の管理及び環境配慮の推進 ○環境マネジメントシステムの見直し及び改善		○環境マネジメントシステムによる組織の管理及び環境配慮の推進 ○環境マネジメントシステムの見直し及び改善	
	予算額 45 千円		計画額 45 千円		計画額 45 千円	

第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち
第1節 総合的かつ計画的な環境行政の推進

章	節	施策	施策の名称
5	- 1	- 2	環境活動参加のためのしくみづくり

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
かわごえ環境ネット主催の事業及び行事数（回）	45	52	50 以上

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 パートナーシップの形成

- ① かわごえ環境ネットが、パートナーシップ組織としての特徴を生かして実施する協働事業や市外のネットワーク組織と連携した広域における環境保全活動を推進できるよう支援します。
- ② 市民団体等との協働により、地域の特性に応じた環境保全活動を推進します。

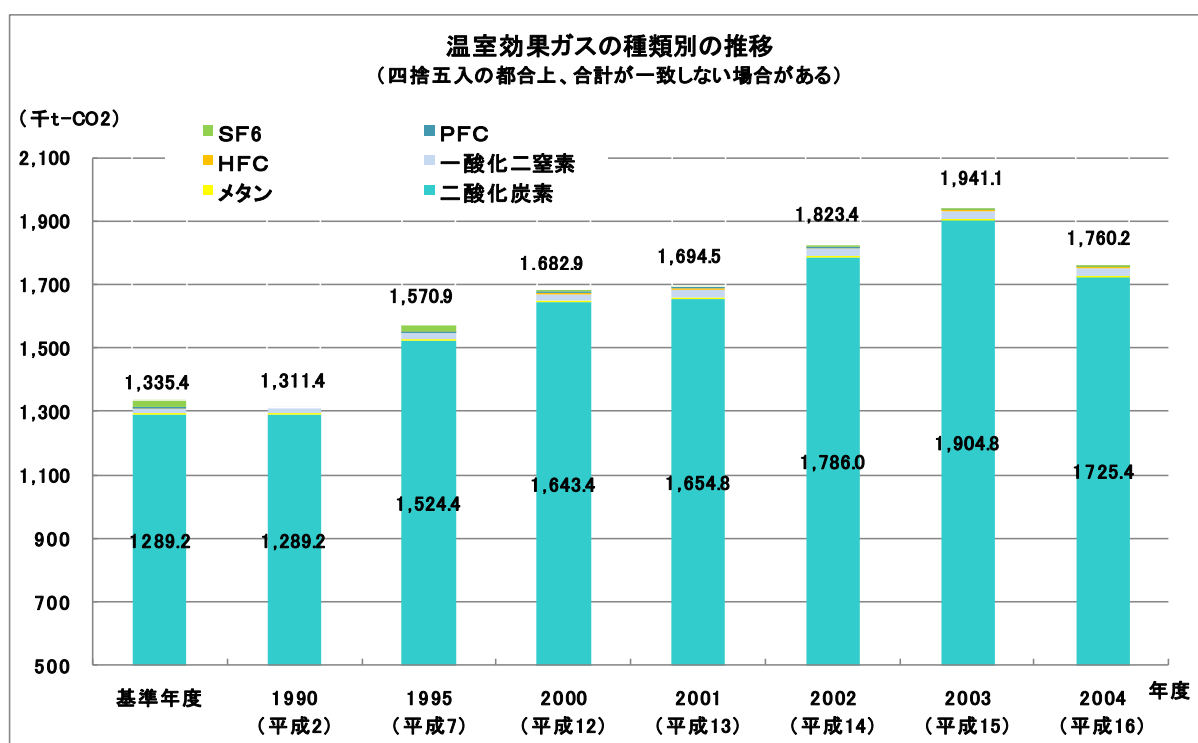
2 環境学習の推進

- ① 誰にでも分かりやすい環境に関する情報提供の充実を図ります。
- ② 環境に対する市民意識の向上を図るため、さまざまな場や機会において、身近な事例を取り入れた環境学習等の事業の充実に努めます。

3 市民・事業者の取組の支援

- ① エコチャレンジファミリー認定事業やエコストア・エコオフィス認定制度など、市民や事業者の自主的な取組を促進する制度を推進するとともに、新たな制度の創設を検討します。
- ② 市民や事業者の自主的な取組を支援するため、各種補助事業等を推進します。

《関連データ》第三次川越市総合計画後期基本計画 11 ページより



出典：川越市「川越市地球温暖化対策地域推進計画（平成21年3月）」

第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち

第2節 循環型社会の構築

章	節	施策	施策の名称
5	- 2	- 1	地球温暖化対策の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
市域における温室効果ガス排出量（千 t-CO ₂ ）	1,788.2 (H19 年度)	1633.6 (H21 年度)	1,327.0 (H24 年度)
家庭における電力・ガス由来の二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂ /年・世帯)	2,343	2,313	2,220
市内太陽光発電システムの累積発電出力（kW）	6,504	10,144	9,050

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 省エネルギーの推進

- ① 公共施設における省エネ活動を推進するとともに、市民への意識啓発を図ります。
- ② 事業者に対し、環境に配慮しつつ企業の持続的な発展を目指す環境経営を促進します。
- ③ 省エネ型機器・住宅を普及させるための啓発事業や公共施設における ESCO 事業等により、省エネルギーを推進します。

2 新エネルギーの導入促進

- ① 身近な自然エネルギーであり、省エネ意識の向上にもつながる太陽光発電システムを市域全体で推進します。
- ② 太陽光発電システム以外の新エネルギーについても、市民への分かりやすい情報提供に努めるとともに、本市の特性に応じて普及を促進します。

3 その他地球温暖化対策の推進

- ① ごみの減量・資源化の推進等により、焼却による二酸化炭素の排出を削減します。
- ② 渋滞緩和対策や低燃費車の導入等により、自動車からの二酸化炭素の排出を削減します。
- ③ 二酸化炭素の吸収をはじめ、多様な緑の機能を生かすため、緑の保全や創出に努めます。
- ④ 国、埼玉県、他市区町村等と連携を図りながら地球温暖化対策を推進します。

事業No	140	事業課	管財課		
事業名	庁用自動車管理				種別 投資的事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目 財産管理費
事業目標・概要	公用車の維持管理、運行管理、事故処理及び交通事故防止と安全運転指導を行い、安全で効率的な公用車の運行管理を行うとともに、公用車の新規、更新時に低公害車を導入することで、二酸化炭素排出量等の削減を図ります				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）
	○公用車の維持管理及び効率的な公用車の運行管理 ○グリーン購入法適合車の導入		○公用車の維持管理及び効率的な公用車の運行管理 ○グリーン購入法適合車の導入 ○電気自動車の導入		○公用車の維持管理及び効率的な公用車の運行管理 ○グリーン購入法適合車の導入 ○電気自動車の導入
	予算額 10,000 千円		計画額 10,000 千円		計画額 10,000 千円

事業No	141	事業課	環境政策課		
事業名	節電推進				種別 ソフト事業
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目 環境衛生費
事業目標・概要	地球温暖化防止などの環境問題の改善に取り組むため、自ら省エネ、省資源に取り組むとともに、市域への普及啓発を図ります。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）
	○省エネ推進事業、川エコ市民運動、省エネ啓発事業 ○エコチャレンジカンパニーの広場推進 ○地球温暖化対策条例の施行及び計画の推進 ○市内事業者に対するエコアクション 21 認証取得の支援		○省エネ推進事業、川エコ市民運動、省エネ啓発事業 ○エコチャレンジカンパニーの広場推進 ○地球温暖化対策条例の施行及び計画の推進 ○市内事業者に対するエコアクション 21 認証取得の支援		○省エネ推進事業、川エコ市民運動、省エネ啓発事業 ○エコチャレンジカンパニーの広場推進 ○地球温暖化対策条例の施行及び計画の推進 ○市内事業者に対するエコアクション 21 認証取得の支援
	予算額 302 千円		計画額 210 千円		計画額 210 千円

事業No	142	事業課	環境政策課		重点
事業名	新エネルギー推進				種別 ソフト事業
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目 環境衛生費
事業目標・概要	二酸化炭素等の温室効果ガスを削減することにより地球温暖化防止に貢献するため、太陽光発電システム等の新エネルギーの導入を推進します。				
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）
	○住宅用太陽光発電システム設置事業補助 ○住宅用太陽熱利用機器設置事業補助 ○公共施設太陽光発電システム導入推進 ○新エネルギー導入の検討		○住宅用太陽光発電システム設置事業補助 ○住宅用太陽熱利用機器設置事業補助 ○公共施設太陽光発電システム導入推進 ○新エネルギー導入の検討		○住宅用太陽光発電システム設置事業補助 ○住宅用太陽熱利用機器設置事業補助 ○公共施設太陽光発電システム導入推進 ○新エネルギー導入の検討
	予算額 35,921 千円		計画額 35,956 千円		計画額 35,956 千円

第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち
第2節 循環型社会の構築

章	節	施策	施策の名称
5	- 2	- 2	ごみの減量化、資源化

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
リサイクル率 (%)	25.1	24.1	30.0 以上

(年度又は年度末の値)

施策の推進

- 1 減量化の推進
- ① 集団回収の促進等により、家庭から排出される可燃ごみの減量化を推進します。

② 家庭ごみの有料化について検討します。

③ 多量排出事業者にごみの減量化を促すとともに、小規模の事業所等から排出されるごみについても減量化を促進します。
- 2 資源化の推進
- ① びんやかんなどの資源ごみの分別排出の徹底を図ります。

② 草木類等の資源化を推進します。
- 3 市民・事業者への啓発
- ① 出前講座やイベントなどの情報発信を行い、市民への啓発事業を推進します。

② エコストア・エコオフィス認定制度の推進により、事業者のごみの減量・資源化の取組を促進します。

事業No		143	事業課		資源循環推進課			重点	
事業名		ごみ減量等推進					種別	ソフト事業	
予算科目		款	衛生費		項	清掃費		目	清掃総務費
事業目標・概要		市民及び事業者におけるごみ減量化・資源化の促進及び、庁内ごみの資源化の促進を行います。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○家庭用生ごみ処理機器購入補助 ○集合住宅生ごみ処理 ○家庭の生ごみの水切り推進 ○布類拠点回収 ○多量排出事業者への指導 ○小型家電回収事業 ○ごみ有料化の検討			○家庭用生ごみ処理機器購入補助 ○集合住宅生ごみ処理 ○家庭の生ごみの水切り推進 ○布類拠点回収 ○小型家電回収事業 ○ストックヤード活用の検討 ○多量排出事業者への指導			○家庭用生ごみ処理機器購入補助 ○集合住宅生ごみ処理 ○家庭の生ごみの水切り推進 ○布類拠点回収 ○小型家電回収事業 ○ストックヤード活用の検討 ○多量排出事業者への指導		
	予算額 3,964 千円			計画額 3,964 千円			計画額 3,964 千円		

事業No	144	事業課	資源循環推進課			
事業名	集団回収の促進				種別	ソフト事業
予算科目	款	衛生費	項	清掃費	目	清掃総務費
事業目標・概要	自治会や子ども会が自主的に実施している集団回収を支援し、ごみの減量と資源化を図り、循環型社会を目指すため、集団回収を実施する団体や協力業者に報償金や補助金を交付して、集団回収活動の支援を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○実施団体への報償金交付 ○登録業者への補助金交付 ○優良団体の表彰		○実施団体への報償金交付 ○登録業者への補助金交付 ○優良団体の表彰		○実施団体への報償金交付 ○登録業者への補助金交付 ○優良団体の表彰	
	予算額 66,314 千円		計画額 77,337 千円		計画額 78,052 千円	

事業No	145	事業課	環境施設課			
事業名	焼却灰等再資源化及び最終処分委託				種別	ソフト事業
予算科目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
事業目標・概要	ごみの資源化及び最終処分場の延命化を図るため、東清掃センターから発生する焼却残渣のセメント原料化、資源化センターから発生する溶融飛灰の再資源化、容器包装リサイクル法に係る再商品化及び処理困難物等の再資源化を推進します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○セメント原料化による資源化 ○溶融固化による資源化 ○容器包装リサイクル再商品化 ○民間最終処分場埋立 ○処理困難物処理委託		○セメント原料化による資源化 ○溶融固化による資源化 ○山元還元による資源化（溶融飛灰） ○容器包装リサイクル再商品化 ○民間最終処分場埋立 ○処理困難物処理委託		○セメント原料化による資源化 ○溶融固化による資源化 ○山元還元による資源化（溶融飛灰） ○容器包装リサイクル再商品化 ○民間最終処分場埋立 ○処理困難物処理委託	
	予算額 292,035 千円		計画額 352,289 千円		計画額 352,049 千円	

第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち
第2節 循環型社会の構築

章	節	施策	施策の名称
5	- 2	- 3	廃棄物の適正処理

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
最終処分量 (t)	5,900	4,010	1,000 以下

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 一般廃棄物（ごみ）の適正処理

- ① ごみの収集については、より効率的な運営を検討します。
- ② 中間処理施設の安全で効率的な維持管理を行います。また、老朽化が進む東清掃センターの延命化対策と、廃止した西清掃センターの解体及び解体後の跡地利用について検討します。
- ③ 最終処分場の適正な維持管理を行うとともに、今後の在り方について検討します。更に、今後老朽化が進む排水処理設備の更新について検討します。
- ④ ごみ収集運搬等にかかる許可業者の指導を徹底し、適正処理を図ります。

2 一般廃棄物（し尿）の適正処理

- ① 既存施設の適正管理を実施します。また、老朽化する既存施設に対して、し尿処理世帯の減少に伴う適正規模の施設更新を検討します。

3 産業廃棄物の適正処理

- ① 排出事業者や処理業者への立入検査を実施するなど、監視・指導の強化を図ります。
- ② 排出事業者や処理業者に対して、産業廃棄物の減量・資源化の普及・啓発に努めます。PCB廃棄物、使用済自動車、建設残土等の適正処理及びリサイクルの推進に向けた指導に努めます。

4 不法投棄対策の徹底

- ① 不法投棄防止対策については、地域住民と一体となった監視体制を確立するとともに、監視カメラ等を積極的に活用します。
- ② ポイ捨てや不法投棄の禁止について啓発を行うとともに、自主的な地域清掃活動への支援を実施します。

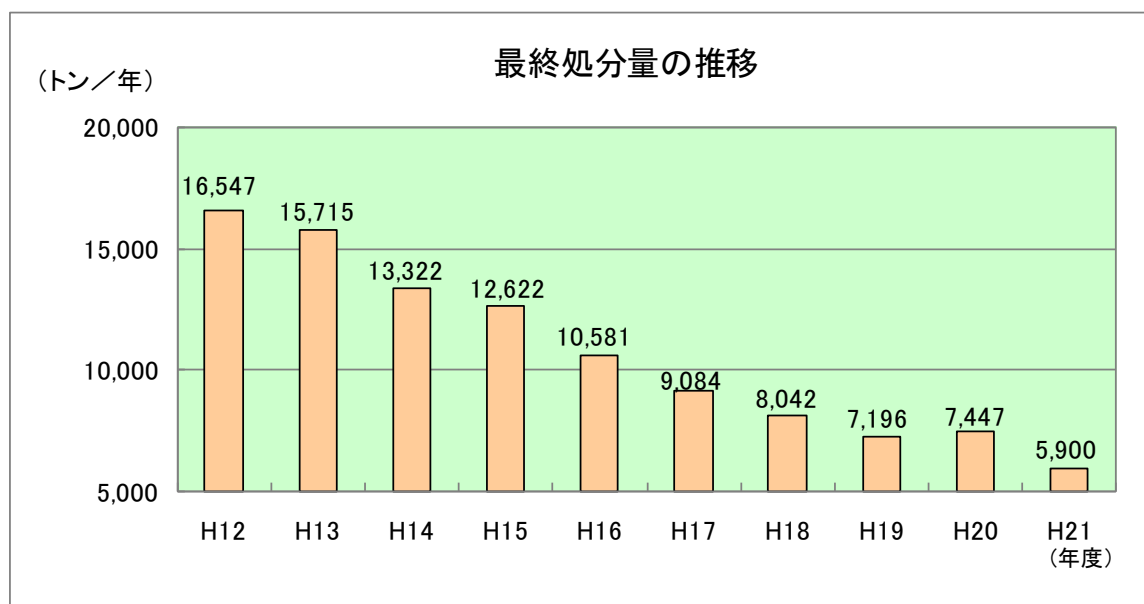
事業No		146	事業課		産業廃棄物指導課			
事業名		指導・監視事務				種別	ソフト事業	
予算科目		款	衛生費		項	清掃費	目	産業廃棄物対策費
事業目標・概要		産業廃棄物の適正処理を確保するため、産業廃棄物の処理業者や排出事業者に対する指導、産業廃棄物の不法投棄及び不適正処理に対する指導並びに監視を行います。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○産業廃棄物指導監視 ・立入検査、指導 ○PCB 廃棄物指導監視 ・立入検査、指導 ○建設廃棄物指導監視 ・立入調査 ○産業廃棄物不適正処理監視		○産業廃棄物指導監視 ・立入検査、指導 ○PCB 廃棄物指導監視 ・立入検査、指導 ○建設廃棄物指導監視 ・立入調査 ○産業廃棄物不適正処理監視			○産業廃棄物指導監視 ・立入検査、指導 ○PCB 廃棄物指導監視 ・立入検査、指導 ○建設廃棄物指導監視 ・立入調査 ○産業廃棄物不適正処理監視		
	予算額		13, 206 千円		計画額		11, 636 千円	
					計画額		14, 487 千円	

事業Ｎｏ		147	事業課		資源循環推進課			
事業名		地域環境美化促進				種別	ソフト事業	
予算科目		款	衛生費		項	保健衛生費	目	環境衛生費
事業目標・概要		住民の自主的な清掃活動や住民参加による啓発・清掃活動を実施することにより、住民の環境美化に対する関心を高め、清潔で住みよい環境づくりの推進を図ります。 また、吸い殻の散乱を防止するため、路上喫煙を規制します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○クリーン川越市民運動（ごみゼロ運動） ○環境美化活動支援制度 ○路上喫煙防止条例推進		○クリーン川越市民運動（ごみゼロ運動） ○環境美化活動支援制度 ○路上喫煙防止条例推進			○クリーン川越市民運動（ごみゼロ運動） ○環境美化活動支援制度 ○路上喫煙防止条例推進		
	予算額 9,183 千円		計画額 9,183 千円			計画額 9,183 千円		

事業Ｎ○		148	事業課	環境施設課			
事業名		西清掃センター跡地等施設整備				種別	投資的事業
予算科目		款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
事業目標・概要		資源化センター竣工後、稼動停止となった西清掃センターの施設解体を実施していくため、解体に必要な手続きを行うとともに、跡地利用の検討を行います。併せて北久保災害廃棄物保管場所等の管理を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○施設管理等 ・西清掃センター跡地等の管理 ・北久保災害廃棄物保管場所管理		○西清掃センター跡地整備 ・解体工事見積書作成業務委託 ・煙突上部撤去工事 ○施設管理等 ・西清掃センター跡地等の管理 ・北久保災害廃棄物保管場所管理			○西清掃センター跡地整備 ・解体工事発注仕様書作成業務委託 ○施設管理等 ・西清掃センター跡地等の管理 ・北久保災害廃棄物保管場所管理	
	予算額 5,250 千円		計画額 61,212 千円			計画額 8,002 千円	

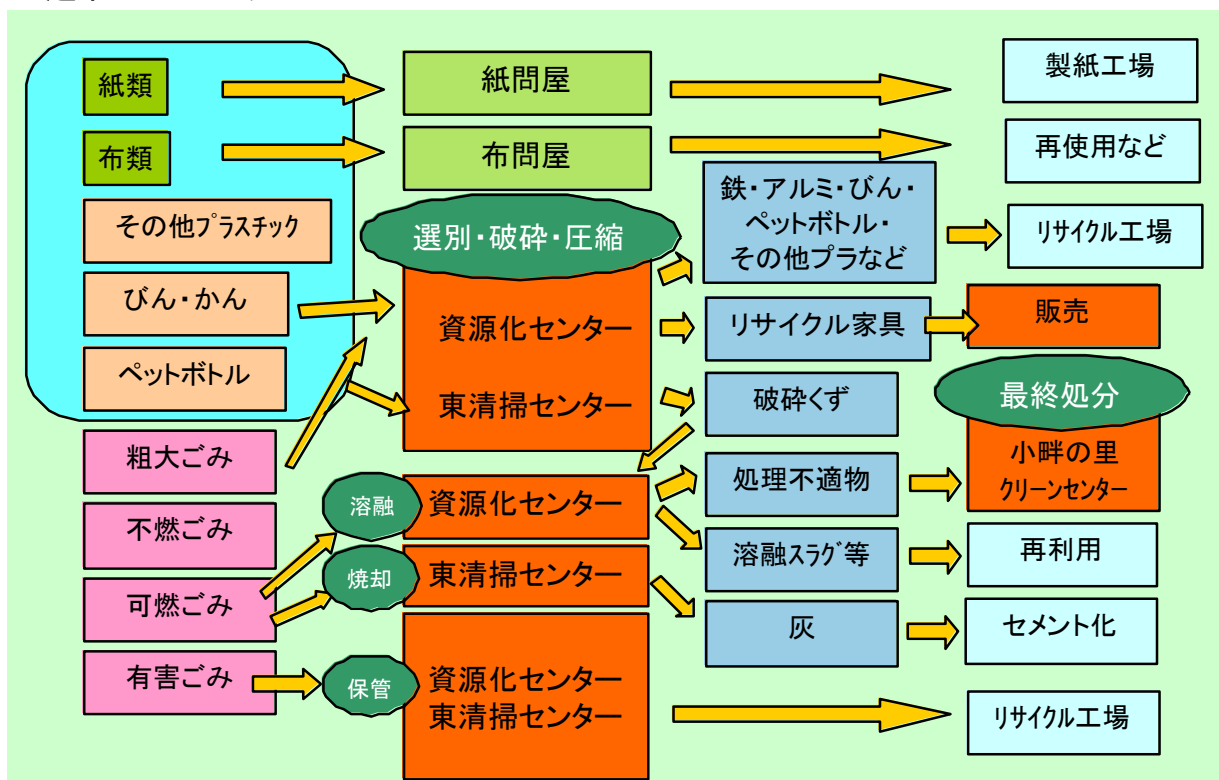
事業No	149	事業課	環境施設課			
事業名	東清掃センター整備事業				種別	投資的事業
予算科目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
事業目標・概要	老朽化した東清掃センターを、今後長期的に稼働させるために、主要設備の基幹的整備を行い、施設の延命化を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○その他改修工事 ・リサイクル施設改修工事		○焼却炉改修工事 ・発注仕様書作成業務委託 ・焼却施設改修工事技術支援業務委託 ○その他改修工事 ・リサイクル施設蒸気配管等改修工事		○焼却炉改修工事 ・焼却施設改修工事 ・工事監理業務委託 ・可燃ごみ処理外部委託 ○その他改修工事	
	予算額	125,044 千円	計画額	48,704 千円	計画額	257,234 千円

《関連データ》第三次川越市総合計画後期基本計画 150 ページより



《関連データ》第三次川越市総合計画後期基本計画 151 ページより

川越市のごみのゆくえ



第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち
第3節 環境保全対策の推進

章	節	施策	施策の名称
5	- 3	- 1	自然環境の保全

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
緑地面積 (ha)	2, 838	2, 835	2, 930
雑木林等の公有地化面積 (㎡)	91, 512	94, 394	126, 500

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 樹林地の保全と活用

- ① 樹木や樹林地を、保存樹木・保存樹林や市民の森として指定をするとともに、法律による区域指定を行う等により、樹林地の保全の強化を図ります。
- ② 市民の緑に対する理解を深めるとともに、市民に憩いの場を提供するため、樹林地を活用した施策を進めます。
- ③ 武蔵野の面影を残す雑木林等を、公園化により保全します。

2 緑の創出

- ① 良好な都市環境を確保するため、公共施設や道路等の緑化を推進します。
- ② 潤いのある身近な緑を増やすため、事業所や一般家庭の緑化を推進します。
- ③ 市民花壇による花いっぱい運動など、市民・市民団体と協力して緑化を推進します。

3 水辺環境・農地の保全

- ① 入間川を代表とする河川や伊佐沼等は、良好な水辺環境を形成していることから、計画的な保全整備を実施します。
- ② 水辺を活用した啓発事業を実施し、市民の水辺環境への理解を深めます。
- ③ 農地は、生態系維持機能や景観形成機能等の多面的機能を有していることから、農業の振興を図り、農地を保全します。

4 身近な野生生物の保全

- ① 身近な野生生物の保全を図るため、動植物等の調査を行うとともに、鳥獣の保護及び特定外来生物の防除を推進します。
- ② 身近な野生生物に対する理解を深めるため、講座を開催するなど、啓発活動を推進します。

事業Ｎ○		150	事業課	環境政策課		重 点	
事業名		緑化推進				種別	ソフト事業
予算科目		款	衛生費	項	保健衛生費	目	緑地対策費
事業目標・概要		緑豊かなまちづくりを推進するため、市内に緑を増やすとともに、市民の緑化意識の啓発を図ります。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）		
	○緑の募金事業 ○苗木配布事業 ○花いっぱい運動 ○緑のカーテン促進事業 ○生け垣設置補助金交付事業 ○屋上緑化・壁面緑化補助金交付事業		○緑の募金事業 ○苗木配布事業 ○花いっぱい運動 ○緑のカーテン促進事業 ○生け垣設置補助金交付事業 ○屋上緑化・壁面緑化補助金交付事業		○緑の募金事業 ○苗木配布事業 ○花いっぱい運動 ○緑のカーテン促進事業 ○生け垣設置補助金交付事業 ○屋上緑化・壁面緑化補助金交付事業		
	予算額	9,575 千円	計画額	11,172 千円	計画額	14,335 千円	

事業Ｎ○		151	事業課		環境政策課			
事業名		緑地保全				種別	ソフト事業	
予算科目		款	衛生費		項	保健衛生費	目	緑地対策費
事業目標・概要		平地林の開発を抑制し、自然豊かな環境と景観を将来の世代に引き継ぐため、又は、市民に憩いの場を提供するため、樹林地等緑地の保全を図ります。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○保存樹木・樹林指定事業 ○市民の森指定事業 ○くぬぎ山地区自然再生事業 ○アメリカシロヒトリ防除事業 ○緑の基金積立・運用 ○鳥獣保護関係事業 ○特定外来生物防除		○保存樹木・樹林指定事業 ○市民の森指定事業 ○くぬぎ山地区自然再生事業 ○アメリカシロヒトリ防除事業 ○緑の基金積立・運用 ○鳥獣保護関係事業 ○特定外来生物防除			○保存樹木・樹林指定事業 ○市民の森指定事業 ○くぬぎ山地区自然再生事業 ○アメリカシロヒトリ防除事業 ○緑の基金積立・運用 ○鳥獣保護関係事業 ○特定外来生物防除		
	予算額 14,261 千円		計画額 15,765 千円			計画額 15,970 千円		

第5章 人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち
第3節 環境保全対策の推進

章	節	施策	施策の名称
5	- 3	- 2	生活環境の保全

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
公共用水域環境基準達成状況（％）	87	87	100
大気環境基準達成状況（％）	75	75	100

（年度又は年度末の値）

施策の推進

- 1 水・土壌環境の保全
- ① 河川等の汚染状況を引き続き監視し、発生源への指導を継続的に行い、生活排水対策を実施します。

② 土壌汚染による健康被害が発生しないよう、的確な対策を図ります。

③ 雨水の有効利用及び地下浸透対策を推進します。
- 2 大気環境の保全
- ① 大気汚染状況を引き続き監視し、発生源への指導を継続的に行います。

② アイドリング・ストップの実施を促すとともに、大気汚染の更なる改善のため啓発を行います。
- 3 騒音・振動・悪臭対策
- ① 騒音・振動・悪臭に関する対策を行い身近な生活環境の保全を図るとともに、市内主要道路の自動車騒音の監視を行います。
- 4 化学物質対策
- ① 大気等のダイオキシン類の汚染状況を引き続き監視し、ダイオキシン類発生施設への指導を継続的に行います。

② 特定化学物質の排出状況の把握を行い、これからの化学物質対策に的確に対応します。
- 5 監視体制の充実
- ① 新たな環境汚染物質も含め市内の汚染状況を監視します。

事業No	152	事業課	環境対策課			
事業名	大気汚染対策				種別	ソフト事業
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	公害対策費
事業目標・概要	大気汚染発生原因に対しての監視・指導及び啓発、大気汚染状況の常時監視、化学物質の適正管理等を指導することにより、市民の快適な生活環境を保全するための事業である。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○大気汚染規制 ○大気汚染監視 ○大気保全の啓発 ○特定化学物質管理促進 ○放射性物質対策 ○PM2.5 計整備		○大気汚染規制 ○大気汚染監視 ○大気保全の啓発 ○特定化学物質管理促進 ○放射性物質対策 ○PM2.5 計整備		○大気汚染規制 ○大気汚染監視 ○大気保全の啓発 ○特定化学物質管理促進 ○放射性物質対策 ○PM2.5 計整備	
	予算額 39,394 千円		計画額 42,080 千円		計画額 41,915 千円	

事業No	153	事業課	環境対策課			
事業名	水質汚濁対策				種別	ソフト事業
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	公害対策費
事業目標・概要	健康被害の防止や今後の浄化対策等に役立てるため、公共用水域及び地下水の水質等を調査し、環境基準の達成状況等汚濁状況を把握します。また、水環境を保全するため、事業所排水を調査し、排水基準の遵守を確保します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○水質汚濁規制 ○河川水質監視 ○地下水質監視		○水質汚濁規制 ○河川水質監視 ○地下水質監視		○水質汚濁規制 ○河川水質監視 ○地下水質監視	
	予算額 26,902 千円		計画額 26,902 千円		計画額 26,902 千円	

事業No	154	事業課	環境対策課			
事業名	その他の公害対策				種別	ソフト事業
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	公害対策費
事業目標・概要	身近な生活環境の保全を図るため、騒音・振動・悪臭に関する対策を行うとともに、市内主要道路の自動車騒音の監視を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○騒音、振動、悪臭対策 ・ 公害苦情対策 ・ 臭気調査委託 ○自動車騒音監視 ・ 自動車騒音常時監視及び現地調査 ○公害防止組織整備促進 ・ 公害防止管理者等選任指導		○騒音、振動、悪臭対策 ・ 公害苦情対策 ・ 臭気調査委託 ○自動車騒音監視 ・ 自動車騒音常時監視及び現地調査 ○公害防止組織整備促進 ・ 公害防止管理者等選任指導		○騒音、振動、悪臭対策 ・ 公害苦情対策 ・ 臭気調査委託 ○自動車騒音監視 ・ 自動車騒音常時監視及び現地調査 ○公害防止組織整備促進 ・ 公害防止管理者等選任指導	
	予算額 4,004 千円		計画額 4,004 千円		計画額 4,004 千円	

事業No	155	事業課	環境対策課			
事業名	土壌汚染対策				種別	ソフト事業
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	公害対策費
事業目標・概要	事業所廃止等に伴う土壌汚染対策等の指導及び土壌のダイオキシン類の調査等を行うことにより、人の健康被害を防止し、土壌環境を保全します。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○土壌汚染規制 ○土壌汚染監視		○土壌汚染規制 ○土壌汚染監視		○土壌汚染規制 ○土壌汚染監視	
	予算額 1,391 千円		計画額 1,391 千円		計画額 1,391 千円	

第6章 地域社会と市民生活

(基本目標)

**人と人とのつながりを感じ、
安全で安心して暮らせるまち**

第6章 地域社会と市民生活

人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

施策1 地域コミュニティ活動の推進			
156	仮称地区市民センター構想の推進		市民センター推進室
157	自治会集会所建設補助		市民活動支援課
施策2 平和で思いやりのある地域社会づくり			
158	平和施策		総務課
159	啓発事業		人権推進課
施策3 男女共同参画社会の実現			
160	男女共同参画推進		男女共同参画課
施策4 青少年健全育成の推進			
161	青少年育成体制の充実		こども育成課
162	児童遊園新設・整備		こども育成課

第2節 安全で安心な暮らしの確保

施策1 防災体制の整備			
163	防災施設設置管理	重点	防災危機管理課
164	防災事務	重点	防災危機管理課
施策2 消防・救急体制の整備			
165	川越市消防団車庫建設		消防局総務課
166	消防局庁舎建設		消防局総務課
167	消防庁舎改修		消防局総務課
168	消防車両整備		消防局警防課
169	川越市消防団消防車両整備		消防局警防課
170	消防資器材整備		消防局警防課
171	川越市消防水利の増設		消防局警防課
172	救急高度化の推進		消防局救急課
173	消防通信整備		消防局指揮統制課
施策3 防犯対策の推進			
174	防犯のまちづくり推進	重点	防犯・交通安全課
175	防犯灯整備		防犯・交通安全課
施策4 交通安全対策の推進			
176	安全安心通学路対策	重点	防犯・交通安全課
177	放置自転車防止対策推進		防犯・交通安全課
178	自転車駐車場施設整備		防犯・交通安全課
施策5 消費者対策の推進			
179	消費生活対策		広聴課
施策6 葬祭事業の充実			
180	斎場整備推進	重点	新斎場建設準備室

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち
第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

章	節	施策	施策の名称
6	- 1	- 1	地域コミュニティ活動の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
自治会加入率（％）	81.8	81.2	85.0

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 コミュニティ意識の形成

- ① 自主防犯など地域が必要とする活動の推進、自治会活動の情報共有化の推進を通じて、コミュニティ意識を形成するとともに自治会活動の活性化を図ります。また、自治会連合会と連携し、幅広い世代の地域住民が自治会に加入するよう促進します。
- ② 川越市掲示板やインターネットなどを活用してコミュニティ情報を提供します。

2 コミュニティ活動の促進

- ① 自治会連合会と協力し、防災・防犯、環境美化、交通安全等の自主的な活動を支援し、自治会のコミュニティ活動を促進します。
- ② NPO 等の市民活動団体や企業とのパートナーシップを築きあげ、コミュニティ活動を促進します。
- ③ 地域住民が主体となったまちづくりを推進するため、地域内分権も視野に入れた新たなしくみづくりを検討します。

3 コミュニティ施設の充実

- ① 自治会集会施設の建設、修繕等の整備を支援します。
- ② 出張所と公民館の機能を見直し、地域活動の支援と事務の効率化を進めるため、（仮称）地区市民センター構想の実現に努めます。

事業No	156	事業課	市民センター推進室			
事業名	仮称地区市民センター構想の推進				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	出張所等管理費
事業目標・概要	地域活動の支援と事務の効率化を進めるため、出張所と公民館の機能を見直し、地域づくりの拠点施設となる(仮称)地区市民センターの設置について検討します。					
年度別事業内容	1年次(平成25年度)		2年次(平成26年度)		3年次(平成27年度)	
	○計画の推進 ・推進計画の策定 ・条例等の整備		○(仮称)地区市民センターの開設 ・関係条例の施行 ・地域活動支援の推進		○円滑な業務運営 ・地域活動支援の推進	
	予算額 0千円		計画額 0千円		計画額 0千円	

事業No	157	事業課	市民活動支援課			
事業名	自治会集会所建設補助				種別	投資的事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	自治振興費
事業目標・概要	地域コミュニティ活動の推進を図るため、コミュニティ活動の拠点となる自治会集会所の新築に対して補助を行います。					
年度別事業内容	1年次(平成25年度)		2年次(平成26年度)		3年次(平成27年度)	
	○自治会集会所新築・建て替え補助 2箇所		○自治会集会所新築・建て替え補助 2箇所		○自治会集会所新築・建て替え補助 2箇所	
	予算額 36,000千円		計画額 36,000千円		計画額 34,000千円	

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち
第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

章	節	施策	施策の名称
6	- 1	- 2	平和で思いやりのある地域社会づくり

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
人権教育指導者養成講座参加者人数（人）	3,798	3,813	4,000

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 人権施策の推進

- ① 人権施策を推進するための基本計画等を策定します。
- ② 市民、企業等を対象とした人権啓発活動の充実を図ります。
- ③ 同和問題をさまざまな人権問題の一つとして位置付け、人権施策を推進します。

2 人権教育の充実

- ① 人権教育の指導者の養成等、社会教育機関等における人権教育の推進に努めるとともに、資料の充実と活用を図り、人権意識の高揚と差別意識の解消に努めます。
- ② 教育活動全体を通して人権を尊重する教育の充実に努めるとともに、同和教育を人権教育の中に位置付け、組織的・計画的に推進します。
- ③ 自治会等と連携した教育活動を推進し、地域内の交流を深めるとともに、学習の場としての集会所事業を推進します。

3 平和意識の高揚

- ① 平和都市宣言の趣旨に基づき、市民参加による各種の平和施策の充実を図ります。
- ② 学校教育において、世界の平和と発展に貢献する教育の充実を図ります。

4 市民相談の充実

- ① 複雑で多様化する相談内容に対応するため、各種相談の充実を図るとともに、分かりやすい周知や案内に努めます。
- ② 市民が相談しやすい環境や施設の整備に努めます。

事業Ｎｏ	158	事業課	総務課			
事業名	平和施策				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
事業目標・概要	平和を愛する心を育む社会づくりを推進するため、平和都市宣言の趣旨に基づき、平和施策の充実を図ります。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○平和標語の募集 ○広島平和記念式典への参加 ○原爆写真展の開催 ○埼玉県平和資料館等見学会の実施		○平和標語の募集 ○広島平和記念式典への参加 ○原爆写真展の開催 ○埼玉県平和資料館等見学会の実施		○平和標語の募集 ○広島平和記念式典への参加 ○原爆写真展の開催 ○埼玉県平和資料館等見学会の実施	
	予算額 1,086 千円		計画額 1,086 千円		計画額 1,086 千円	

事業Ｎｏ	159	事業課	人権推進課			
事業名	啓発事業				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	人権推進費
事業目標・概要	人権問題についての正しい理解と認識を深め、差別や偏見のない明るい社会の実現を目指すため、各種啓発活動を行います。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）	
	○講演会、研修会の開催 ○講演録の作成、配布 ○啓発ビデオ等の貸出し ○啓発用冊子・啓発用品の配布		○講演会、研修会の開催 ○講演録の作成、配布 ○啓発ビデオ等の貸出し ○啓発用冊子・啓発用品の配布		○講演会、研修会の開催 ○講演録の作成、配布 ○啓発ビデオ等の貸出し ○啓発用冊子・啓発用品の配布	
	予算額 1,340 千円		計画額 1,340 千円		計画額 1,340 千円	

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち
第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

章	節	施策	施策の名称
6	- 1	- 3	男女共同参画社会の実現

施策の指標

項 目	基準値 (H22 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
各種審議会等への女性委員の登用割合（％）	28.2	30.0	35.0

（年度当初の値）

施策の推進

1 人権の尊重と男女共同参画への意識づくり

- ① ドメスティック・バイオレンスやセクシュアル・ハラスメントなどを防止するため、関係機関との連携を図るとともに、啓発活動や相談体制の充実に努めます。
- ② 男女共同参画に関する理解を深めるため、啓発活動や教育の充実に図り、男女が個性と能力を発揮できる社会の実現を目指します。

2 あらゆる分野への男女共同参画の推進

- ① 政策や方針の決定過程における女性の参画推進と人材育成に努めます。
- ② 男女共同参画に関する国際的な動きを理解するとともに、国際交流や国際協力に努めます。

3 多様な生き方が選択できる環境づくり

- ① 仕事と子育てや地域活動など仕事以外の活動を組み合わせ、バランスのとれた働き方を選択できるよう支援します。
- ② 男女が互いの性を理解し、尊重するための教育の充実に努めるとともに、男女のそれぞれの世代に応じた健康づくりを支援します。

4 男女共同参画を推進するための施設の整備

- ① 女性会館の在り方を見直すとともに、西部地域振興ふれあい拠点施設（仮称）内に男女共同参画を推進するための施設を整備するよう努めます。

事業Ｎ○		160	事業課	男女共同参画課			
事業名		男女共同参画推進				種別	ソフト事業
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目	男女共同参画推進費
事業目標・概要		第四次川越市男女共同参画基本計画にのっとり、基本目標である「人権の尊重と男女共同参画への意識づくり」、「あらゆる分野への男女共同参画の推進」、「多様な生き方が選択できる環境づくり」を推進するため、男女共同参画に関する諸施策を実施します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）		
	○配偶者暴力相談支援センター機能充実 ○意識啓発、団体・人材育成 ○審議会等登用推進 ○男女共同参画推進施設整備 ○基本計画進行管理 ○意識調査		○配偶者暴力相談支援センター機能充実 ○意識啓発、団体・人材育成 ○審議会等登用推進 ○男女共同参画推進施設整備・充実 ○第五次基本計画検討		○配偶者暴力相談支援センター機能充実 ○意識啓発、団体・人材育成 ○審議会等登用推進 ○男女共同参画推進施設機能・充実 ○基本計画振興管理 ○第五次基本計画策定 ○DV防止計画策定		
	予算額		計画額		計画額		
	7,599 千円		8,114 千円		9,573 千円		

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち
第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

章	節	施策	施策の名称
6	- 1	- 4	青少年健全育成の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
青少年の社会参加人数（人）	1,305	1,340	2,000
子ども110番の家事業（実施地区）	17	16	22

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 青少年の社会参加の促進

- ① 青少年の社会参加を促進するため、社会奉仕活動等への参加の支援や青少年団体の育成・支援に努めます。

2 協力体制の拡充

- ① 青少年を犯罪被害から守るため、子ども110番の家等の拡充に努めます。
- ② 少年補導員と地域住民が協力して街頭補導活動等を実施し、青少年の非行防止活動を推進します。
- ③ 青少年を育てる市民会議等の関係機関と連携し、地域活動の活性化を図ります。

3 青少年施設の整備・充実

- ① 児童館、児童遊園の整備・充実に努めます。
- ② 体験学習のできる場所の提供や青少年の居場所づくりに努めます。

4 青少年の人権擁護の推進

- ① 少年相談の充実を図るため、インターネットを活用し、身近な相談相手となるような環境整備に努めます。
- ② 「児童の権利に関する条約」に基づき、青少年の基本的人権を尊重し、権利を擁護するよう啓発活動を推進します。

事業No	161	事業課	こども育成課			
事業名	青少年育成体制の充実				種別	ソフト事業
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	青少年対策費
事業目標・概要	次代を担う青少年が自ら夢を育み、社会の能動的形成者となることができるような支援を行うとともに、子どもたちが安全に生活する環境を築くために、総合的な施策を推進し関係機関との連携を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○青少年健全育成川越市民大会の開催 ○青少年を育てる市民会議活動助成 ○少年の主張作文の実施 ○青少年問題協議会の開催		○青少年健全育成川越市民大会の開催 ○青少年を育てる市民会議活動助成 ○少年の主張作文の実施 ○青少年問題協議会の開催		○青少年健全育成川越市民大会の開催 ○青少年を育てる市民会議活動助成 ○少年の主張作文の実施 ○青少年問題協議会の開催	
	予算額		計画額		計画額	
	5,272 千円		5,272 千円		4,634 千円	

事業No	162	事業課	こども育成課			
事業名	児童遊園新設・整備				種別	ソフト事業
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	青少年対策費
事業目標・概要	身近な遊び場として児童遊園を整備することにより、地域における幼児及び児童を交通事故から守ります。また、あわせて異年齢の幼児及び児童の交流の場を提供することにより、遊びを通してその健康及び体力を増進し、自主性、社会性、創造性を高め、情操を豊かにするなど、地域の幼児及び児童の健全な育成の拠点になるように努めます。					
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）	
	○児童遊園の新設 ○既存児童遊園の整備 ○既存遊具の交換 ○遊具等施設の安全点検 ○児童遊園用地の管理		○児童遊園の新設 ○既存児童遊園の整備 ○既存遊具の交換 ○遊具等施設の安全点検 ○児童遊園用地の管理		○児童遊園の新設 ○既存児童遊園の整備 ○既存遊具の交換 ○遊具等施設の安全点検 ○児童遊園用地の管理	
	予算額		計画額		計画額	
	21,198 千円		22,554 千円		22,554 千円	

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち
第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 1	防災体制の整備

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
自主防災組織結成率（％）	63.3	66.18	90.0

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 地域防災計画の推進

- ① 「川越市地域防災計画」を定期的に見直し、計画内容の充実を図るとともに、本計画に基づく各種災害対策を推進します。
- ② 地域の防災活動を効果的に行う自主防災組織の結成を促進し、その活動を支援します。
- ③ 職員の派遣や救助物資の調達等の救援体制を充実するため、災害時における各種の協定の締結を推進します。

2 災害応急対策の充実

- ① 災害時に、よりきめ細かい情報の収集・伝達を実施するため、防災行政無線の高度化（デジタル化）を推進するとともに、その運用の充実を図ります。
- ② 高齢者、乳幼児、障害のある人、外国籍市民等の災害時要援護者の安全を確保するため、災害情報の伝達方法や避難誘導體制の充実を図ります。
- ③ 災害時における飲料水の確保のため、災害用給水井戸や耐震性貯水槽の整備・充実を図ります。
- ④ 食糧、生活必需品、応急対策用資機材を備蓄する災害備蓄庫の計画的な整備・充実と災害備蓄品の質、量の充実を図ります。
- ⑤ 住民参加による水防演習を実施するとともに、水防団員に対する水防演習会を充実させ、水防団員の技術の向上を図ります。
- ⑥ 水防倉庫の整備を図るとともに水防資機材の充実を推進します。

3 防災意識の普及・高揚

- ① 防災実務の習熟と実践的能力の養成、防災関係機関と市民の連携による防災体制の強化を目的とした各地域で行われている防災訓練の充実を図ります。
- ② 防災ポスターコンクールや総合防災訓練等を行い、市民の防災意識の高揚を図ります。
- ③ 防災活動拠点機能や防災教育機能等を備えた総合防災センターの整備について検討します。

4 危機管理体制の強化・充実

- ① 国民保護法制に対応した情報の伝達、市民の避難誘導、武力攻撃災害に対する応急措置が迅速に実施できるよう「川越市国民保護計画」に基づく活動体制の強化・充実を図ります。
- ② 市民の安全と安心を脅かす人為的な事件や事故を未然に防止し、また、発生した場合でも被害を最小限に抑制できる組織的対応がとれるよう「川越市危機管理指針」に基づく危機管理体制の強化・充実を図ります。

事業No		163	事業課		防災危機管理課		重点		
事業名		防災施設設置管理				種別	投資的事業		
予算科目		款	消防費		項	消防費		目	防災費
事業目標・概要		市民の生命、身体及び財産を災害から守るため、防災施設の整備、充実を図ります。							
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○防災行政無線の整備・充実 ○防災行政無線（固定系）デジタル化に向けた基礎調査 ○災害用給水井戸、耐震性貯水槽の整備・充実 ○災害備蓄庫、災害備蓄品の整備・充実			○防災行政無線の整備・充実 ○防災行政無線（固定系）デジタル化に向けた実施設計 ○災害用給水井戸、耐震性貯水槽の整備・充実 ○災害備蓄庫、災害備蓄品の整備・充実			○防災行政無線の整備・充実 ○防災行政無線（固定系）デジタル化施工 ○災害用給水井戸、耐震性貯水槽の整備・充実 ○災害備蓄庫、災害備蓄品の整備・充実		
	予算額			計画額			計画額		
	40,106 千円			39,626 千円			39,626 千円		

事業No		164	事業課	防災危機管理課		重点	
事業名		防災事務				種別	ソフト事業
予算科目		款	消防費	項	消防費	目	防災費
事業目標・概要		市民の生命、身体及び財産を災害から守るため、災害予防、災害応急対策及び災害復旧等の防災対策を推進します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）		
	○自主防災組織の育成・強化 ○災害時応援協定締結 ○防災訓練の充実 ○地域防災計画大幅見直し ○災害時要援護者避難支援対策の推進		○自主防災組織の育成・強化 ○災害時応援協定締結 ○防災訓練の充実 ○災害時要援護者避難支援対策の推進		○自主防災組織の育成・強化 ○災害時応援協定締結 ○防災訓練の充実 ○災害時要援護者避難支援対策の推進		
	予算額		計画額		計画額		
	27,672 千円		20,530 千円		20,530 千円		

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 2	消防・救急体制の整備

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
出火率（件）	3.3	3.0	3.0 以下
救命率（％）	11.2	11.9	15.0 以上
救急救命士（人）	60	66	64 以上

（出火率及び救命率は暦年の値、救急救命士は年度当初の値）

施策の推進

1 初動消防力の強化

- ① 計画的な消防車両・消防資器材の整備及び耐震性防火水槽の増設を図ります。
- ② 消防団の消防車両・資器材等を整備するとともに、組織の強化及び団員の確保に努めます。
- ③ 大規模地震等の広域災害に対応するため、関係機関との連携を強化します。

2 救急業務体制の整備

- ① 応急手当普及員の育成や救命講習の実施など市民への普及・啓発事業を推進します。
- ② 救急訓練資器材の整備や研修を充実させ、救急隊員の資質の向上を図るとともに、救急救命士の養成、増員を推進します。
- ③ 各医療機関との連携の強化、民間による患者等搬送事業の指導・育成を図ります。

3 火災予防対策の推進

- ① 防火に関する講習会を開催するなど住宅火災予防の推進により、市民の防火意識の高揚を図ります。
- ② 事業所における自主防火管理対策を支援するとともに、査察執行体制、危険物安全対策を推進します。

4 庁舎建設等施設の充実

- ① 新たな訓練施設等を備えた消防局庁舎の整備、消防署・分署庁舎の改修や新設整備などについて、検討し推進します。
- ② 消防・救急無線のデジタル化への移行に伴う整備を実施します。
- ③ 消防団車庫建設事業を推進します。

事業No	165	事業課	消防局総務課		
事業名	川越市消防団車庫建設			種別	投資的事業
予算科目	川越地区消防組合一般会計				
事業目標・概要	消防団車庫の老朽化及び狭あい等の問題点を解消するため、移転新築等を計画し、消防団員の環境改善を図ります。				
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）
	○大東分団車庫建設予定地地質調査		○大東分団車庫移転新築工事		○第三分団車庫新築工事
	予算額 1,500 千円		計画額 42,239 千円		計画額 33,872 千円

事業No	166	事業課	消防局総務課		
事業名	消防局庁舎建設			種別	投資的事業
予算科目	川越地区消防組合一般会計				
事業目標・概要	消防施設の充実強化を図るため、教育訓練・災害対策本部機能を備えた庁舎の整備を図ります。				
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）
	○消防局庁舎建設候補地の調査・研究		○移転用地交渉（川越市と調整しながら実施） ○不動産鑑定 ○地質調査 ○用地測量 ○基本設計		○実施設計 ○造成工事 ○用地取得
	予算額 0 千円		計画額 37,200 千円		計画額 704,116 千円

事業No	167	事業課	消防局総務課		
事業名	消防庁舎改修			種別	投資的事業
予算科目	川越地区消防組合一般会計				
事業目標・概要	消防職員が使用する庁舎施設の充実強化、延命化及び作業環境の改善を図るため、老朽化した庁舎の改修を行います。				
年度別事業内容	1年次（平成25年度）		2年次（平成26年度）		3年次（平成27年度）
	○高階分署・外壁等改修工事		○高階分署・高圧変電設備改修工事		○川島消防署 ・屋上防水改修工事 ・外壁改修工事
	予算額 17,000 千円		計画額 20,000 千円		計画額 20,000 千円

事業Ｎｏ	168	事業課	消防局警防課
事業名	消防車両整備	種別	投資的事業
予算科目	川越地区消防組一般会計		
事業目標・概要	消防車両等の整備計画等に基づき、老朽化した車両並びに車両から排出される排気ガス等の法律に対応するため、更新整備を実施します。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）	2 年次（平成 2 6 年度）	3 年次（平成 2 7 年度）
	○維持管理 ・はしご車分解整備 1 台 ○更新整備 ・化学消防自動車、高規格救急自動車各 2 台 ・広報車 1 台	○更新整備 ・はしご付消防自動車 1 台	○維持管理 ・はしご車分解整備 1 台 ○更新整備 ・水槽付消防ポンプ自動車 1 台 ・消防ポンプ自動車 2 台 ・警防車、連絡車各 1 台 ・広報車 4 台 ・指令車 2 台
	予算額 190,800 千円	計画額 195,000 千円	計画額 169,300 千円

事業Ｎｏ	169	事業課	消防局警防課
事業名	川越市消防団消防車両整備	種別	投資的事業
予算科目	川越地区消防組一般会計		
事業目標・概要	消防団車両の整備計画に基づき、車両から排出される排気ガス等の法律に対応するため、更新整備を実施します。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）	2 年次（平成 2 6 年度）	3 年次（平成 2 7 年度）
	○更新整備 ・消防ポンプ自動車 2 台（古谷分団、山田分団）	○更新整備 ・消防ポンプ自動車 2 台（第三分団、名細分団） ・指揮車 1 台（団本部）	
	予算額 32,000 千円	計画額 36,500 千円	計画額 —

事業Ｎｏ	170	事業課	消防局警防課
事業名	消防資器材整備	種別	投資的事業
予算科目	川越地区消防組一般会計		
事業目標・概要	消防資器材等の整備計画に基づき、資器材等の充実・強化を実施し、災害活動に対応するため、定期的な更新整備を行います。		
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）	2 年次（平成 2 6 年度）	3 年次（平成 2 7 年度）
	○更新整備 ・空気ボンベ ・消防用ホース ・潜水器具 ・高度救命処置用資機材 ○新規整備 ・放射線防護服 ・可搬式温風機	○更新整備 ・空気ボンベ ・消防用ホース ・潜水器具 ・応急救護所用資機材 ○新規整備 ・放射線防護服 ・可搬式温風機	○更新整備 ・空気ボンベ ・消防用ホース ・潜水器具 ○新規整備 ・放射線防護服 ・集団災害用資機材
	予算額 31,185 千円	計画額 18,424 千円	計画額 6,955 千円

事業No	171	事業課	消防局警防課
事業名	川越市消防水利の増設	種別	ソフト事業
予算科目	川越地区消防組一般会計		
事業目標・概要	消防水利（防火水槽）を計画的に整備することにより、消防活動の迅速化、並びに震災時においても使用可能な水利を確保し、消防防災体制の強化を図るため、防火水槽の新設を行います。		
年度別事業内容	1年次（平成25年度）	2年次（平成26年度）	3年次（平成27年度）
	○設置推進 ・防火水槽新設	○設置推進 ・防火水槽新設	○設置推進 ・防火水槽新設
	予算額 58,688 千円	計画額 53,000 千円	計画額 53,000 千円

事業No	172	事業課	消防局救急課
事業名	救急高度化の推進	種別	ソフト事業
予算科目	川越地区消防組一般会計		
事業目標・概要	救急業務体制の整備を行うため、応急手当普及員の育成や救命講習の実施など市民への普及・啓発事業を推進します。また、救急訓練資器材の整備や研修を充実させ、救急隊員の資質の向上を図るとともに、救急救命士の養成や増員を推進します。さらに、各医療機関との連携強化、民間による患者等搬送事業の指導育成を図ります。		
年度別事業内容	1年次（平成25年度）	2年次（平成26年度）	3年次（平成27年度）
	○救急講習会の実施 ○応急手当普及員の育成 ○救急救命士の養成・研修 ○救急訓練資器材整備 ○各医療機関との連携の強化・充実 ○患者等搬送乗務員の育成	○救急講習会の実施 ○応急手当普及員の育成 ○救急救命士の養成・研修 ○救急訓練資器材整備 ○各医療機関との連携の強化・充実 ○患者等搬送乗務員の育成	○救急講習会の実施 ○応急手当普及員の育成 ○救急救命士の養成・研修 ○救急訓練資器材整備 ○各医療機関との連携の強化・充実 ○患者等搬送乗務員の育成
	予算額 13,363 千円	計画額 13,460 千円	計画額 13,528 千円

事業No	173	事業課	消防局指揮統制課
事業名	消防通信整備	種別	投資的事業
予算科目	川越地区消防組一般会計		
事業目標・概要	災害情報を迅速かつ正確に把握し、的確な災害対応を図るため、通信機器の更新及び整備を行います。		
年度別事業内容	1年次（平成25年度）	2年次（平成26年度）	3年次（平成27年度）
	○消防救急デジタル無線実施設計 ○高機能消防指令センター実施設計 ○署活系携帯無線機の更新	○消防救急デジタル無線整備 ○高機能消防指令センター整備 ○署活系携帯無線機の更新	○署活系携帯無線機の更新
	予算額 19,404 千円	計画額 975,408 千円	計画額 1,932 千円

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 3	防犯対策の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
「小江戸川越防犯のまちづくり情報」 メール配信サービスの登録件数（件）	9,166	8,941	11,000

（年度末の値）

施策の推進

1 防犯推進体制の整備

- ① 防犯のまちづくりをソフト、ハードの両面から総合的かつ効果的に推進するため、関係部署による防犯推進庁内会議を中心に、行政における防犯推進体制の充実を図ります。
- ② 自治会等の各種団体を中心に、「地域の安全は地域で守る」という認識に立ち、無理なく、無駄なく活動ができるよう、地域における防犯推進体制の整備を促進します。
- ③ 埼玉県、埼玉県警察、川越警察署等の関係機関や川越防犯協会、川越市暴力排除推進協議会、川越市犯罪被害者支援推進協議会等の関係団体との連携を強化します。また、治安の維持や地域の安全対策の中心となる警察活動については、その機能の充実・強化を要請するとともに、旧交番施設等を再活用した地域自主防犯ステーションについては、引き続き、地域主導型の管理運営による防犯拠点として、その運用の促進・支援に努めます。

2 防犯意識の高揚

- ① 犯罪や防犯に関する情報を収集し、さまざまなメディアを通じて、積極的、効果的な情報提供を図ります。
- ② 「自分の安全は自分で守る」という市民の防犯意識の啓発を図り、自主的に個人や家庭でできる防犯対策を促進します。

3 安全な地域コミュニティの推進

- ① 自治会、商店会を中心に、地域住民、事業所、NPO、ボランティア団体等の地域における自主防犯活動や環境美化活動をはじめとした各種活動への参加を促進し、支援を強化します。
- ② 地域の自主防犯活動の中心となる地域リーダーの養成に努めます。

4 規範意識の高揚と防犯教育の推進

- ① 家庭や地域における青少年健全育成の推進を図ります。
- ② 児童生徒に対し、発達段階に応じた防犯教育や道徳教育の充実を図ります。
- ③ 親として、社会人としての大人の規範意識の向上や防犯意識の高揚を図るため、各種講座等を開催し、大人の意識啓発を図ります。

5 安全な都市環境の創出

- ① 町並みを美しくすることは防犯につながるという観点から、犯行に及ぼうとする者に犯行の機会を与えない安全な都市環境の創出に努めます。
- ② 犯罪が発生しにくい道路、公園等の公共空間の整備や防犯灯の整備に努めます。
- ③ 住宅や建物づくりにおける防犯意識を啓発し、個人住宅、共同住宅及び事業所などの防犯性の向上を促進します。
- ④ 防犯対策器具の有効利用と普及啓発に努めます。

事業No		174		事業課		防犯・交通安全課		重 点		
事業名		防犯のまちづくり推進					種別	ソフト事業		
予算科目		款	総務費		項	総務管理費		目	自治振興費	
事業目標・概要		市民生活における身近な犯罪の防止を図ることを目的として、犯罪を誘発する機会を減じ、犯罪を起こさせない地域環境づくりを行う「防犯のまちづくり」を推進するため、行政、警察、事業所、市民、地域等が協働して全市的な取り組みを展開します。								
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）			
	○行政における防犯推進体制の整備・充実 ○地域における防犯推進体制の整備・促進の強化 ○犯罪情報・防犯情報の収集と提供 ○地域における防犯活動の促進 ○空き家等適正管理 ○暴力団排除啓発			○行政における防犯推進体制の充実 ○地域における防犯推進体制の整備・促進の強化 ○犯罪情報・防犯情報の収集と提供 ○地域における防犯活動の促進 ○空き家等適正管理 ○暴力団排除啓発			○行政における防犯推進体制の充実 ○地域における防犯推進体制の整備・促進の強化 ○犯罪情報・防犯情報の収集と提供 ○地域における防犯活動の促進 ○空き家等適正管理 ○暴力団排除啓発			
	予算額			計画額			計画額			
	9,692 千円			9,443 千円			9,712 千円			

事業Ｎ○		175	事業課	防犯・交通安全課			
事業名		防犯灯整備				種別	ソフト事業
予算科目		款	総務費	項	総務管理費	目	自治振興費
事業目標・概要		市民生活における身近な犯罪の防止を図ることを目的として、犯罪を誘発する機会を減じ、犯罪を起こさせない地域環境づくりを行う「防犯のまちづくり」を推進するため、各自治会からの要望等に基づき、防犯灯の新設及び既設の整備等を行い、夜間の犯罪の予防に努めます。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）		
	○ＬＥＤ仕様防犯灯の整備 ○ＬＥＤ仕様防犯灯導入計画検討 ○防犯灯の電気料補助 ○安全安心通学路対策事業の実施		○ＬＥＤ仕様防犯灯の整備 ○ＥＳＣＯ事業もしくはメンテナンス付リース契約 ○防犯灯の電気料補助 ○安全安心通学路対策事業の実施		○ＬＥＤ仕様防犯灯の整備 ○ＥＳＣＯ事業もしくはメンテナンス付リース契約期間 ○防犯灯の電気料補助		
	予算額		計画額		計画額		
	60,248 千円		96,623 千円		72,557 千円		

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち
第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 4	交通安全対策の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
放置自転車台数(台)	455	550	200

(年度の値)

施策の推進

1 交通安全施策の推進

① 「川越市交通安全計画」を見直し、各種交通安全施策を推進します。

2 交通安全施設の整備

① 交通の安全と円滑化を図るための路面標示の実施、交通事情に対応した道路反射鏡の設置など、交通安全施設の整備を関係機関と連携して積極的に推進します。

3 交通安全意識の啓発・高揚

- ① 関係機関と連携し、幼児から高齢者まで幅広く交通安全教育を推進するとともに、交通安全教育指導者の育成を図ります。
- ② 市民の交通安全に対する意識の向上を図るため、関係機関及び関係団体と連携し、各季にキャンペーンを実施するなど、交通安全運動を推進します。

4 放置自転車等防止対策

- ① 自転車放置禁止区域となっていない川越駅西口については、禁止区域化を推進します。
- ② 自転車等の利用者への自転車放置防止、マナーアップの啓発及び放置自転車等の撤去を積極的に推進します。
- ③ 自転車等駐車施設の整備を推進するとともに、民営自転車駐車場の整備を支援します。

5 通学路安全対策の推進

① 児童生徒の安全を確保するため、地域の実情に応じ、通学路の安全対策を計画的に推進します。

事業No		176	事業課		防犯・交通安全課		重 点	
事業名		安全安心通学路対策					種別	投資的事業
予算科目		款	総務費		項	総務管理費		目 交通安全対策費
事業目標・概要		学校関係者が児童生徒の視点を取り入れて通学路の安全点検を実施し、その結果を児童、生徒、保護者にフィードバックするため、学校ごとに通学路安全マップ及び通学路点検票を作成します。これに基づき通学路整備計画を策定し、関係各課で通学路の整備を実施します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○対策の実施 ・学校等から提出される通学路の安全点検をもとに緊急度の高いものから順次実施			○対策の実施 ・学校等から提出される通学路の安全点検をもとに緊急度の高いものから順次実施			○次期整備計画の検討	
	予算額 15,000 千円			計画額 10,000 千円			計画額 —	

事業Ｎｏ		177		事業課		防犯・交通安全課		
事業名		放置自転車防止対策推進				種別	ソフト事業	
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	交通安全対策費
事業目標・概要		市民の生活環境の障害となる公共の場所における自転車の放置を防止し、その良好な生活環境を保持するため、自転車の放置の防止に関する施策を実施します。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）			2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）	
	○指導員による自転車の置き方指導（各駅周辺） ○放置自転車の撤去の実施 ○放置防止の啓発活動の実施 ○川越駅西口の自転車放置禁止区域化			○指導員による自転車の置き方指導（各駅周辺） ○自転車放置防止、啓発、撤去の実施 ○川越駅西口周辺の放置禁止周知啓発 ○新放置自転車保管場所の増設			○自転車放置防止対策推進 ○自転車放置禁止徹底 ○新河岸駅周辺自転車放置禁止区域の検討	
	予算額 42,310 千円			計画額 68,862 千円			計画額 53,782 千円	

事業No		178	事業課		防犯・交通安全課			
事業名		自転車駐車場施設整備				種別	ソフト事業	
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	交通安全対策費
事業目標・概要		駅周辺に自転車駐車場の整備を推進するとともに、既存の自転車駐車場等の適正な維持管理に努めることにより、駅周辺の放置自転車を減らし、環境の美化を図ります。						
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）			3 年次（平成 2 7 年度）		
	○維持管理 ○基本設計 ○用地取得		○維持管理 ○基本設計 ○建設工事 ・ 自転車駐車場			○維持管理 ○建設工事		
	予算額 102,986 千円		計画額 365,290 千円			計画額 360,770 千円		

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち
第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 5	消費者対策の推進

施策の指標

項 目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H23 年度)	目標値 (H27 年度)
消費生活講座開催回数（回）	7	6	20

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 消費生活相談体制の充実

- ① 消費者に被害が生じた場合、権利を尊重し適切かつ迅速な救済が行えるよう、苦情処理に関する人材の確保及び資質の向上に努めます。
- ② 多様な消費者トラブルに対処するため、消費者庁をはじめとして、埼玉県、警察、川越市社会福祉協議会など関係機関との連携を深め、相談業務の充実を図り、消費者トラブルの未然防止に努めます。
- ③ 消費生活モニター制度の充実に努めます。

2 消費者の自立の支援

- ① 学校、地域、家庭、職場その他のさまざまな場を通じて、セミナー、講演会、街頭キャンペーン等を行い、消費者教育を推進します。
- ② 消費生活に関する先進事例や相談事例の情報を収集し提供するとともに、啓発用パンフレットの配布により消費者意識の啓発に努めます。
- ③ 消費者グループの育成に努め、その活動を支援します。

3 生活情報センターの整備・充実

- ① 消費生活に関する情報の提供を行う拠点として、生活情報センターの整備と充実に努めます。

事業No		179	事業課		広聴課			
事業名		消費生活対策				種別	ソフト事業	
予算科目		款	総務費		項	総務管理費	目	消費生活対策費
事業目標・概要		消費者被害に対処し適切で迅速な救済を行うため、消費生活相談体制の充実に努めます。消費者の自立支援のため、消費者教育を推進し、消費者意識の啓発に努めます。消費生活に関する情報の提供を行う拠点とするため、生活情報センターの整備と充実に努めます。						
年度別事業内容	1年次（平成25年度）			2年次（平成26年度）			3年次（平成27年度）	
	○消費生活相談体制の充実 ○消費者の自立の支援 ○生活情報センターの整備・充実			○消費生活相談体制の充実 ○消費者の自立の支援 ○生活情報センターの整備・充実			○消費生活相談体制の充実 ○消費者の自立の支援 ○生活情報センターの整備・充実	
	予算額 7,787千円			計画額 7,787千円			計画額 7,787千円	

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 6	葬祭事業の充実

施策の推進

1 新斎場の整備

- ① 新斎場を早期に建設します。

2 現斎場の運営・管理の充実

- ① 新斎場ができるまでの間、現斎場の適切な維持管理を行います。

3 市民聖苑やすらぎのさとの運営管理の充実

- ① 通夜、告別式及び法要を行う方のため、より充実した運営管理に努めます。

事業No		180	事業課	新斎場建設準備室			重点
事業名		斎場整備推進				種別	投資的事業
予算科目		款	衛生費	項	保健衛生費	目	葬祭事業費
事業目標・概要		現斎場は、老朽化が進み市民ニーズにもそぐわなくなっています。また、今後、高齢社会が進むことで火葬件数が増加し、現斎場の火葬能力では対応が困難になると予想されます。これらの課題に対応するため、新斎場を早期に建設します。なお、併せて周辺環境整備を実施します。					
年度別事業内容	1 年次（平成 2 5 年度）		2 年次（平成 2 6 年度）		3 年次（平成 2 7 年度）		
	○土地購入 ○実施設計 ○実施設計支援業務 ○造成工事 ○測量 ○地質調査 ○都市計画事業認可		○工事監理 ○建設工事 ○周辺環境整備 ・河川環境整備 ・周辺公園整備		○工事監理 ○建設工事 ○周辺環境整備 ・河川環境整備 ・周辺公園整備		
	予算額	583, 883 千円	計画額	1, 334, 768 千円	計画額	3, 108, 159 千円	



川越市の個別計画等一覧



川越市の個別事業一覧

平成25年4月時点

【共通章】

1	計画等名称	川越市協働指針		
	所管部署	市民活動支援課		
	計画期間	—	策定年度	平成20年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	協働を推進していくために、市民と行政が共通の認識をもつ必要がある「協働にかかる考え方」や「協働を実施するうえでのルール」などの基本的な事項を示した指針		
2	計画等名称	川越市行政改革大綱		
	所管部署	行政改革推進課		
	計画期間	—	策定年度	平成13年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	地方分権一括法による地方分権の流れを踏まえ、行政改革の方向性や理念を示したもの		
3	計画等名称	川越市人材育成基本方針		
	所管部署	職員課		
	計画期間	平成21年度～平成25年度	策定年度	平成20年度
	根拠法令	地方公務員法		
	計画の概要	研修という直接的な手法の枠にとどまることなく、職場風土の醸成や人事管理のあり方なども視野に入れ、総合的かつ中長期的視点に立った取組を明らかにしながら、職員一人ひとりの更なる資質の向上を目指した方針		
4	計画等名称	川越市中期財政計画		
	所管部署	財政課		
	計画期間	平成25年度～平成29年度	策定年度	平成24年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	将来的に持続可能な行財政基盤を確立することの一環として中期的な視点に立った財政計画を策定し、健全な財政運営を堅持するための指針とするもの		
5	計画等名称	民間委託等の推進に関する指針		
	所管部署	行政改革推進課		
	計画期間	—	策定年度	平成17年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	効率的な行政運営のため、「民間にできることは民間に委ねる」ことを基本に、民間委託等による実施が効果的と認められる事業について、積極的・計画的に推進していくことを目的に策定した指針		

6	計画等名称	川越市公有地利活用指針		
	所管部署	管財課		
	計画期間	—	策定年度	平成19年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	公有地の利活用に関する課題を整理し、その解決を図るために定めた指針		
7	計画等名称	第二次川越市公有地利活用計画		
	所管部署	管財課		
	計画期間	平成24年度～平成26年度	策定年度	平成24年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	公有財産を効率的かつ効果的に運用するため、公有地利活用指針に挙げられた取組みを推進するとともに、新たに未利用地となる財産の把握を的確に行うことを目的に策定した計画		
8	計画等名称	第二次川越市市税等収入率向上プラン		
	所管部署	収納対策室		
	計画期間	平成24年度～平成26年度	策定年度	平成23年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	主要な自主財源である市税等の安定的な確保を図り、併せて市民間の税等負担の公平性を図るため、市税等収入率向上のための取組み等を示した計画		
9	計画等名称	「電子市役所の推進」に向けた行動計画		
	所管部署	情報統計課		
	計画期間	平成25年度～平成27年度	策定年度	平成24年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	行政サービスのオンライン化の推進や事務の電子化の推進を着実に実行するとともに、東日本大震災で露呈した課題を解決し、今後の情報化施策につなげていくことを目的として庁内の具体的な行動を規定した計画		

【第1章 保健・医療・福祉】

10	計画等名称	かわごえ子育てプラン（川越市次世代育成支援対策行動計画）後期計画		
	所管部署	こども政策課		
	計画期間	平成22年度～平成26年度	策定年度	平成21年度
	根拠法令	次世代育成支援対策推進法		
	計画の概要	未来の川越を担う子どもたちが健やかに生まれ育つことのできる社会の実現を目指し、総合的、重点的に子育て支援を推進するための行動計画		
11	計画等名称	すこやかプラン・川越 川越市高齢者保健福祉計画・第5期川越市介護保険事業計画		
	所管部署	高齢者いきがい課、介護保険課		
	計画期間	平成24年度～平成26年度	策定年度	平成23年度
	根拠法令	老人福祉法及び介護保険法		
	計画の概要	高齢者保健福祉施策の基本的な方針や取り組むべき具体的な施策に関して必要な事項を定めるとともに、介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を図るために必要な施策や介護基盤の計画的な整備目標等を定めた計画		

12	計画等名称	川越市障害者支援計画		
	所管部署	障害者福祉課		
	計画期間	平成24年度～平成26年度	策定年度	平成23年度
	根拠法令	障害者基本法、障害者自立支援法		
	計画の概要	第二次障害者計画及び第二期障害福祉計画の計画期間の完了に伴い、引き続き、障害者施策を推進するため、両計画の整合性を図りながら一体的に策定した計画		
13	計画等名称	第二次川越市地域福祉計画		
	所管部署	福祉推進課		
	計画期間	平成23年度～平成27年度	策定年度	平成22年度
	根拠法令	社会福祉法		
	計画の概要	地域福祉の推進主体の第一に地域住民を掲げ、その他各種団体の相互連携により推進を図ることとして、社会福祉法に基づき市町村に策定が位置づけられている計画		
14	計画等名称	第二期川越市国民健康保険特定健康診査等実施計画		
	所管部署	国民健康保険課		
	計画期間	平成25年度～平成29年度	策定年度	平成24年度
	根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律		
	計画の概要	特定健康診査及び特定保健指導について、計画期間中の実施目標値、実施方法等を示した計画		
15	計画等名称	川越みんなの健康プラン（健康日本21・川越市計画）		
	所管部署	健康づくり支援課		
	計画期間	平成17年度～平成26年度	策定年度	平成16年度
	根拠法令	健康増進法		
	計画の概要	市民が好ましい生活習慣を身に付けることによって、生活習慣病を予防し、寝たきりなど要介護状態にならないように、健康寿命の延伸と生活の質の向上を実現することを目的とした計画		
16	計画等名称	川越市食育推進計画		
	所管部署	健康づくり支援課		
	計画期間	平成22年度～平成26年度	策定年度	平成21年度
	根拠法令	食育基本法		
	計画の概要	すべての市民が生涯にわたる健全な食生活を実現し、心身の健康の増進と豊かな人間性を育むために「食育」を推進する計画		
17	計画等名称	川越市保健医療計画		
	所管部署	保健医療推進課		
	計画期間	平成18年度～平成27年度	策定年度	平成17年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	本市における保健医療のあり方とその実現のための方法を明らかにし、本市の保健衛生行政を総合的に推進するための計画		

【第2章 教育・文化・スポーツ】

18	計画等名称	第二次生涯学習基本構想・基本計画（後期計画）		
	所管部署	文化芸術振興課		
	計画期間	平成23年度～平成27年度	策定年度	平成22年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	市民の一人ひとりの生涯学習を総合的に支援することを目的とし、その実現のための考え方や目標と基本的な方策を示した計画		
19	計画等名称	川越市教育振興基本計画		
	所管部署	教育総務課		
	計画期間	平成23年度～平成27年度	策定年度	平成22年度
	根拠法令	教育基本法		
	計画の概要	本市の教育振興に必要な施策を、総合的かつ計画的に推進するための計画		
20	計画等名称	川越市文化芸術振興計画		
	所管部署	文化芸術振興課		
	計画期間	平成23年度～平成27年度	策定年度	平成22年度
	根拠法令	文化芸術振興基本法		
	計画の概要	本市の文化芸術を振興するため、その基本理念及び具体的な施策を定める計画		
21	計画等名称	川越市川越伝統的建造物群保存地区保存計画		
	所管部署	都市景観課		
	計画期間	—	策定年度	平成11年度
	根拠法令	文化財保護法、川越市伝統的建造物群保存地区保存条例		
	計画の概要	伝統的建造物群保存地区の保存のため、基本計画、地区内の建造物や環境物件に対する現状変更行為の許可基準等を示した保存整備計画、及び地区の保存のために必要な助成措置等を定めた計画		
22	計画等名称	第三次川越市国際化基本計画		
	所管部署	国際文化交流課		
	計画期間	平成23年度～平成27年度	策定年度	平成22年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	本市の国際化についての方向性を明らかにし、長期的視野にたって総合的かつ計画的に事業を推進するための計画		
23	計画等名称	第二次川越市生涯スポーツ振興計画		
	所管部署	スポーツ振興課		
	計画期間	平成23年度～平成32年度	策定年度	平成22年度
	根拠法令	スポーツ基本法		
	計画の概要	生涯スポーツ振興の指針として、市民が健康で豊かなスポーツライフを実現するため、現況を踏まえた将来像の実現に向けて、目標等を掲げて必要な方策に取り組んでいくための計画		

【第3章 都市基盤・生活基盤】

24	計画等名称	川越市都市計画マスタープラン		
	所管部署	都市計画課		
	計画期間	平成12年度～平成34年度	策定年度	平成11年度
	根拠法令	都市計画法		
	計画の概要	住民の意見を反映しながら、地域特性に応じた土地利用や都市施設等の根拠となる将来都市像を明らかにし、その将来都市像の実現に向け、住民の理解を深めるとともに、個別の都市計画相互の調整や指針となる計画		
25	計画等名称	川越市歴史的風致維持向上計画		
	所管部署	都市景観課		
	計画期間	平成23年度～平成32年度	策定年度	平成23年度
	根拠法令	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律		
	計画の概要	本市における歴史的風致の維持及び向上を図るための基本的な方針や施策等を示した計画		
26	計画等名称	川越市水道ビジョン		
	所管部署	経営企画課		
	計画期間	平成21年度～平成30年度	策定年度	平成21年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	将来にわたって安全かつ良質な水道水を安定的に供給し、使用者の期待にこたえ続けるために、将来に向けての事業運営の方向性を明らかにすることを目的とした計画		
27	計画等名称	川越市上下水道局水道事業中期経営計画		
	所管部署	経営企画課		
	計画期間	平成22年度～平成26年度	策定年度	平成22年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	公営企業として効率的・計画的に事業を行い、民間的経営手法の導入などを積極的に推進していくための基本的な計画		
28	計画等名称	川越市上下水道局公共下水道事業中期経営計画		
	所管部署	経営企画課		
	計画期間	平成22年度～平成26年度	策定年度	平成22年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	公営企業として効率的・計画的に事業を行い、民間的経営手法の導入などを積極的に推進していくための基本的な計画		
29	計画等名称	川越市合流式下水道緊急改善計画		
	所管部署	下水道整備課		
	計画期間	平成17年度～平成25年度	策定年度	平成16年度
	根拠法令	下水道法施行令		
	計画の概要	全ての都市において合流式下水道改善対策を原則として10年間で完了するために策定した計画		

【第４章 産業・観光】

30	計画等名称	川越市産業振興ビジョン２００７		
	所管部署	産業振興課		
	計画期間	平成１９年度～平成２７年度	策定年度	平成１８年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	第三次川越市総合計画のまちづくりの方向性を踏まえ、産業に係る基本的な考え方、目標及び取組の方向性を定め、市の産業を支える方々とビジョンを共有した上で協働により課題の解決を図るための計画		
31	計画等名称	川越市農業振興計画		
	所管部署	農政課		
	計画期間	平成２１年度～平成３０年度	策定年度	平成２０年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	地産地消、生産量の拡大、農地の保全を施策の柱とする本市の農業振興の指針となる計画		
32	計画等名称	川越農業振興地域整備計画		
	所管部署	農政課		
	計画期間	—	策定年度	平成１５年度
	根拠法令	農業振興地域の整備に関する法律		
	計画の概要	農業振興地域内の農地について、総合的に農業の振興を図ることが必要な地域の整備を計画的に推進し、農業の健全な発展を図り、国土の合理的利用を進める計画		
33	計画等名称	川越市中心市街地活性化基本計画		
	所管部署	産業振興課		
	計画期間	平成２１年度～平成２５年度	策定年度	平成２１年度
	根拠法令	中心市街地の活性化に関する法律		
	計画の概要	中心市街地活性化のため、社会資本整備総合交付金（旧まちづくり交付金）の交付率の拡充や同交付金等の交付根拠となる国の認定をうけた計画		
34	計画等名称	川越市観光振興計画		
	所管部署	観光課		
	計画期間	平成１９年度～平成２８年度	策定年度	平成１９年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	「歴史・文化を活かしたまち」、「安全・快適なまち」、「人と人との触れ合いのあるまち」「時代に適応するまち」、「自然と触れあえるまち」を基本方針に掲げ、観光施策を計画的かつ具体的に推進するための計画		

【第5章 環境】

35	計画等名称	第二次川越市環境基本計画		
	所管部署	環境政策課		
	計画期間	平成18年度～平成27年度	策定年度	平成18年度
	根拠法令	川越市良好な環境の保全に関する基本条例		
	計画の概要	望ましい環境像として定める「みんなでつくる、自然・歴史・文化の調和した人と環境にやさしいまち」の実現を目指すための計画		
36	計画等名称	第三次川越市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）		
	所管部署	環境政策課		
	計画期間	平成24年度～平成27年度	策定年度	平成24年度
	根拠法令	地球温暖化対策推進に関する法律		
	計画の概要	地方公共団体自らの事務・事業に伴う地球温暖化対策を推進するための計画		
37	計画等名称	第二次川越市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）		
	所管部署	環境政策課		
	計画期間	平成25年度～平成32年度	策定年度	平成24年度
	根拠法令	地球温暖化対策推進に関する法律		
	計画の概要	地方公共団体が市域における地球温暖化対策を総合的かつ計画的に推進するために策定する計画		
38	計画等名称	川越市分別収集計画		
	所管部署	資源循環推進課		
	計画期間	平成23年度～平成27年度	策定年度	平成23年度
	根拠法令	容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律		
	計画の概要	容器包装廃棄物に関する基本的事項を定めた計画		
39	計画等名称	川越市一般廃棄物処理基本計画『ごみ処理基本計画』編		
	所管部署	資源循環推進課		
	計画期間	平成23年度～平成37年度	策定年度	平成23年度
	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
	計画の概要	一般廃棄物に関する基本的事項を定めた計画		
40	計画等名称	川越市一般廃棄物処理基本計画『生活排水処理基本計画』編		
	所管部署	資源循環推進課、環境対策課、農政課、下水道整備課		
	計画期間	平成22年度～平成37年度	策定年度	平成22年度
	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
	計画の概要	一般廃棄物の中のし尿等生活排水に関する基本的事項を定めた計画		
41	計画等名称	川越市一般廃棄物処理実施計画		
	所管部署	資源循環推進課		
	計画期間	平成24年度～平成24年度	策定年度	平成24年度
	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
	計画の概要	「川越市一般廃棄物処理基本計画」の実施のために必要な各年度の事業について定めた計画		

42	計画等名称	川越市緑の基本計画		
	所管部署	環境政策課		
	計画期間	平成9年度～平成34年度	策定年度	平成9年度
	根拠法令	都市緑地法		
	計画の概要	本市全域における緑の将来あるべき姿と、それを実現するための施策を示した緑の総合計画		

【第6章 地域社会と市民生活】

43	計画等名称	第四次川越市男女共同参画基本計画（かわごえ男女共同参画プランⅣ）		
	所管部署	男女共同参画課		
	計画期間	平成23年度～平成27年度	策定年度	平成22年度
	根拠法令	男女共同参画社会基本法、川越市男女共同参画推進条例		
	計画の概要	男女共同参画社会の形成の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために策定した計画		
44	計画等名称	第二次川越市DV防止及び被害者支援に関する計画		
	所管部署	男女共同参画課		
	計画期間	平成25年度～平成27年度	策定年度	平成24年度
	根拠法令	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律		
	計画の概要	配偶者等からの暴力の防止及び被害者支援を推進するために策定した計画		
45	計画等名称	川越市危機管理指針		
	所管部署	防災危機管理課		
	計画期間	—	策定年度	平成19年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	安全で安心な市民生活を確保するため、本市における危機管理体制の整備と危機対策の推進を目指した指針		
46	計画等名称	川越市国民保護計画		
	所管部署	防災危機管理課		
	計画期間	—	策定年度	平成22年度
	根拠法令	国民保護法、川越市国民保護協議会条例		
	計画の概要	武力攻撃事態等において、県や他の機関との連携協力し、市域における国民保護処置の総合的な取り組み方策を示した計画		
47	計画等名称	川越市地域防災計画		
	所管部署	防災危機管理課		
	計画期間	—	策定年度	平成24年度
	根拠法令	災害対策基本法、川越市防災会議条例		
	計画の概要	市域における地震被害や風水害等に対処するため、これらの予防対策、応急対策、復旧・復興対策について定めた計画		

48	計画等名称	川越市防犯のまちづくり基本方針		
	所管部署	防犯・交通安全課		
	計画期間	—	策定年度	平成15年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	市民生活に身近な犯罪の防止を図ることを目的として、犯罪を誘発する機会を減じ、犯罪を起こさせない地域環境づくりを行う防犯のまちづくりの推進するため、行政、警察、事業所、市民、地域等が協働して全市的な取組を展開する方針		
49	計画等名称	第9次川越市交通安全計画		
	所管部署	防犯・交通安全課		
	計画期間	平成23年度～平成27年度	策定年度	平成23年度
	根拠法令	—		
	計画の概要	本市における交通安全対策を推進するための指針となる計画		



課 別 事 業 一 覧



課 別 事 業 一 覧

部 名	課 名	事 業 名	章	節	施策	事業No.	ページ
政策財政部	政策企画課	仮称自治基本条例の制定 重点	0	1	1	1	25
		総合計画事務	0	2	1	4	27
		地方分権の推進	0	2	1	5	27
		庁舎建設検討	0	2	2	7	28
		社会資本マネジメント推進	0	2	2	9	29
		川越都市圏まちづくり	0	3	1	14	34
	行政改革推進課	行政改革の推進	0	2	1	6	27
	収税課	市税等収納事務	0	2	3	11	30
	収納対策室	収納対策事務	0	2	3	12	31
総務部	総務課	平和施策	6	1	2	158	167
	管財課	本庁舎耐震化事業 重点	0	2	2	8	29
		庁用自動車管理	5	2	1	140	149
	防災危機管理課	防災施設設置管理 重点	6	2	1	163	173
		防災事務 重点	6	2	1	164	173
	情報統計課	電子市役所の推進	0	2	4	13	33
	人権推進課	啓発事業	6	1	2	159	167
市民部	市民活動支援課	協働の推進 重点	0	1	1	2	25
		自治会集会所建設補助	6	1	1	157	165
	広聴課	広聴事務	0	1	1	3	25
		消費生活対策	6	2	5	179	182
	防犯・交通安全課	防犯のまちづくり推進 重点	6	2	3	174	179
		防犯灯整備	6	2	3	175	179
		安全安心通学路対策 重点	6	2	4	176	181
		放置自転車防止対策推進	6	2	4	177	181
		自転車駐車場施設整備	6	2	4	178	181
	男女共同参画課	男女共同参画推進	6	1	3	160	169
	新斎場建設準備室	斎場整備推進 重点	6	2	6	180	183
	市民センター推進室	仮称大東市民センター整備 重点	0	2	2	10	29
		仮称地区市民センター構想の推進	6	1	1	156	165
文化 スポーツ部	文化芸術振興課	生涯学習センター推進	2	1	1	42	62
		市民向け講座の推進	2	1	2	47	65
		文化施設整備	2	3	1	58	74
		文化事業の推進 重点	2	3	1	59	74
		地域振興ふれあい拠点施設運営管理 重点	2	3	1	60	74
	国際文化交流課	国際化施策の推進	2	4	1	64	79
		国際交流センター運営管理	2	4	1	65	79
	スポーツ振興課	スポーツ教室・大会等の充実 重点	2	5	1	66	81
		生涯スポーツの充実	2	5	1	67	81
		体育施設の整備・充実	2	5	1	68	81
		学校体育施設の活用	2	5	1	69	82

部 名	課 名	事 業 名	章	節	施策	事業No.	ページ
文化スポーツ部	美術館	美術館運営管理	2	3	1	61	75
福祉部	福祉推進課	民間福祉施設補助(高齢者施設)	1	1	2	27	45
		民間福祉施設補助(障害者施設)	1	1	3	34	49
		地域福祉の推進	1	1	4	35	50
	障害者福祉課	施設援護	1	1	3	33	49
	高齢者いきがい課	東西後楽会館運営管理	1	1	2	26	45
		老人憩いの家整備	1	1	2	28	45
		養護老人ホーム(やまぶさ荘)運営管理	1	1	2	29	46
		家族介護支援事業・その他事業	1	1	2	30	46
	介護保険課	民間福祉施設補助(地域密着型施設等)	1	1	2	31	46
こども未来部	こども政策課	こども医療費支給 重点	1	1	1	23	41
		幼稚園就園奨励費	1	1	1	25	42
		民間保育所補助等(再掲) 重点	1	1	1	18	40
	こども育成課	青少年育成体制の充実	6	1	4	161	171
		児童遊園新設・整備	6	1	4	162	171
		子育て短期支援 重点	1	1	1	15	39
		地域子育て支援	1	1	1	17	39
		民間保育所補助等(再掲) 重点	1	1	1	18	40
		こども安全課	児童福祉事務 重点	1	1	16	39
	保育課	民間保育所補助等 重点	1	1	1	18	40
		家庭保育室等	1	1	1	19	40
		保育所整備事業	1	1	1	20	40
		保育所耐震化事業 重点	1	1	1	21	41
		ひかり児童園整備事業 重点	1	1	1	22	41
保健医療部	保健医療推進課	地域医療の推進	1	2	2	40	55
	医療助成課	後期高齢者医療費支給(入院時見舞金)	1	1	2	32	47
	健康づくり支援課	予防接種の推進 重点	1	2	1	36	52
		健康づくり支援	1	2	1	37	53
		母子健康診査	1	2	1	38	53
		介護予防普及啓発事業	1	2	1	39	53
環境部	環境政策課	環境基本計画推進	5	1	1	138	145
		環境マネジメントシステム推進	5	1	1	139	145
		節電推進	5	2	1	141	149
		新エネルギー推進 重点	5	2	1	142	149
		緑化推進 重点	5	3	1	150	157
		緑地保全	5	3	1	151	157
	環境対策課	浄化槽管理指導	3	3	3	112	115
		大気汚染対策	5	3	2	152	159
		水質汚濁対策	5	3	2	153	159
		その他の公害対策	5	3	2	154	159
		土壌汚染対策	5	3	2	155	160

部 名	課 名	事 業 名	章	節	施策	事業No.	ページ
環境部	産業廃棄物指導課	指導・監視事務	5	2	3	146	153
	資源循環推進課	ごみ減量等推進 重点	5	2	2	143	150
		集団回収の促進	5	2	2	144	151
		地域環境美化促進	5	2	3	147	153
	環境施設課	焼却灰等再資源化及び最終処分委託	5	2	2	145	151
		西清掃センター跡地等施設整備	5	2	3	148	153
		東清掃センター整備事業	5	2	3	149	154
産業観光部	産業振興課	ワーカーズコレクティブ設立支援事業	4	1	1	123	127
		商店街振興対策補助 重点	4	1	4	129	133
		商工業振興	4	1	5	131	135
		中小企業関係融資	4	1	5	132	135
	雇用支援課	労働一般事務	4	1	2	124	129
		就労支援 重点	4	1	2	125	129
	農政課	土地改良事業	4	1	3	126	131
		農業集落排水整備	4	1	3	127	131
		園芸特産振興 重点	4	1	3	128	131
	観光課	小江戸川越観光推進協議会	4	2	1	133	137
		観光振興計画推進 重点	4	2	1	134	137
		観光施設 重点	4	2	2	135	139
		観光案内	4	2	2	136	139
		郊外型駐車場整備	4	2	2	137	139
都市計画部	都市計画課	仮称地域まちづくり推進条例の制定	3	1	1	70	89
		三駅周辺地区整備計画	3	1	2	74	91
		広域幹線道路整備推進	3	2	1	84	99
		地区整備計画推進	3	2	1	85	99
	都市景観課	伝建地区保存整備	2	3	2	62	77
		都市景観事務 重点	3	1	4	82	97
		屋外広告物事務	3	1	4	83	97
		歴史的建造物活用推進	4	1	4	130	133
	都市整備課	町名地番整理	3	1	1	72	89
		本川越駅周辺地区整備 重点	3	1	2	75	91
		中央通り地区整備 重点	3	1	2	76	92
		霞ヶ関駅周辺整備	3	1	3	79	94
		JR川越線駅周辺整備	3	1	3	80	95
	交通政策課	交通政策推進 重点	3	2	2	102	107
		市内循環バス運行	3	2	3	103	109
		鉄道等整備改善対策	3	2	3	104	109
	公園整備課	仮称森林公園整備 重点	3	3	4	113	116
		伊佐沼公園整備	3	3	4	114	117
		仮称池辺公園整備	3	3	4	115	117
		街区公園等整備	3	3	5	117	119

部 名	課 名	事 業 名	章	節	施策	事業No.	ページ
都市計画部	公園整備課	なぐわし公園整備 重点	3	3	5	118	119
		川越城富士見櫓跡整備	3	3	5	119	119
		各種公園整備	3	3	5	120	120
	川越駅西口まちづくり推進室	川越駅西口駅前広場改修 重点	3	1	2	73	91
		川越駅西口周辺地区整備	3	1	2	77	92
		地域振興ふれあい拠点施設整備 重点	4	1	1	122	127
	高階土地区画整理事務所	新河岸駅周辺地区整備 重点	3	1	3	81	95
建設部	建設管理課	地籍調査	3	1	1	71	89
	道路街路課	橋りょう新設改良	3	2	1	87	100
		広域幹線(市道)整備	3	2	1	88	100
		幹線道路(市道)整備 重点	3	2	1	89	100
		生活道路(市道)改良	3	2	1	90	101
		地区整備計画推進(道路改良)	3	2	1	91	101
		橋りょう維持補修	3	2	1	92	101
		歴史的地区環境整備街路	3	1	2	78	92
		市内循環線 重点	3	2	1	93	102
		本川越駅前通線 重点	3	2	1	94	102
		川越駅南大塚線 重点	3	2	1	95	102
		川越所沢線	3	2	1	96	103
	用地課	霞ヶ関駅周辺整備(再掲)	3	1	3	79	94
		新宿町3丁目交差点整備	3	2	1	86	99
		橋りょう新設改良(再掲)	3	2	1	87	100
		広域幹線(市道)整備(再掲)	3	2	1	88	100
		幹線道路(市道)整備(再掲) 重点	3	2	1	89	100
		生活道路(市道)改良(再掲)	3	2	1	90	101
		地区整備計画推進(道路改良)(再掲)	3	2	1	91	101
		歴史的地区環境整備街路(再掲)	3	1	2	78	92
		市内循環線(再掲) 重点	3	2	1	93	102
		本川越駅前通線(再掲) 重点	3	2	1	94	102
		川越駅南大塚線(再掲) 重点	3	2	1	95	102
		川越所沢線(再掲)	3	2	1	96	103
	道路環境整備課	舗装整備(市道)	3	2	1	97	103
		側溝整備(市道)	3	2	1	98	103
		維持補修(市道)	3	2	1	99	104
		歩道整備(市道) 重点	3	2	1	100	104
		電線類地中化	3	2	1	101	104
	河川課	中小河川排水路整備	3	3	1	105	110
		準用河川整備	3	3	1	106	111
		河川環境整備	3	3	4	116	117
	建築住宅課	市営住宅等整備	3	3	6	121	121
事業推進部	水道施設課	浄水場整備事業	3	3	2	108	113

部 名	課 名	事 業 名	章	節	施策	事業No.	ページ
事業推進部	水道施設課	漏水防止事業	3	3	2	109	113
	下水道整備課	雨水施設整備事業	3	3	1	107	111
		汚水施設整備事業	3	3	3	110	115
		合流式下水道改善事業	3	3	3	111	115
教育総務部	教育財務課	学童保育室整備事業	1	1	1	24	42
		小学校大規模改造 重点	2	2	2	53	71
		中学校大規模改造 重点	2	2	2	54	71
	地域教育支援課	霞ヶ関北公民館整備推進	2	1	1	41	62
		仮称西公民館建設推進	2	1	1	43	62
		仮称霞ヶ関西公民館建設推進	2	1	1	44	63
	文化財保護課	河越館跡整備 重点	2	3	2	63	77
	中央公民館	公民館施設整備	2	1	1	45	63
	博物館	博物館等運営管理	2	1	1	46	63
学校教育部	学校管理課	オールマイティーチャーター配置事業 重点	2	2	1	48	67
		市立高等学校将来構想推進	2	2	2	55	71
	教育指導課	生徒指導の充実・強化 重点	2	2	1	49	67
	学校給食課	学校給食センター施設整備	2	2	2	56	72
	教育センター	英語指導助手配置事業	2	2	1	50	68
		小学校情報教育推進	2	2	1	51	68
		中学校情報教育推進	2	2	1	52	68
		教育センター運営管理	2	2	2	57	72
川越地区 消防局	消防局総務課	川越市消防団車庫建設	6	2	2	165	175
		消防局庁舎建設	6	2	2	166	175
		消防庁舎改修	6	2	2	167	175
	消防局警防課	消防車両整備	6	2	2	168	176
		川越市消防団消防車両整備	6	2	2	169	176
		消防資器材整備	6	2	2	170	176
		川越市消防水利の増設	6	2	2	171	177
	消防局救急課	救急高度化の推進	6	2	2	172	177
	消防局指揮統制課	消防通信整備	6	2	2	173	177

※組織名等については、平成 25 年度のものです。

第三次川越市総合計画実施計画

(平成 25 年度～平成 27 年度)

平成 25 年 3 月

発 行 川越市

編 集 政策財政部政策企画課

〒350－8601 川越市元町 1 丁目 3 番地 1

TEL 049-224-8811(代表)

TEL 049-224-5503(直通)

FAX 049-225-2895

E-mail seisakukikaku@city.kawagoe.saitama.jp



川越市シンボルマーク